

令和5年度
白河市幸福度に関する
市民アンケート調査

調査報告書

令和6年1月
白河市

-目次-

1. 調査概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の概要	1
2. 回答者の属性	4
3. 集計	12
I. 安全・安心	
(1) 防犯対策の充実	12
(2) 治安の良さ	13
(3) 交通安全対策の充実	14
(4) 生活情報の伝達	15
(5) 救急医療体制の充実	16
(6) 災害に対する個人の備え	17
(7) 災害時の助け合い	18
(8) 防災性	19
(9) 安全・安心の実感	20
(10) 幸せにとって特に重要だと思うもの	21
II. 健康・福祉・子育て	
(1) 運動の実施	22
(2) 健康的な食生活	23
(3) 体の休息	24
(4) 心の安らぎ	25
(5) 医療の充実	26
(6) 福祉の充実	27
(7) 家族の理解・協力	28
(8) 子育て環境の充実	29
(9) 地域の子育てへの理解・協力	30
(10) 望む子育てができる環境の充実	31
(11) 健康の実感	32
(12) 幸せにとって特に重要だと思うもの	33
III. 産業・雇用	
(1) 生活の安定	34
(2) ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）	35
(3) 仕事のやりがい	36
(4) まちの活気	37
(5) 買い物の利便性	38
(6) まちの魅力	39
(7) 生活のゆとり	40
(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの	41

IV. 教育・文化・生涯学習

(1) 地域における子どもの成長	42
(2) 生きる力の習得.....	43
(3) 親子のコミュニケーション	44
(4) 教育環境の充実.....	45
(5) 興味・関心事への取組	46
(6) 文化芸術への取組.....	47
(7) スポーツができる環境の充実	48
(8) 生涯学習環境の充実.....	49
(9) 地域への愛着	50
(10) 充実した余暇や興味・関心事への取組みの実感.....	51
(11) 幸せにとって特に重要だと思うもの	52

V. 都市基盤・環境

(1) バリアフリー	53
(2) 外食やショッピングの充実	54
(3) 交通の利便性	55
(4) まちなみの良さ.....	56
(5) 周辺環境の快適さ.....	57
(6) 豊かな自然環境.....	58
(7) 生活環境の充実.....	59
(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの.....	60

VI. コミュニティ

(1) 地域の人との交流のしやすさ	61
(2) 地域での交流の充実.....	62
(3) 自分の役割	63
(4) 頼れる人がいる実感.....	64
(5) 恋の実感	65
(6) 心地よい空間	66
(7) 多様性への理解.....	67
(8) 地域の人とのふれあいの実感	68
(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの.....	69

VII. 総合

(1) 6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位.....	70
(2) 幸福実感	71
(3) 幸福実感 属性別結果	71

4. 調査票.....	81
-------------	----

1. 調査概要

(1) 調査の目的

市民の幸福度を測るアンケートを実施し、その結果を白河市行動計画における各施策の達成状況の把握や行政サービス改善の基礎資料として活用する。

(2) 調査の概要

調査対象：18歳以上の市民3,000人

調査方法：郵送による配布

郵送又はインターネット(LOGOフォーム)による回収

調査期間：令和5年7月28日～8月21日

回収結果：回収数934人（回収率31.1%）

郵送回答737人

インターネット回答197人

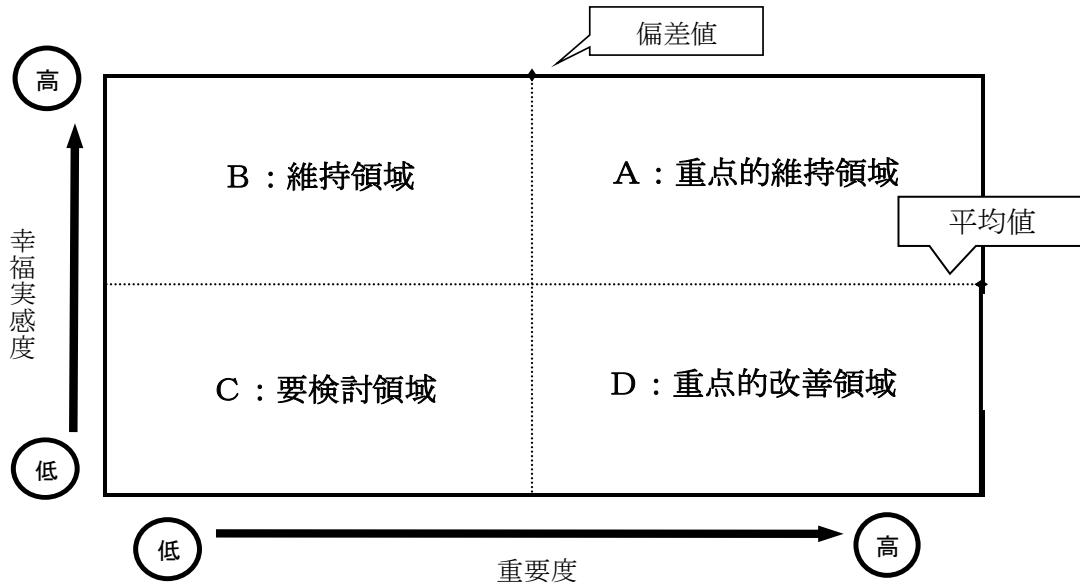
【調査結果の見方】

- ・回答は実数及び回答率（%）で表し、グラフについては回答率を基に作成している。
- ・回答率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・図表中の「n」は回答者総数(または該当者質問での該当者数)であり、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
※「n」が30以下の項目は参考値として掲載。
- ・回答者の属性における「年代」は、アンケート調査の回答項目と同様としているが、クロス集計においては「10歳～20歳代」としている。

【ポートフォリオ分析】

- ・幸福実感度と重要度を軸に2次元グラフで表現することで、課題を抽出。
幸福実感度の割合と重要度の偏差値を中心に4つのエリアに分け、相対的な評価として以下のカテゴリーに施策を分類。

◆幸福実感度と重要度のポートフォリオ図



A：重点的維持領域

重要度も幸福実感度も高くなっている。引き続き、幸福実感度に対する高い評価が得られるよう、取り組みの継続実施が必要である。

B：維持領域

重要度は偏差値に比べて低く、幸福実感度は高くなっている。現状を維持しつつ、内容によっては見直しの検討が必要である。

C：要検討領域

重要度も幸福実感度も偏差値・平均値に比べて低くなっていることから、必要に応じた推進・見直しが求められる。

D：重点的改善領域

重要度は高く、幸福実感度は平均値に比べて低くなっている。最も課題のある施策であるため、今後、優先的に改善に取り組んでいくことが重要である。

◆幸福実感度の算出式

$$\text{幸福実感度} = \frac{\text{感じる(大いに感じる・まあまあ感じる)} \times \text{回答数}}{\text{回答者総数} - \text{無回答数}}$$

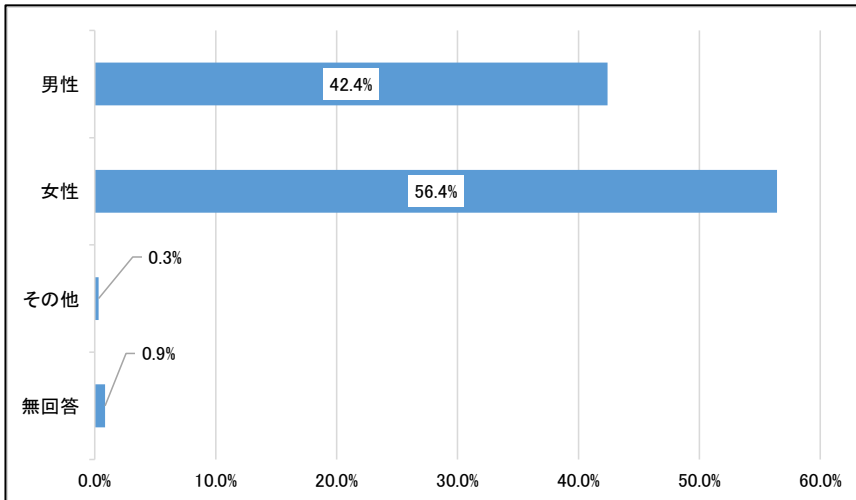
◆幸福実感度の算出式

$$\text{重要度} = 50 + \frac{(\text{「幸せにとって特に重要なもの：1位」} \times 3 \text{点} + \text{「幸せにとって特に重要なもの：2位」} \times 2 \text{点} + \text{「幸せにとって特に重要なもの：2位」} \times 1 \text{点}) - \text{平均点}}{\text{標準偏差}}$$

2. 回答者の属性

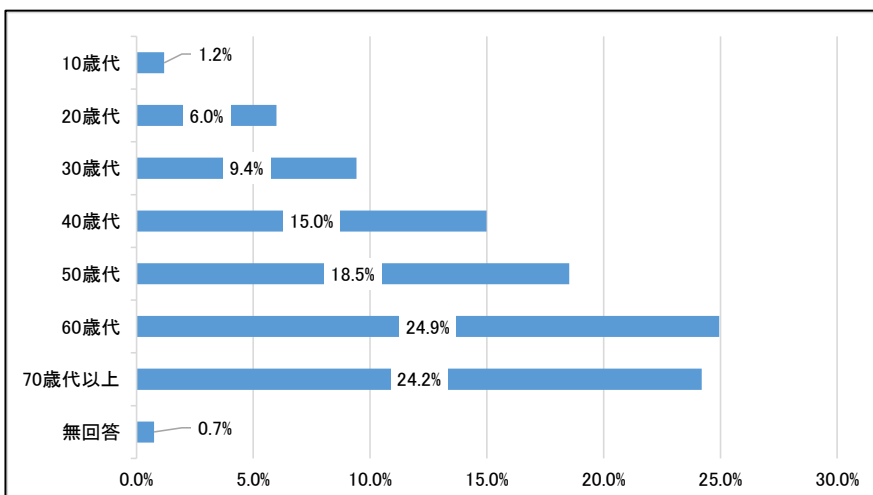
(1)性別

No	回答	回答数	回答率
1	男性	396	42.4%
2	女性	527	56.4%
3	その他	3	0.3%
4	無回答	8	0.9%
	計	934	100.0%



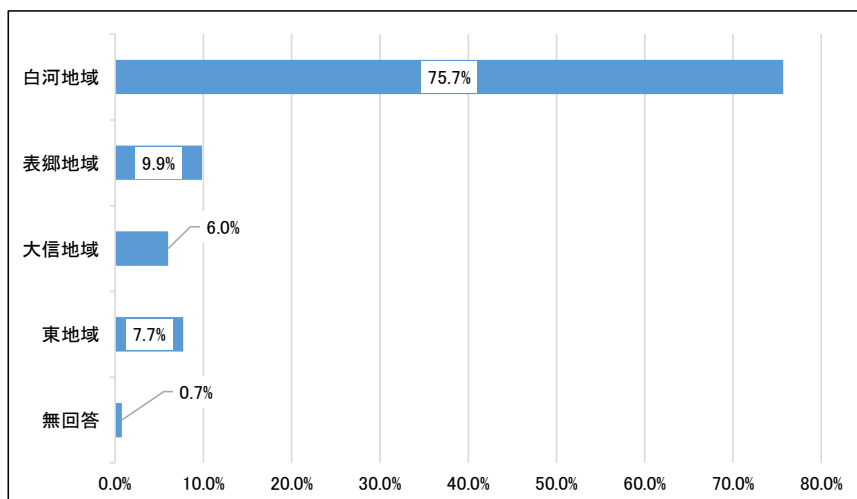
(2)年代

No	回答	回答数	回答率
1	10歳代	11	1.2%
2	20歳代	56	6.0%
3	30歳代	88	9.4%
4	40歳代	140	15.0%
5	50歳代	173	18.5%
6	60歳代	233	24.9%
7	70歳代以上	226	24.2%
	無回答	7	0.7%
	計	934	100.0%



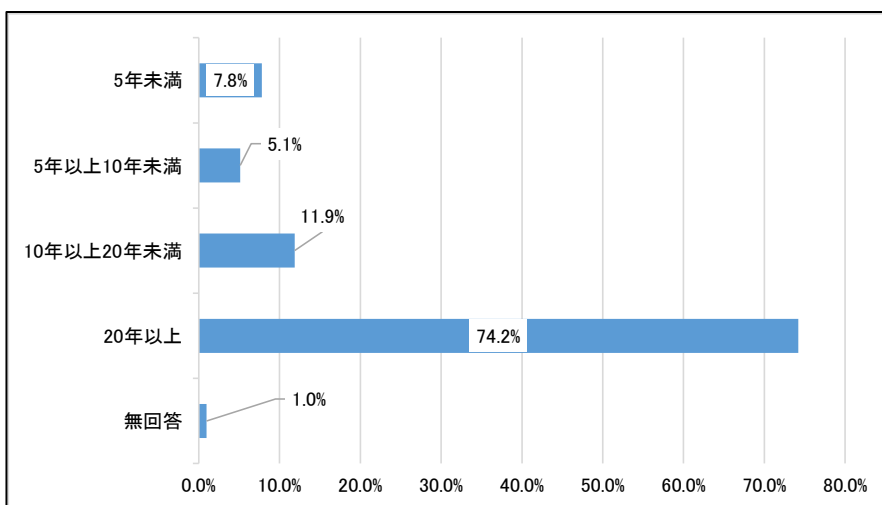
(3)居住地

No	回答	回答数	回答率
1	白河地域	707	75.7%
2	表郷地域	92	9.9%
3	大信地域	56	6.0%
4	東地域	72	7.7%
	無回答	7	0.7%
	計	934	100.0%



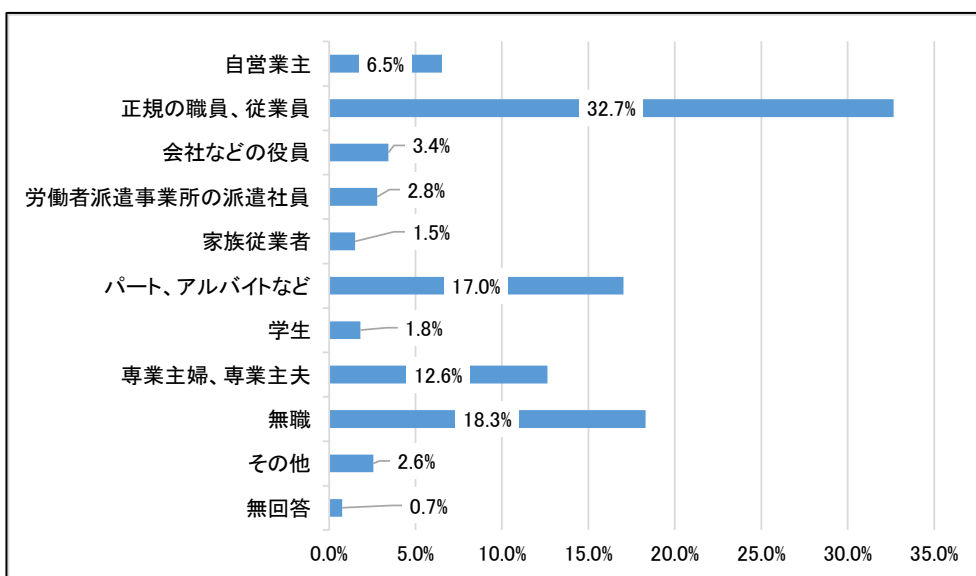
(4)居住年数

No	回答	回答数	回答率
1	5年未満	73	7.8%
2	5年以上10年未満	48	5.1%
3	10年以上20年未満	111	11.9%
4	20年以上	693	74.2%
	無回答	9	1.0%
	計	934	100.0%



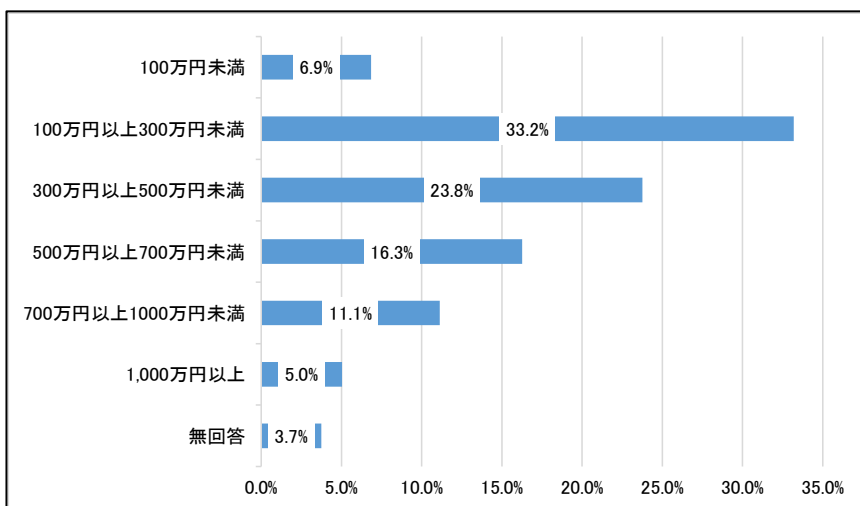
(5)就業形態

No	回答	回答数	回答率
1	自営業主	61	6.5%
2	正規の職員、従業員	305	32.7%
3	会社などの役員	32	3.4%
4	労働者派遣事業所の派遣社員	26	2.8%
5	家族従業者	14	1.5%
6	パート、アルバイトなど	159	17.0%
7	学生	17	1.8%
8	専業主婦、専業主夫	118	12.6%
9	無職	171	18.3%
10	その他	24	2.6%
	無回答	7	0.7%
	計	934	100.0%



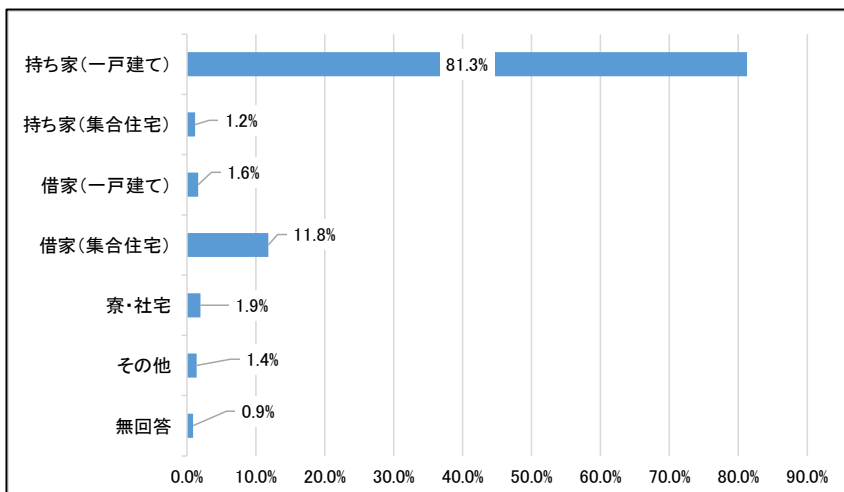
(6)世帯年収

No	回答	回答数	回答率
1	100万円未満	64	6.9%
2	100万円以上300万円未満	310	33.2%
3	300万円以上500万円未満	222	23.8%
4	500万円以上700万円未満	152	16.3%
5	700万円以上1000万円未満	104	11.1%
6	1,000万円以上	47	5.0%
	無回答	35	3.7%
	計	934	100.0%



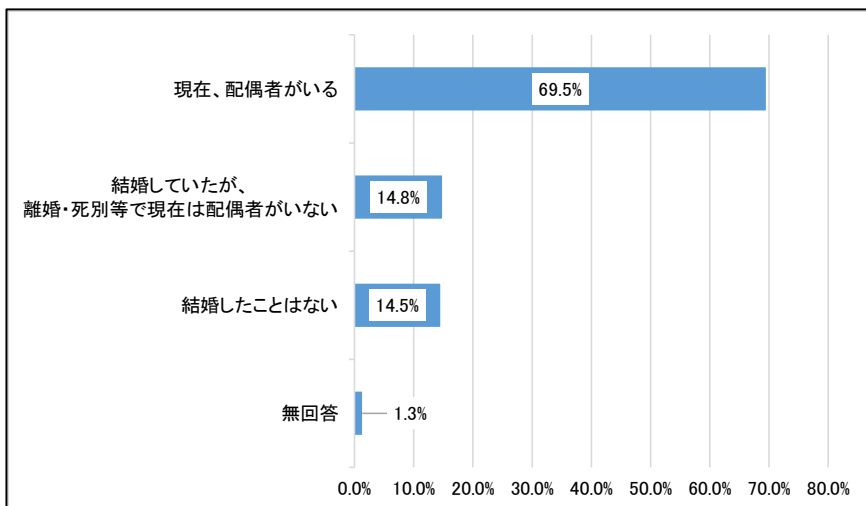
(7)居住形態

No	回答	回答数	回答率
1	持ち家（一戸建て）	759	81.3%
2	持ち家（集合住宅）	11	1.2%
3	借家（一戸建て）	15	1.6%
4	借家（集合住宅）	110	11.8%
5	寮・社宅	18	1.9%
6	その他	13	1.4%
	無回答	8	0.9%
	計	934	100.0%



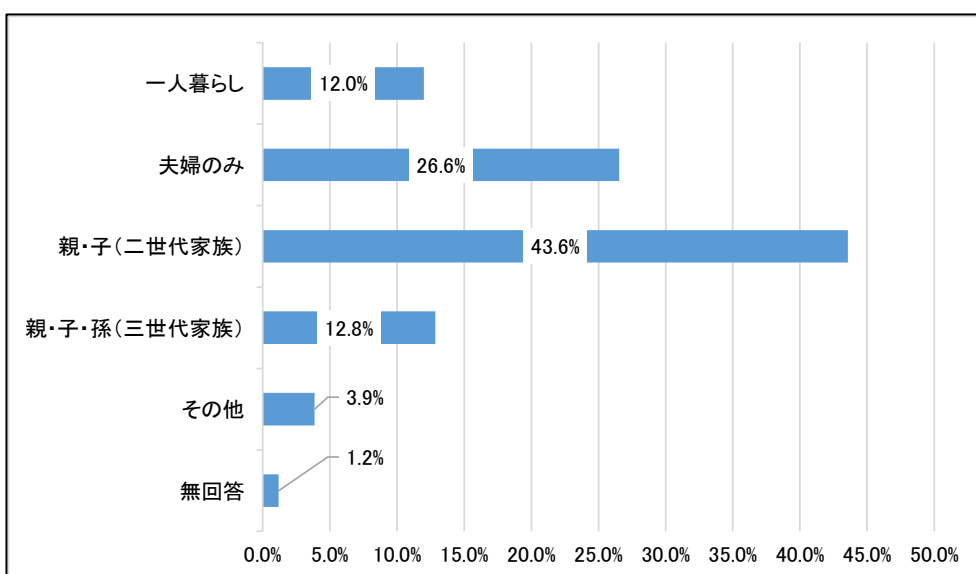
(8)配偶者の有無

No	回答	回答数	回答率
1	現在、配偶者がいる	649	69.5%
2	結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない	138	14.8%
3	結婚したことはない	135	14.5%
	無回答	12	1.3%
	計	934	100.0%



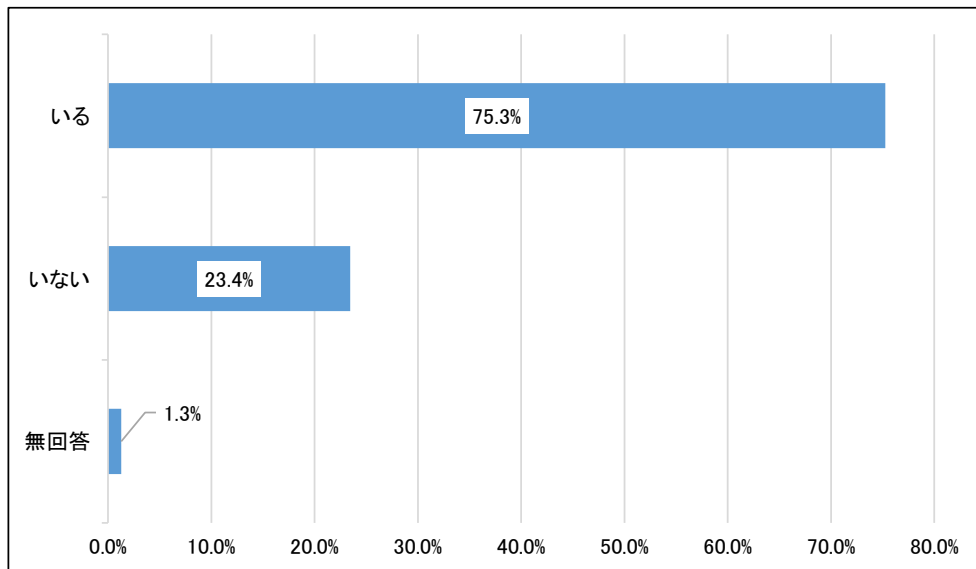
(9)家族構成

No	回答	回答数	回答率
1	一人暮らし	112	12.0%
2	夫婦のみ	248	26.6%
3	親・子（二世世代家族）	407	43.6%
4	親・子・孫（三世世代家族）	120	12.8%
5	その他	36	3.9%
	無回答	11	1.2%
	計	934	100.0%



(10)子どもの有無

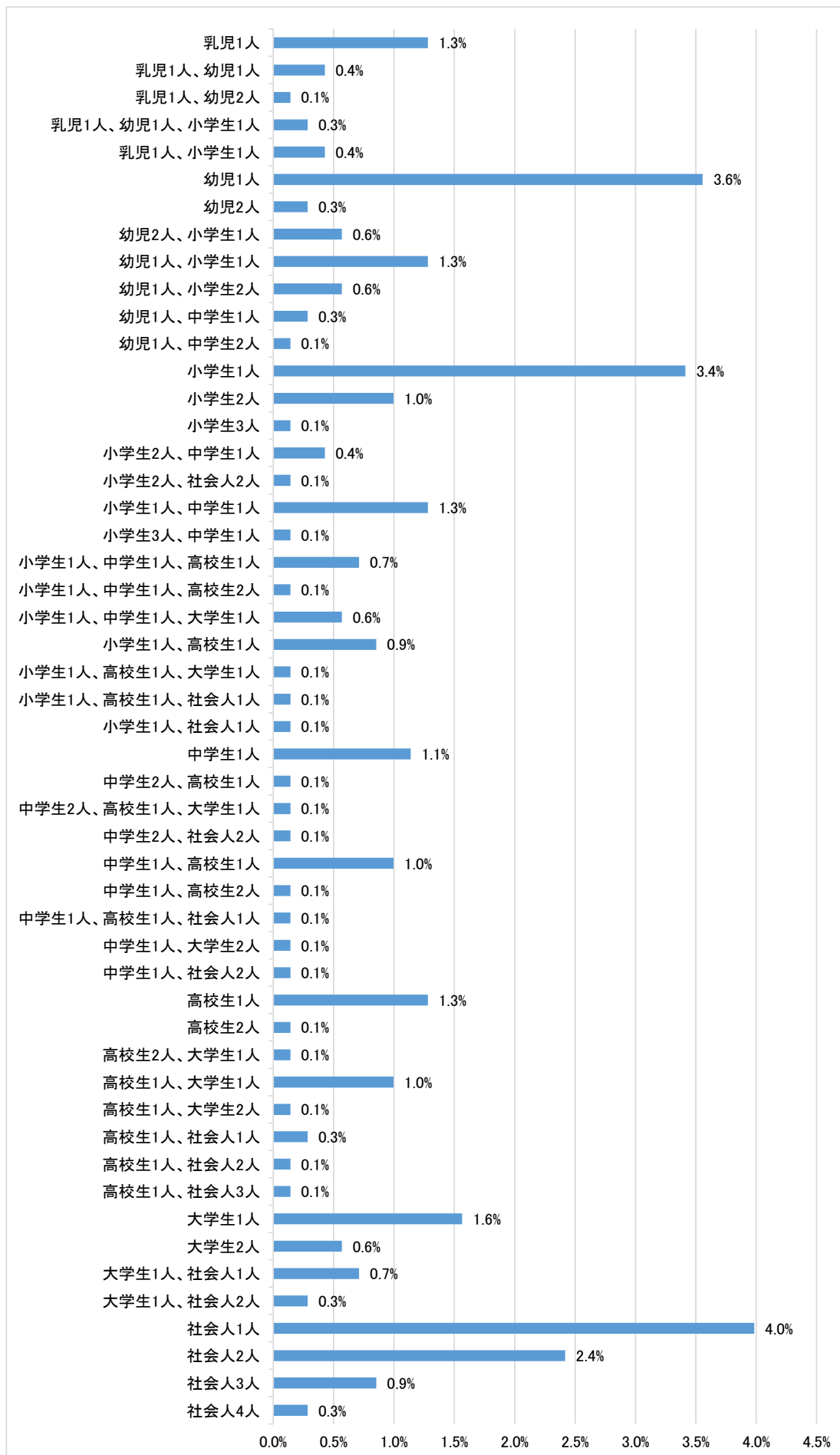
No	回答	回答数	回答率
1	いる	703	75.3%
2	いない	219	23.4%
3	無回答	12	1.3%
	計	934	100.0%



(11)回答者のお子さんの属性

No	回答	回答数	回答率
1	乳児1人	9	1.3%
2	乳児1人、幼児1人	3	0.4%
3	乳児1人、幼児2人	1	0.1%
4	乳児1人、幼児1人、小学生1人	2	0.3%
5	乳児1人、小学生1人	3	0.4%
6	幼児1人	25	3.6%
7	幼児2人	2	0.3%
8	幼児2人、小学生1人	4	0.6%
9	幼児1人、小学生1人	9	1.3%
10	幼児1人、小学生2人	4	0.6%
11	幼児1人、中学生1人	2	0.3%
12	幼児1人、中学生2人	1	0.1%
13	小学生1人	24	3.4%
14	小学生2人	7	1.0%
15	小学生3人	1	0.1%
16	小学生2人、中学生1人	3	0.4%
17	小学生2人、社会人2人	1	0.1%
18	小学生1人、中学生1人	9	1.3%
19	小学生3人、中学生1人	1	0.1%
20	小学生1人、中学生1人、高校生1人	5	0.7%
21	小学生1人、中学生1人、高校生2人	1	0.1%
22	小学生1人、中学生1人、大学生1人	4	0.6%
23	小学生1人、高校生1人	6	0.9%
24	小学生1人、高校生1人、大学生1人	1	0.1%
25	小学生1人、高校生1人、社会人1人	1	0.1%
26	小学生1人、社会人1人	1	0.1%
27	中学生1人	8	1.1%
28	中学生2人、高校生1人	1	0.1%
29	中学生2人、高校生1人、大学生1人	1	0.1%
30	中学生2人、社会人2人	1	0.1%
31	中学生1人、高校生1人	7	1.0%
32	中学生1人、高校生2人	1	0.1%
33	中学生1人、高校生1人、社会人1人	1	0.1%
34	中学生1人、大学生2人	1	0.1%
35	中学生1人、社会人2人	1	0.1%
36	高校生1人	9	1.3%
37	高校生2人	1	0.1%
38	高校生2人、大学生1人	1	0.1%
39	高校生1人、大学生1人	7	1.0%
40	高校生1人、大学生2人	1	0.1%
41	高校生1人、社会人1人	2	0.3%
42	高校生1人、社会人2人	1	0.1%
43	高校生1人、社会人3人	1	0.1%
44	大学生1人	11	1.6%
45	大学生2人	4	0.6%
46	大学生1人、社会人1人	5	0.7%
47	大学生1人、社会人2人	2	0.3%
48	社会人1人	28	4.0%
49	社会人2人	17	2.4%
50	社会人3人	6	0.9%
51	社会人4人	2	0.3%
	無回答	453	64.4%
	計	703	100.0%

(11)回答者のお子さんの属性



※「無回答」は除く

3. 集計

I. 安全・安心

(1) 防犯対策の充実

■ <感じない>が約3割を占める。

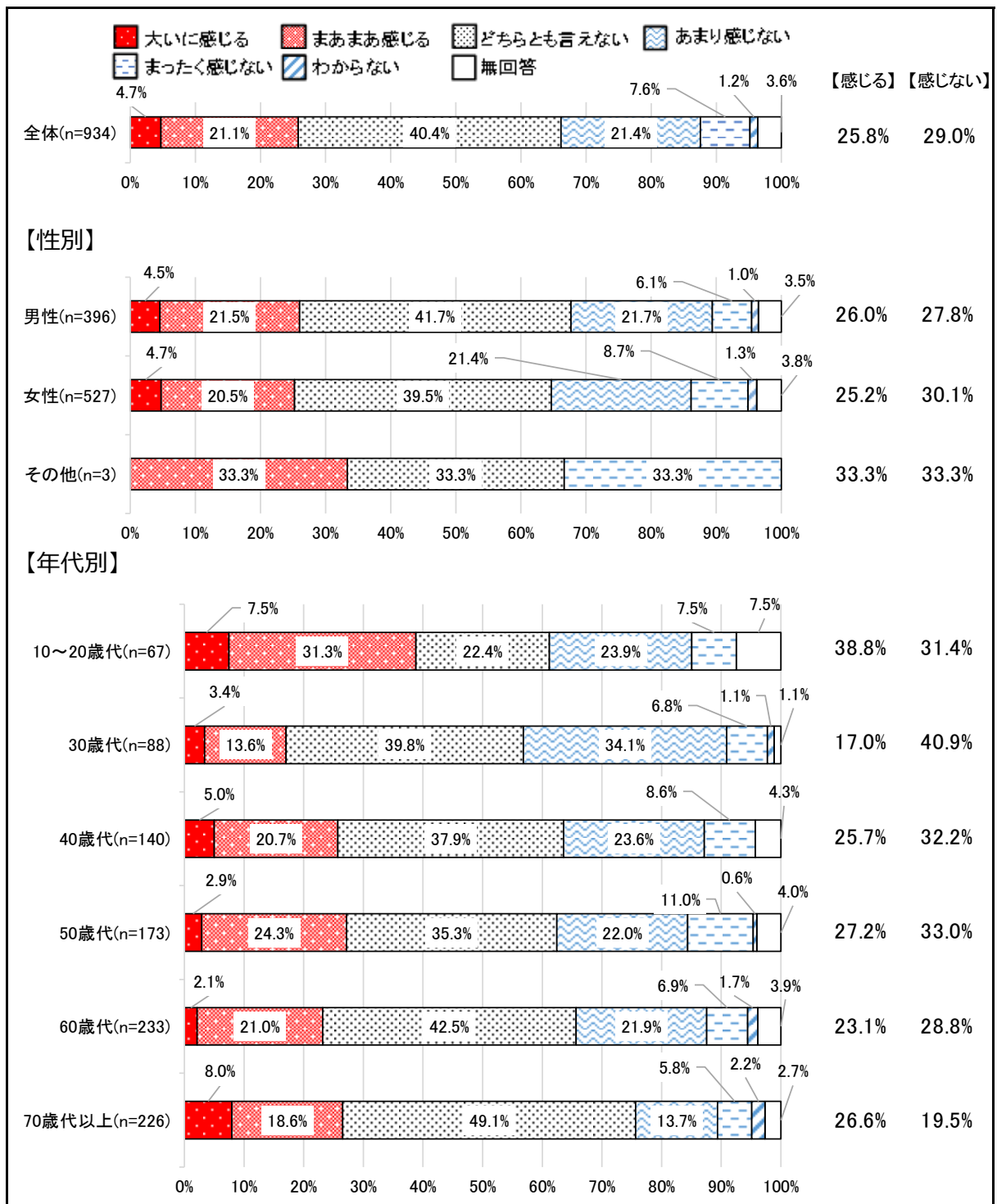
問1(1) お住いの地域は、防犯対策（街灯、住民による見守りなど）が
しっかりしていると感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は29.0%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の25.8%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は男性が26.0%であり、女性の25.2%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は10~20歳代で38.8%と最も高くなっている。
「感じない」は30歳代で40.9%と最も高くなっている。



(2) 治安の良さ

■ <感じる>が約5割を占める。

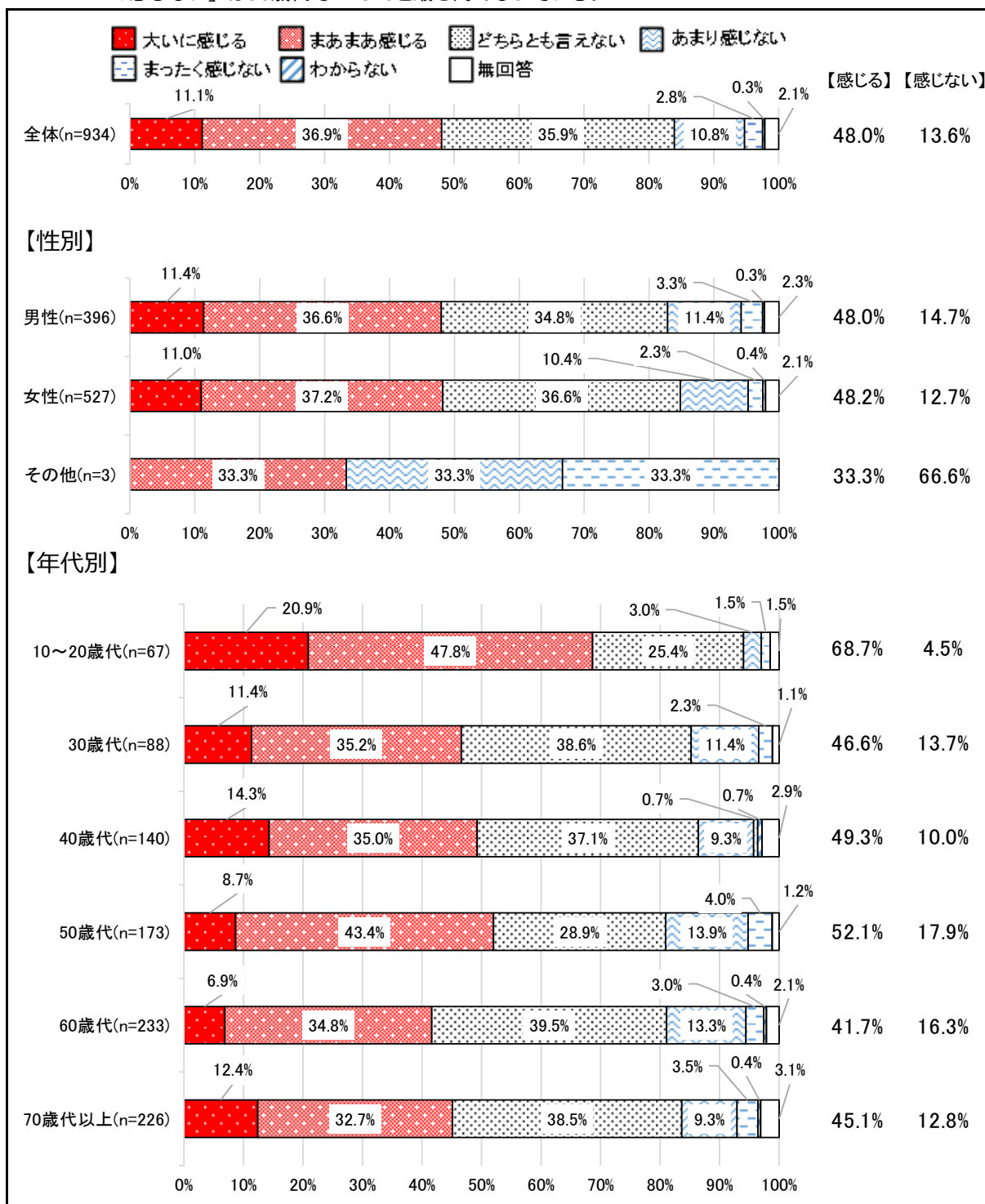
問1(2) お住いの地域は、治安が良く、安心して暮らせると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は約5割を占め、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の13.6%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は性別による大きな差はみられない。
「感じない」は男性が14.7%であり、女性の12.7%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は10～20歳代で68.7%と最も高くなっている。
「感じない」は50歳代で17.9%と最も高くなっている。



(3) 交通安全対策の充実

■ <感じない>が約3割を占める。

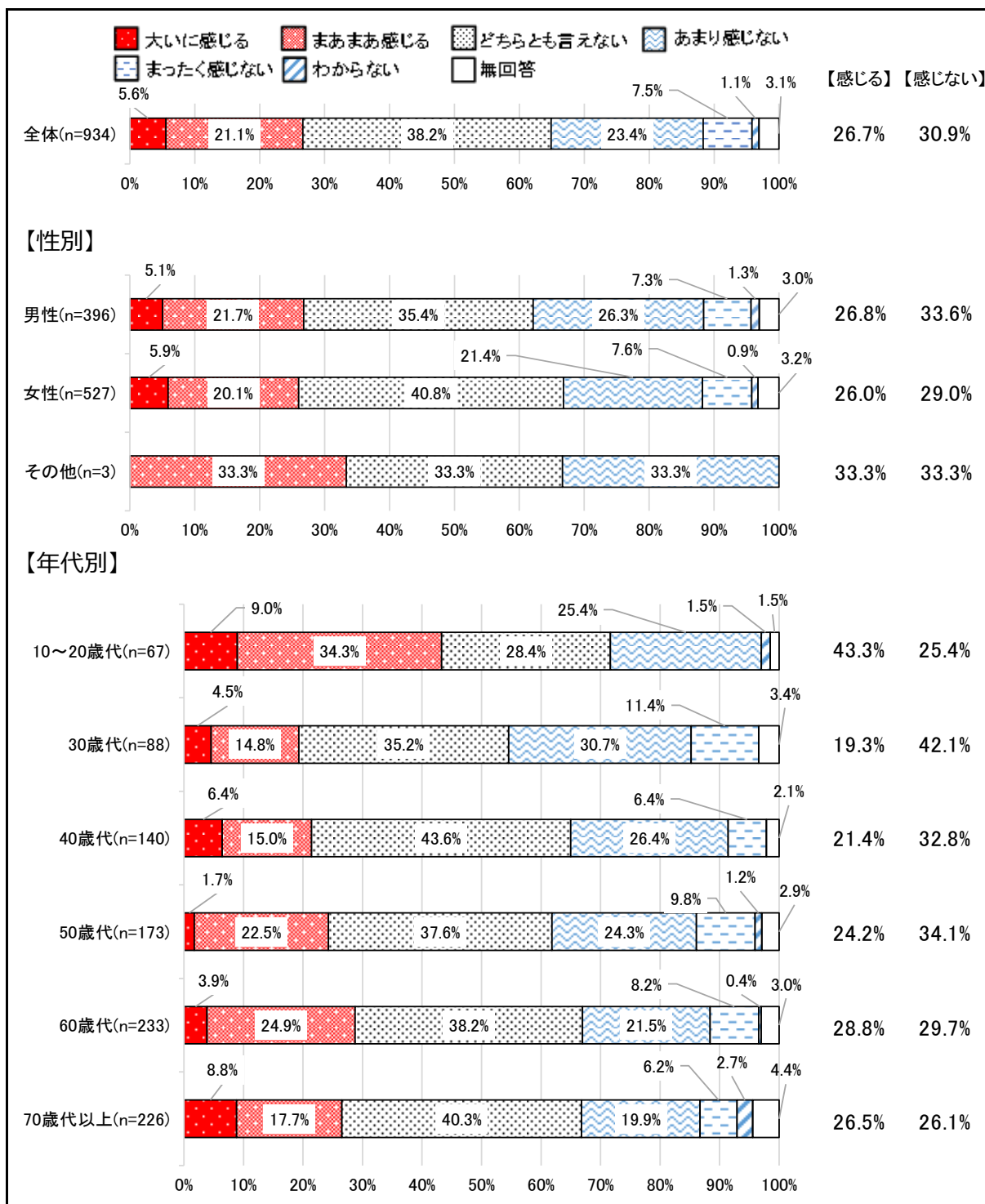
問1 (3) お住いの地域は、交通安全対策がしっかりしていると感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は30.9%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の26.7%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：男女ともに「感じる」が2割台半ばを占める。
- ・ 年代別：「感じる」は10～20歳代で43.3%と最も高くなっている。
「感じない」は30歳代で42.1%と最も高くなっている。



(4) 生活情報の伝達

■ <感じる>が約4割を占める。

問1(4) 生活に必要な情報が届いていると感じますか？

【全体結果】

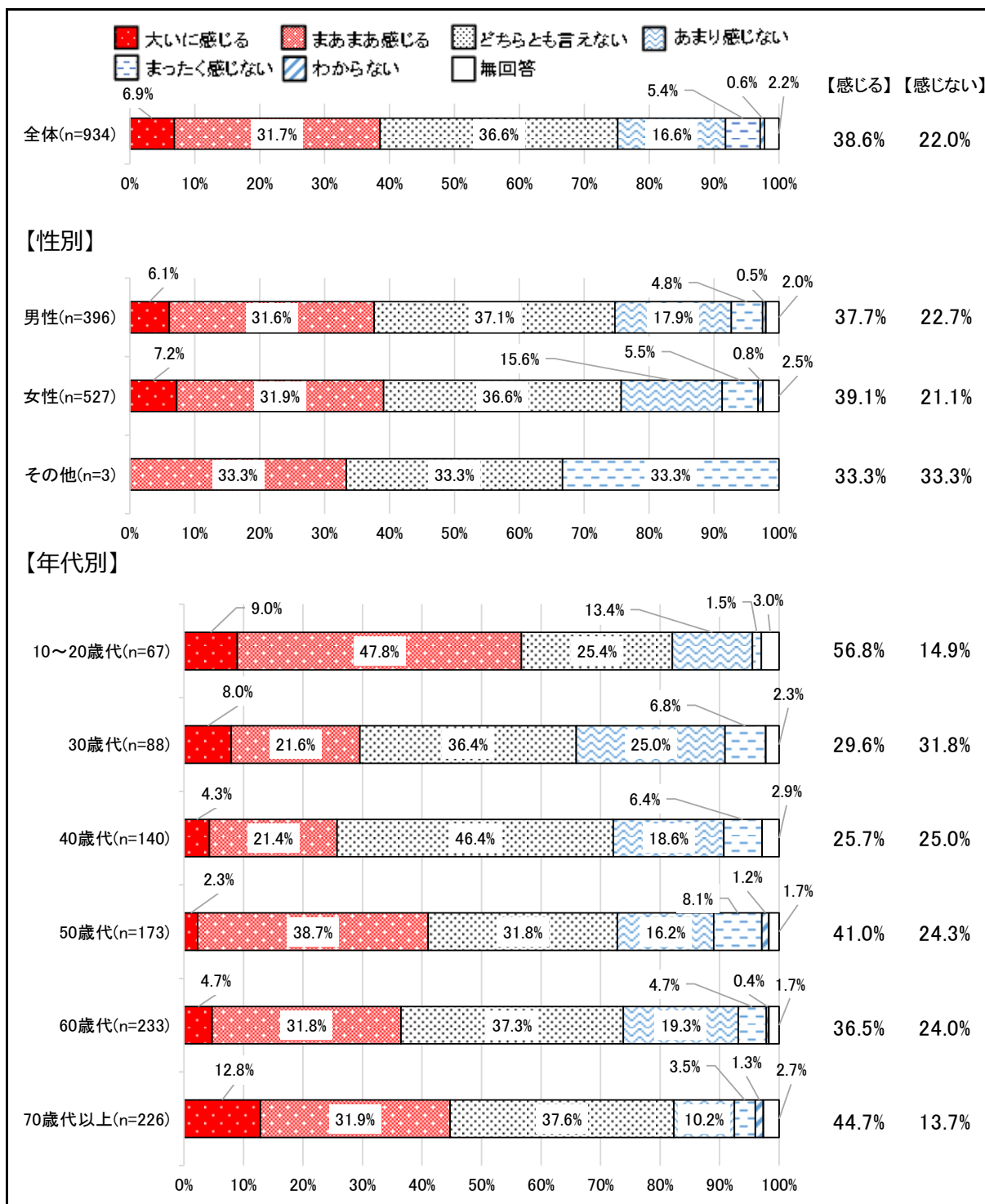
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は38.6%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の22.0%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が39.1%であり、男性の37.7%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20歳代で56.8%と最も高くなっている。

「感じない」は30歳代で31.8%と最も高くなっている。



(5) 救急医療体制の充実

■ <感じない>が約3割を占める。

問1(5) お住いの地域は、万が一の際の救急医療体制が確保されていると感じますか？

【全体結果】

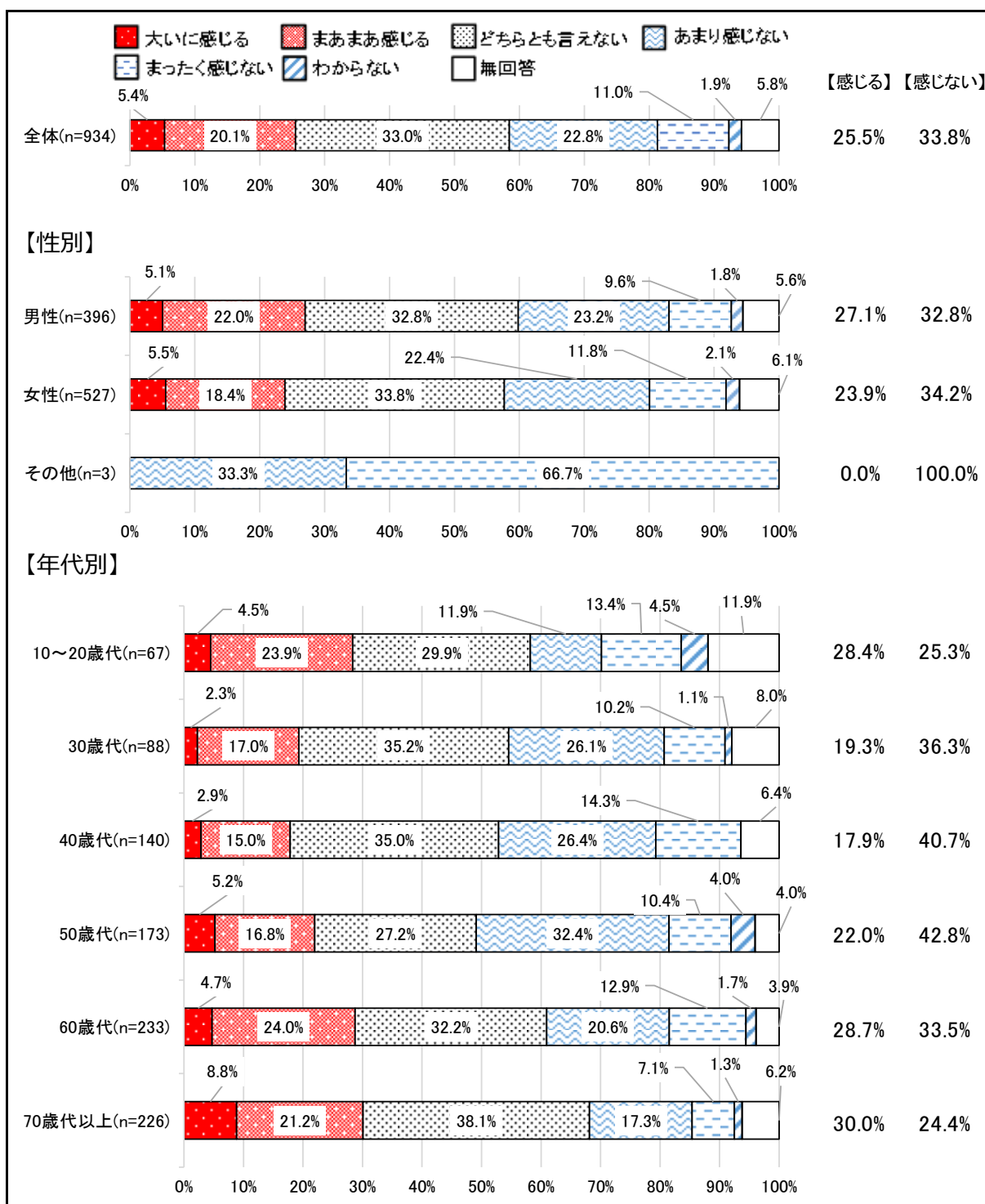
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は33.8%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の25.5%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が27.1%であり、女性の23.9%を上回っている。

・年代別：「感じる」は70歳代以上で30.0%と最も高くなっている。

「感じない」は50歳代で42.8%と最も高くなっており、次いで40歳代で40.7%となっている。



(6) 災害に対する個人の備え

■ <感じない>が約4割を占める。

問1(6) 家庭において、災害(地震・火災・風水害など)に対する自主的な備えができていますと感じますか？

【全体結果】

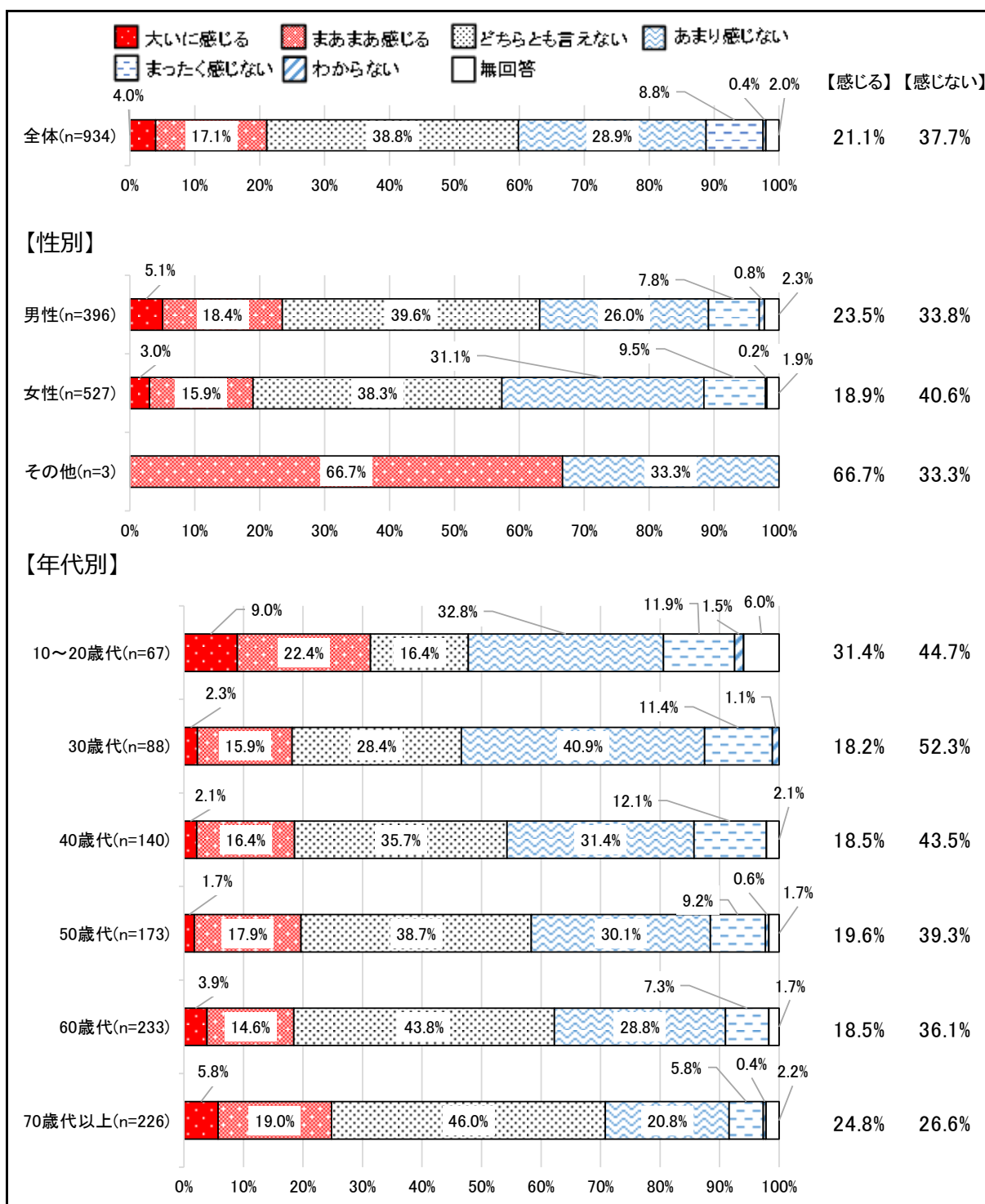
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は37.7%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の21.1%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が23.5%であり、女性の18.9%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で31.4%と最も高くなっている。

「感じない」は30歳代で52.3%と最も高くなっている。



(7) 災害時の助け合い

■ <感じる>が3割台半ばを占める。

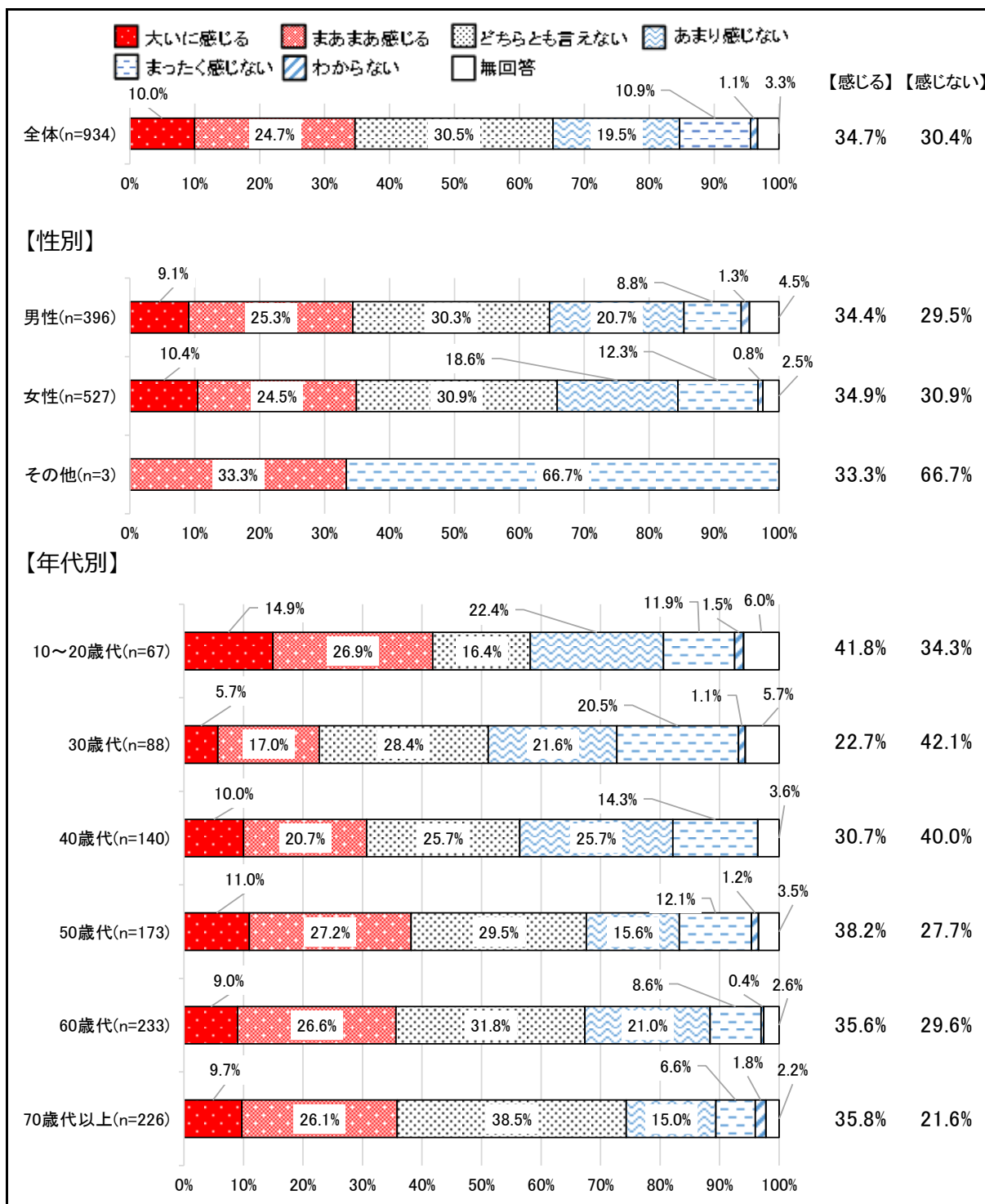
問1 (7) 災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は34.7%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の30.4%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：「感じる」は男女ともに3割台半ばを占める。
- ・ 年代別：「感じる」は10~20歳代で41.8%と最も高くなっている。
「感じない」は30歳代で42.1%と最も高くなっている。次いで40歳代で40.0%となっている。



(8) 防災性

■ <感じる>が約3割を占める。

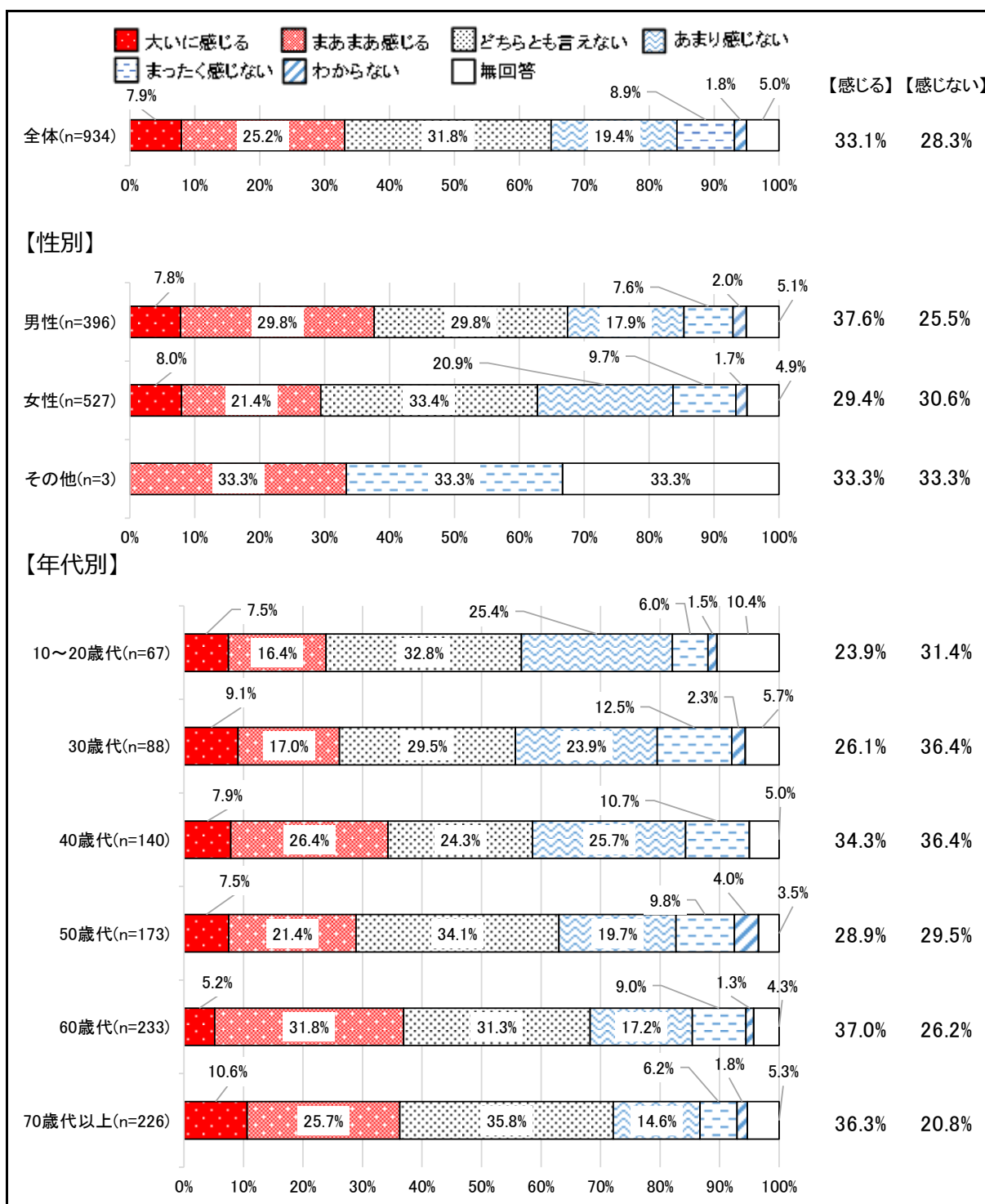
問1 (8) 災害に強い地域だと感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は33.1%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の28.3%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：「感じる」は男性が37.6%であり、女性の29.4%を上回っている。
- ・ 年代別：「感じる」は60歳代で37.0%と最も高くなっている。次いで70歳代以上で36.3%となっている。「感じない」は30歳代、40歳代で36.4%と最も高くなっている。



(9) 安全・安心の実感

■ <感じる>が約3割を占める。

問1(9) お住いの地域は、犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？

【全体結果】

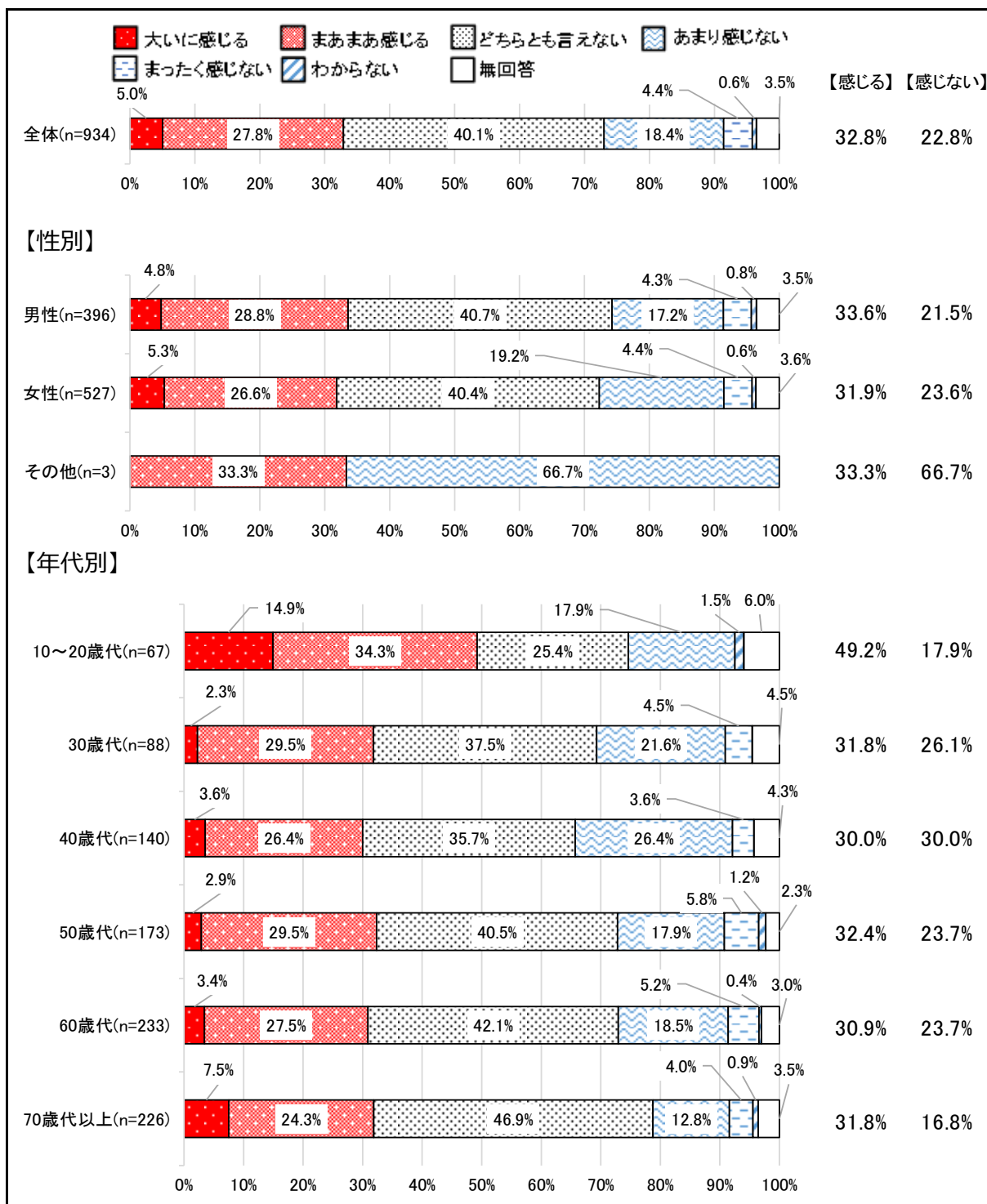
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は32.8%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の22.8%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が33.6%であり、女性の31.9%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で49.2%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で30.0%と最も高くなっている。

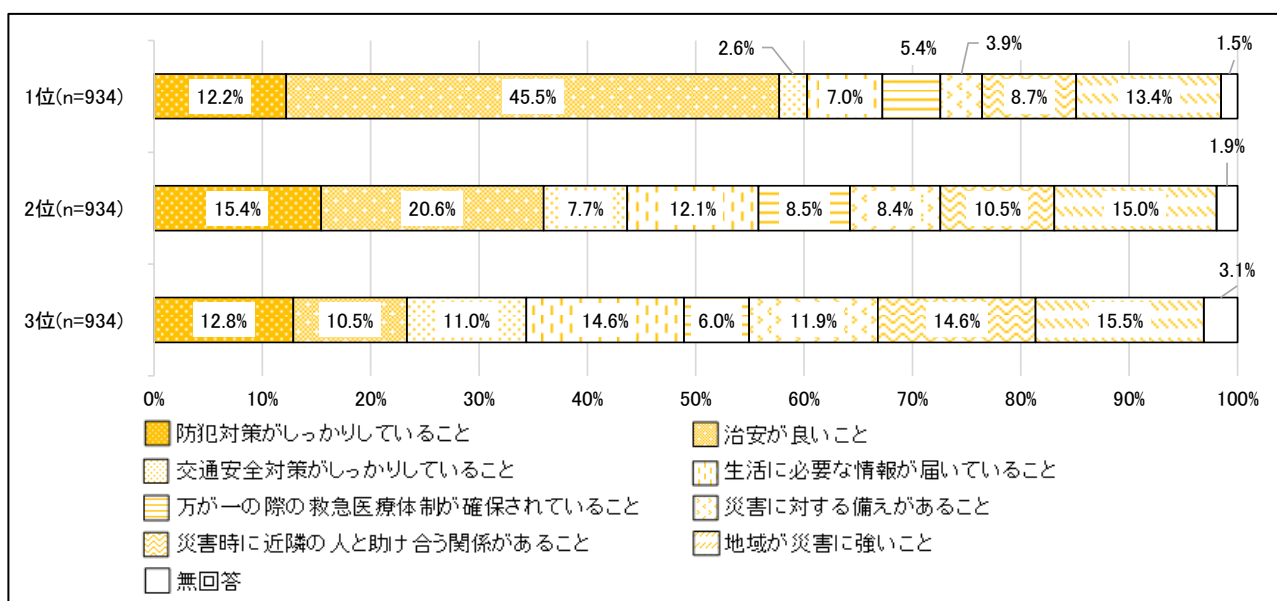


(10) 幸せにとって特に重要だと思うもの

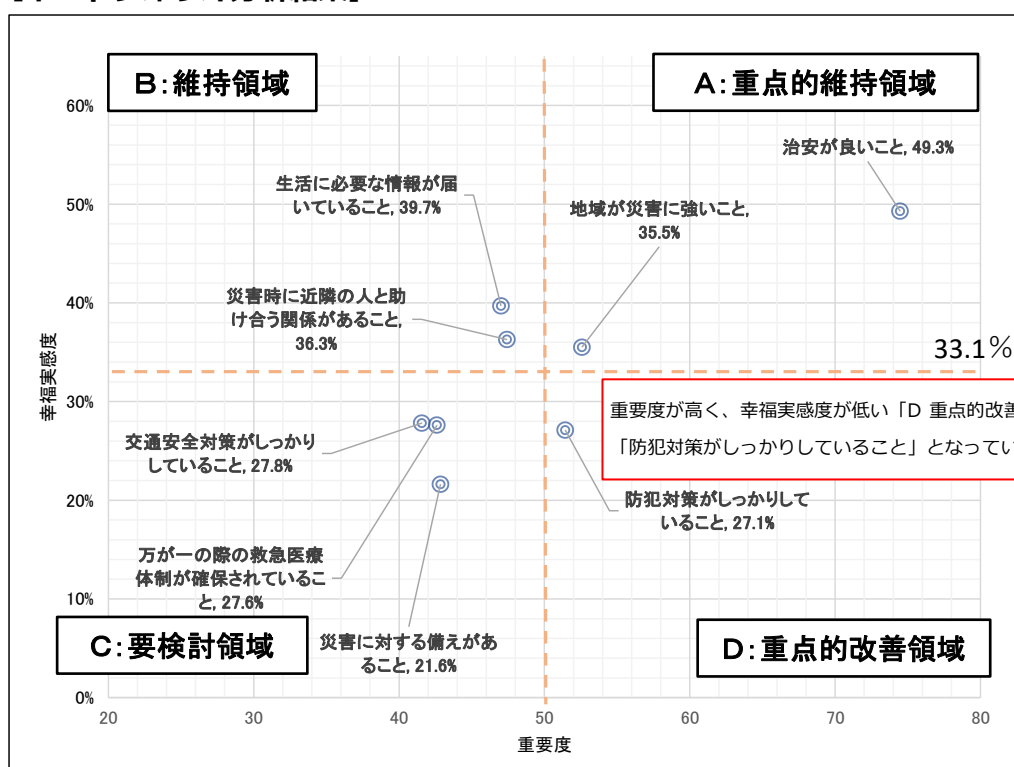
- 【第1位】「治安が良いこと」が4割台半ば
- 【第2位】「治安が良いこと」が2割
- 【第3位】「地域が災害に強いこと」が1割台半ば

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「治安が良いこと」が45.5%であり、最も高くなっている。次いで、「地域が災害に強いこと」が13.4%、「防犯対策がしっかりしていること」が12.2%となっている。また、第2位として選択した項目は「治安が良いこと」が20.6%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域が災害に強いこと」が15.5%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



II. 健康・福祉・子育て

(1) 運動の実施

■ <感じない>が約4割を占める。

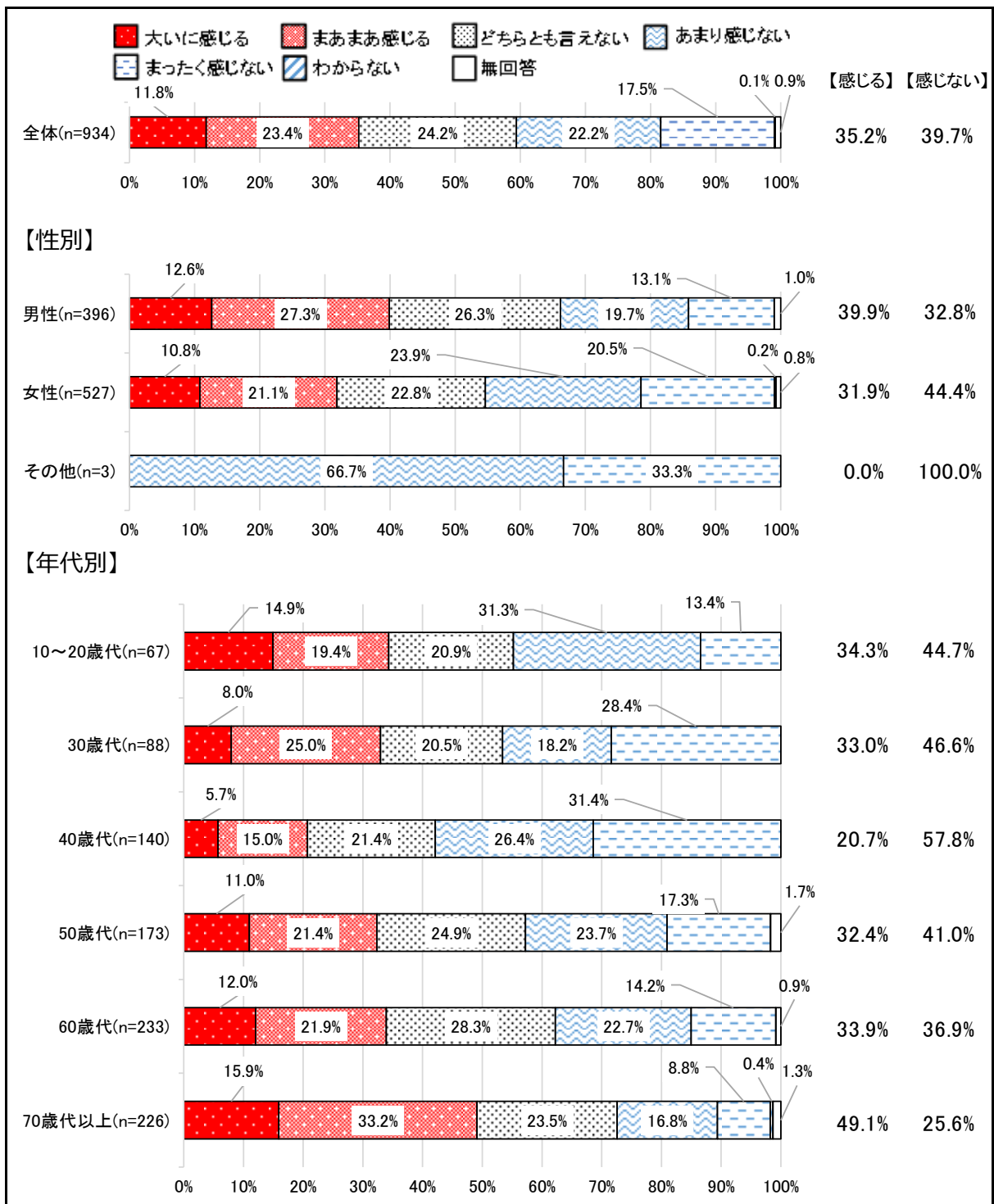
問3 (1) あなたは、スポーツや散歩など気軽に体を動かしたり、運動することができていると思いますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は39.7%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の35.2%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は男性が約4割を占め、女性の31.9%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は70歳代以上で49.1%と最も高くなっている。
「感じない」は40歳代で57.8%と最も高くなっている。



(2) 健康的な食生活

■ <感じる>が約4割を占める。

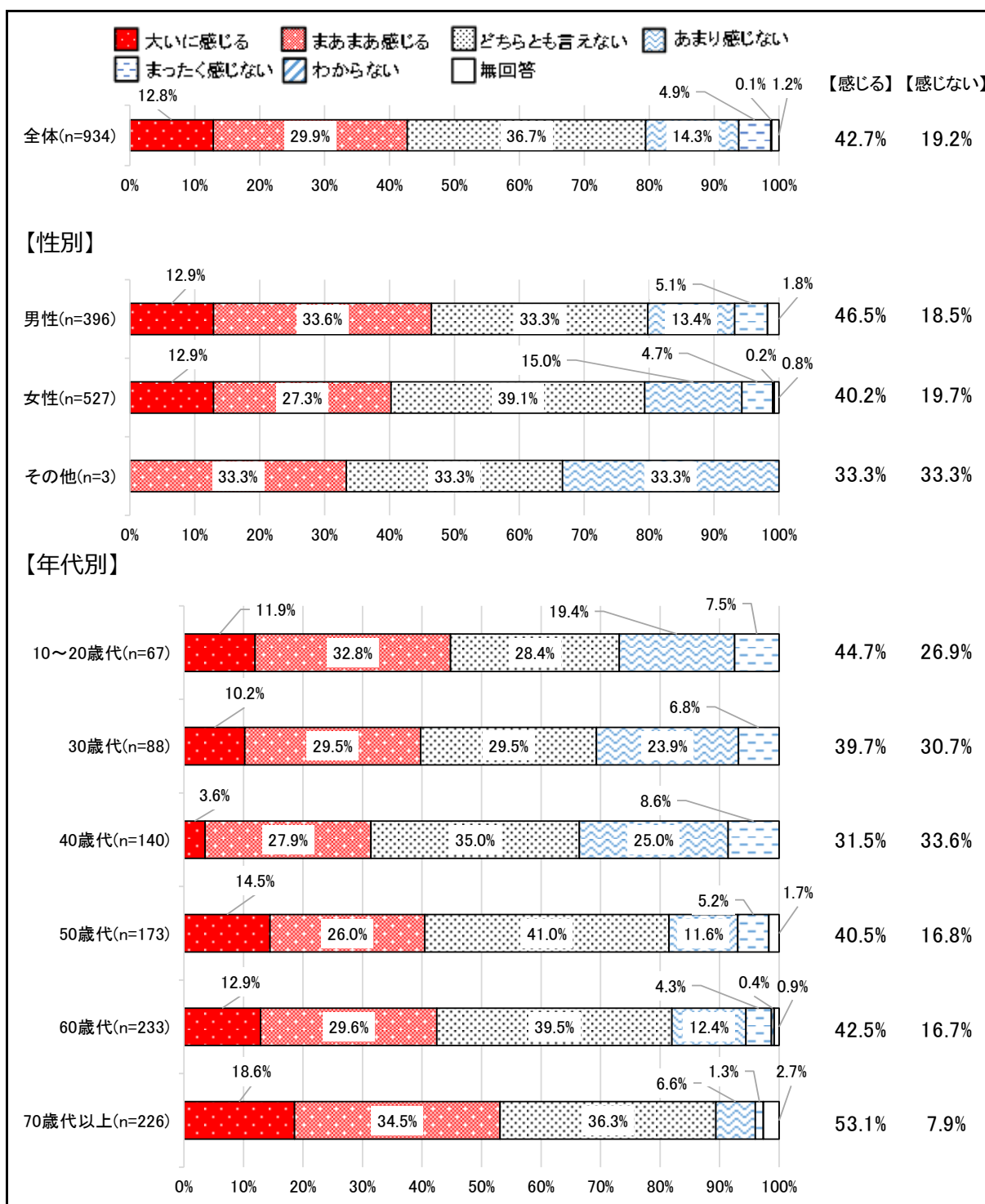
問3(2) あなたは、健康的な食生活を送ることができていると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は42.7%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の19.2%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：「感じる」は男性が46.5%であり、女性の40.2%を上回っている。
- ・ 年代別：「感じる」は70歳代以上で53.1%と最も高くなっている。
「感じない」は40歳代で33.6%と最も高くなっている。次いで30歳代で30.7%となっている。



(3) 体の休息

■ <感じる>が約4割を占める。

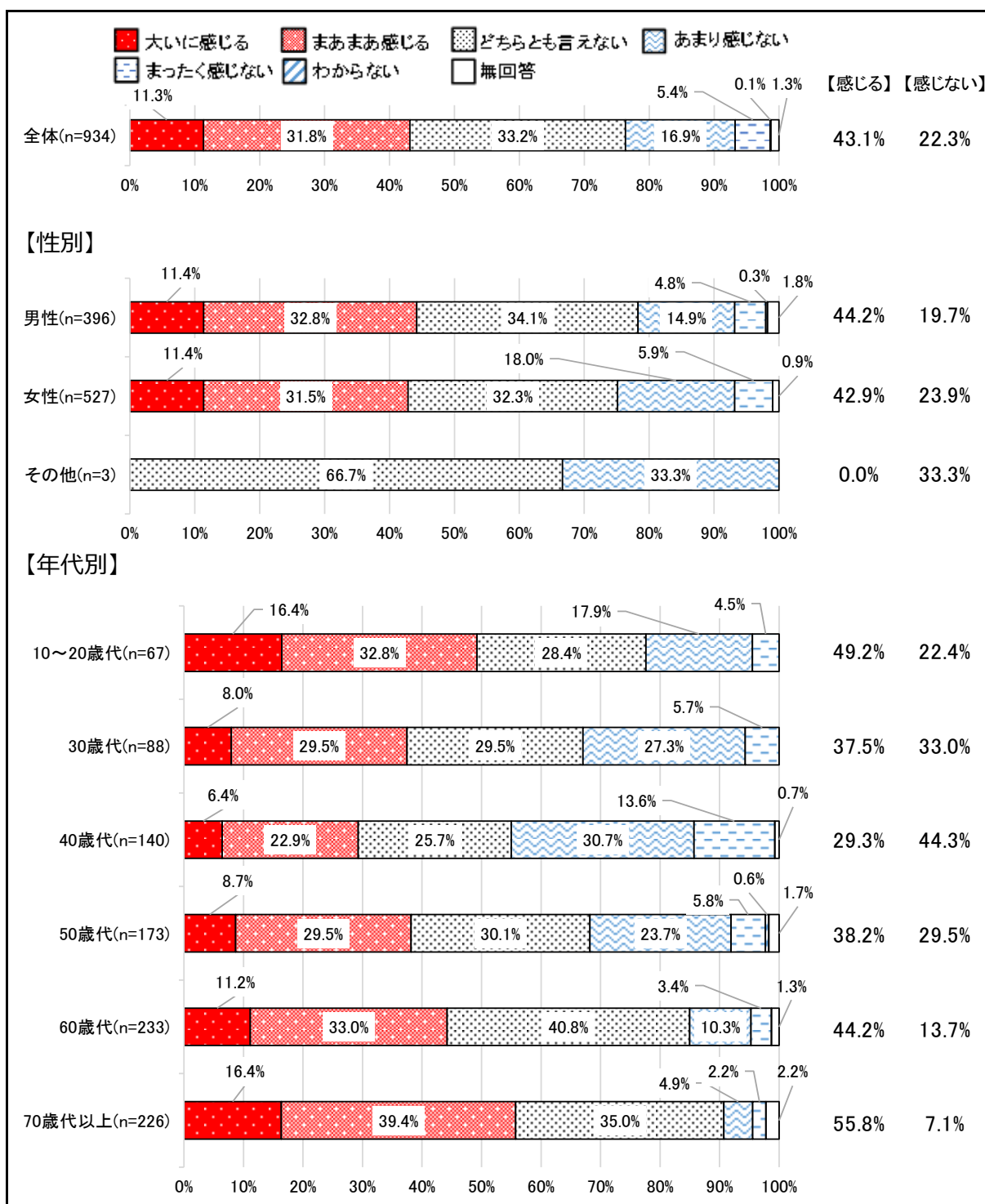
問3 (3) あなたは、体を休めることができていると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は43.1%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の22.3%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は男性が44.2%であり、女性の42.9%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は70歳代以上で55.7%と最も高くなっている。
「感じない」は40歳代で44.3%と最も高くなっている。



(4) 心の安らぎ

■ <感じる>が約5割を占める。

問3(4) あなたは、楽しい、うれしい、面白いなど、明るい気持ちになることが多いと感じていますか？

【全体結果】

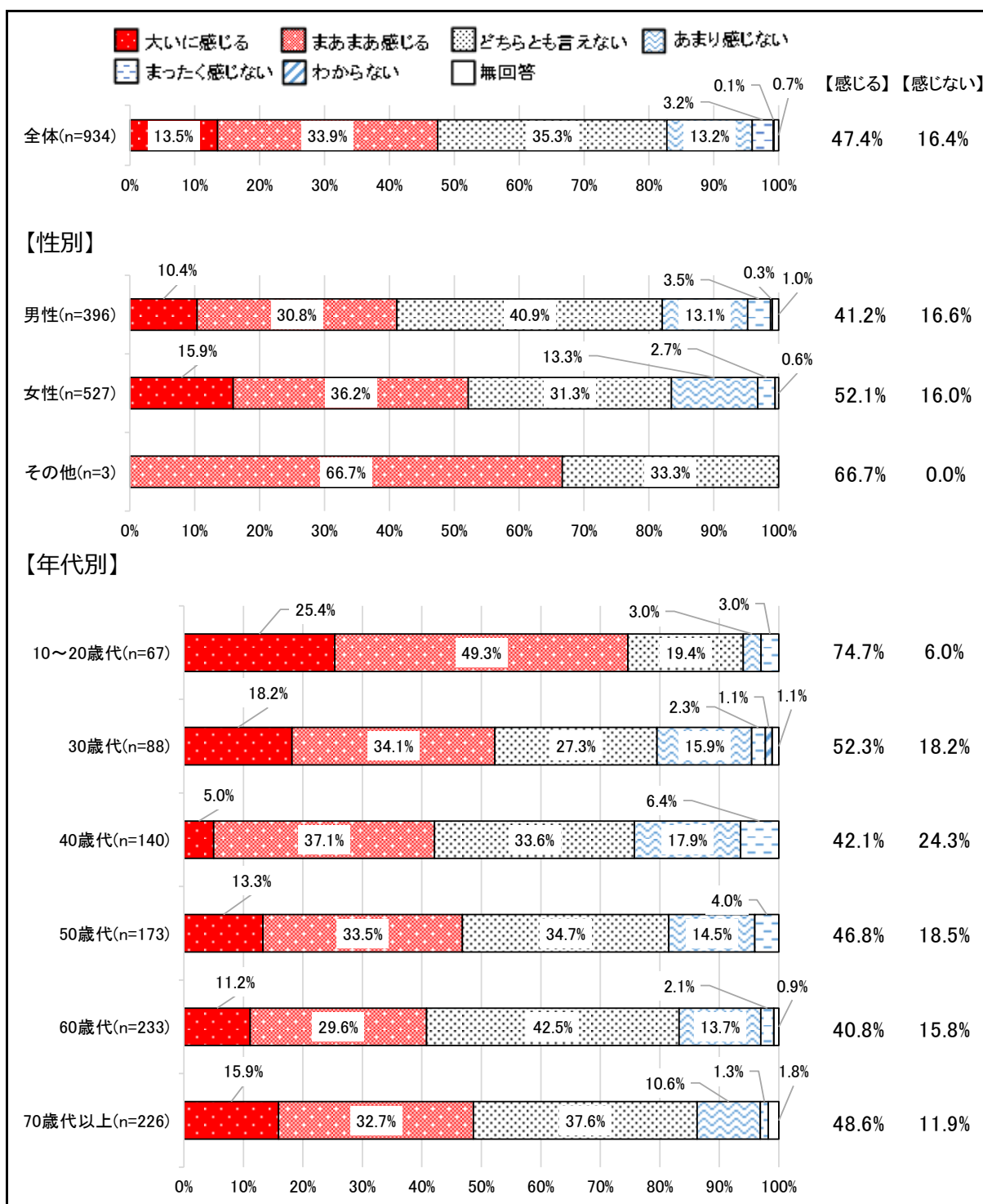
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は47.4%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の16.4%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が52.1%であり、男性の41.2%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で74.7%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で24.3%と最も高くなっている。



(5) 医療の充実

■ <感じない>が約4割を占める。

問3 (5) お住いの地域は、安心してかかることができる医療機関 (病院や薬局など) が充実していると感じますか？

【全体結果】

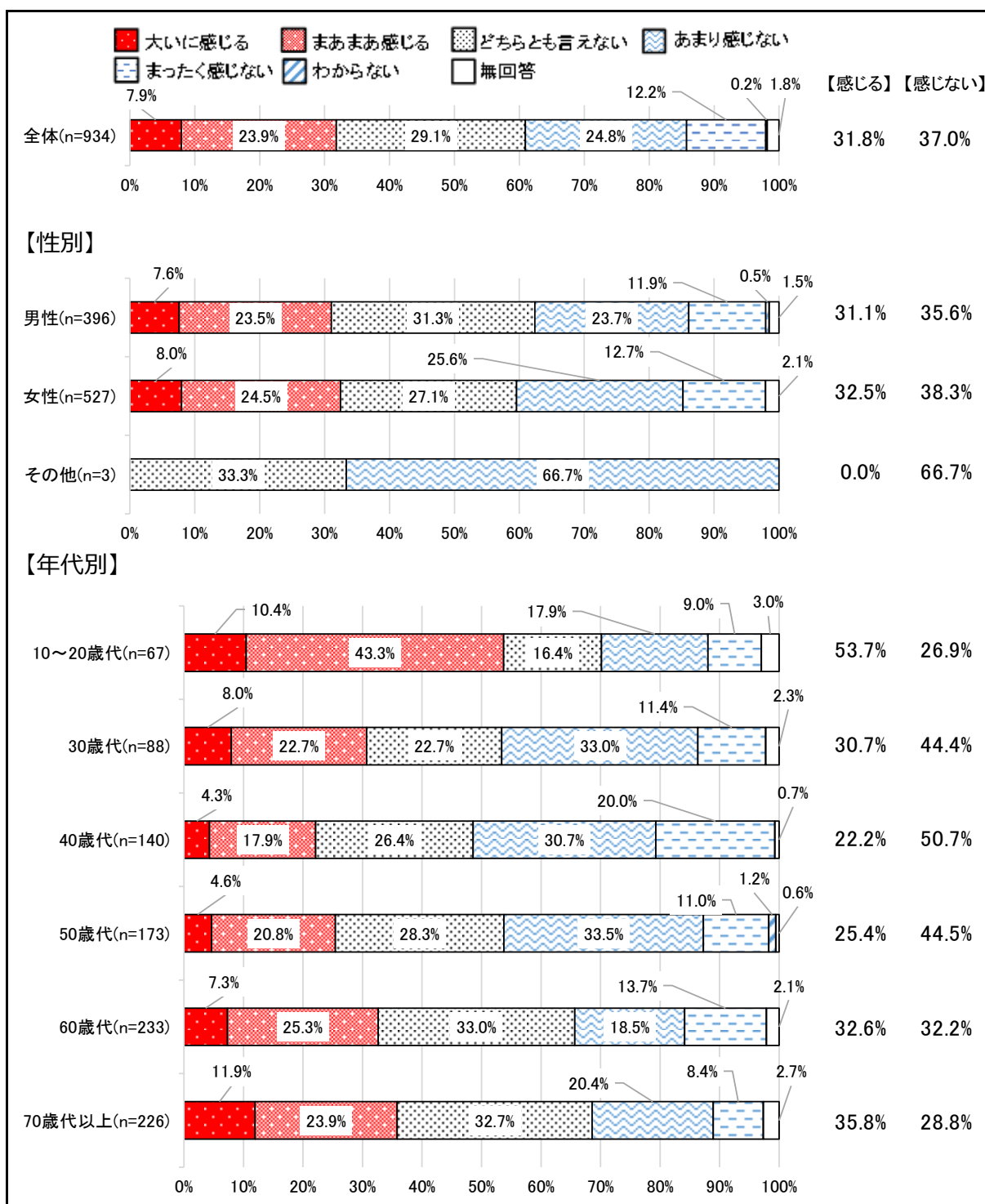
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は37.0%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の31.8%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が32.5%であり、男性の31.1%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で53.7%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で50.7%と最も高くなっている。



(6) 福祉の充実

■ <感じない>が約3割を占める。

問3(6) お住いの地域は、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？

【全体結果】

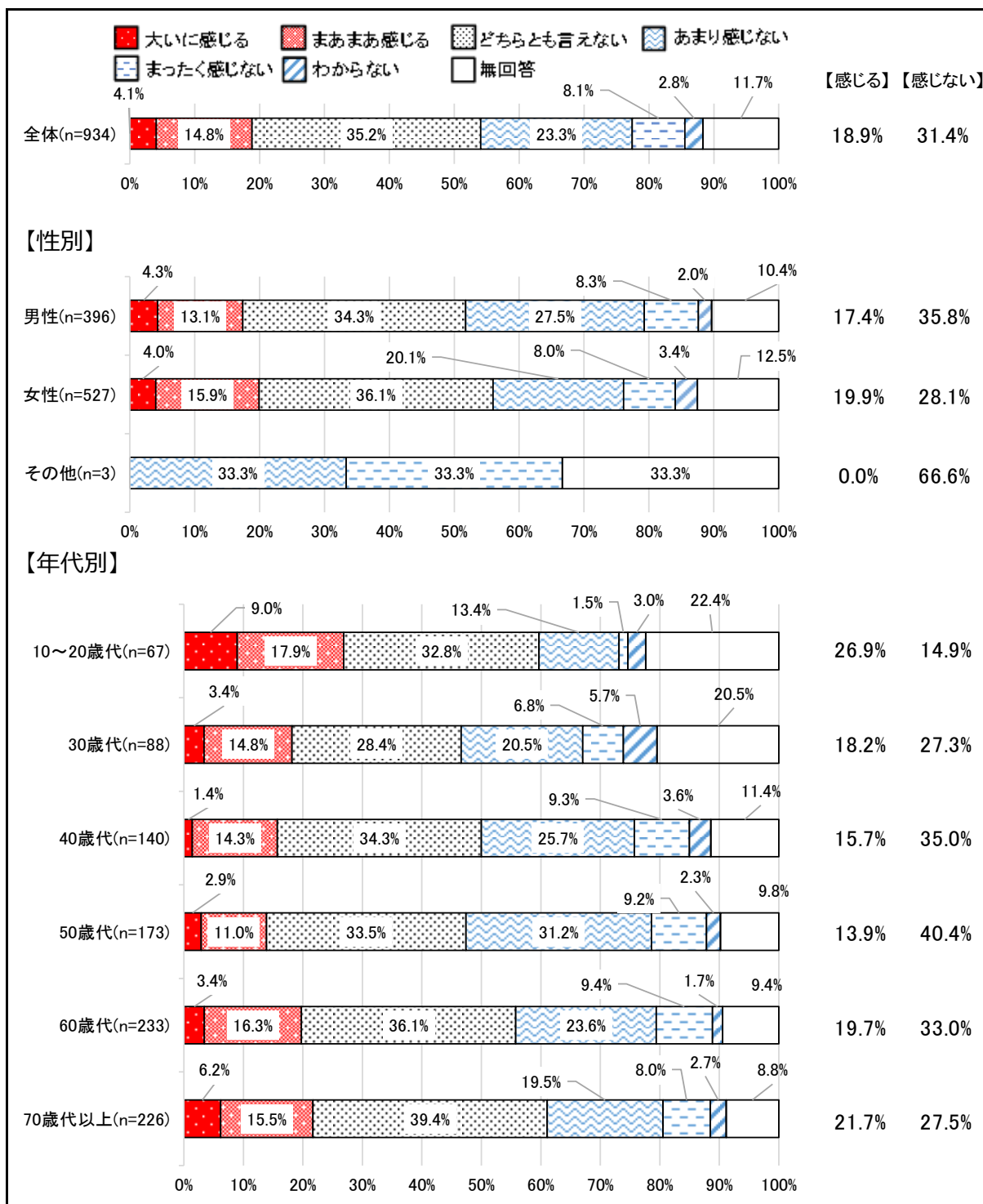
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は31.4%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の18.9%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が19.9%であり、男性の17.4%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で26.9%と最も高くなっている。

「感じない」は50歳代で40.4%と最も高くなっている。



(7) 家族の理解・協力

■ <感じる>が約5割を占める。

問3 (7) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力がありますか？

【全体結果】

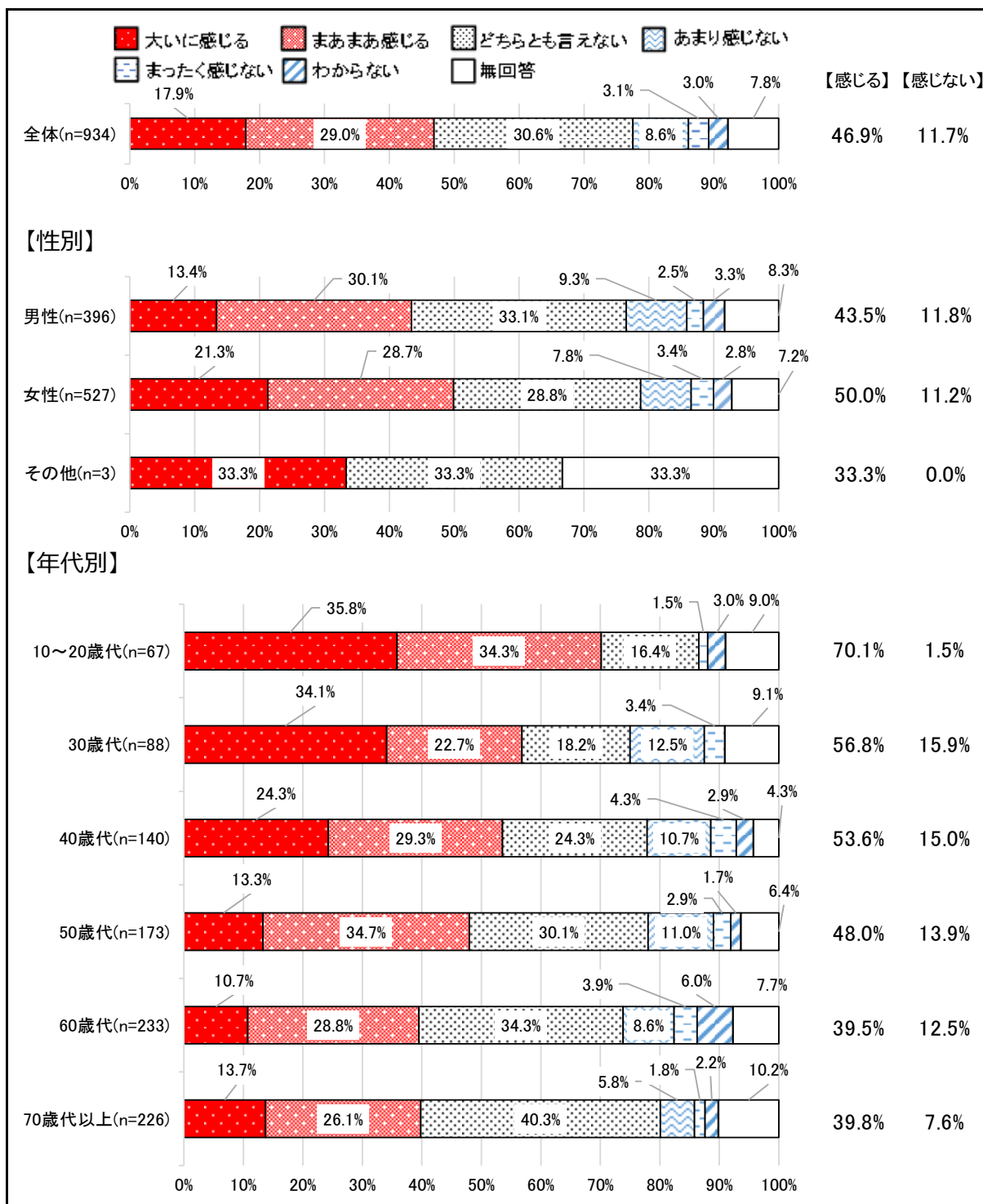
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は46.9%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の11.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が5割を占め、男性の43.5%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で70.1%と最も高くなっている。

「感じない」は30歳代で15.9%と最も高くなっている。次いで40歳代で15.0%となっている。



(8) 子育て環境の充実

■ <感じない>が約3割を占める。

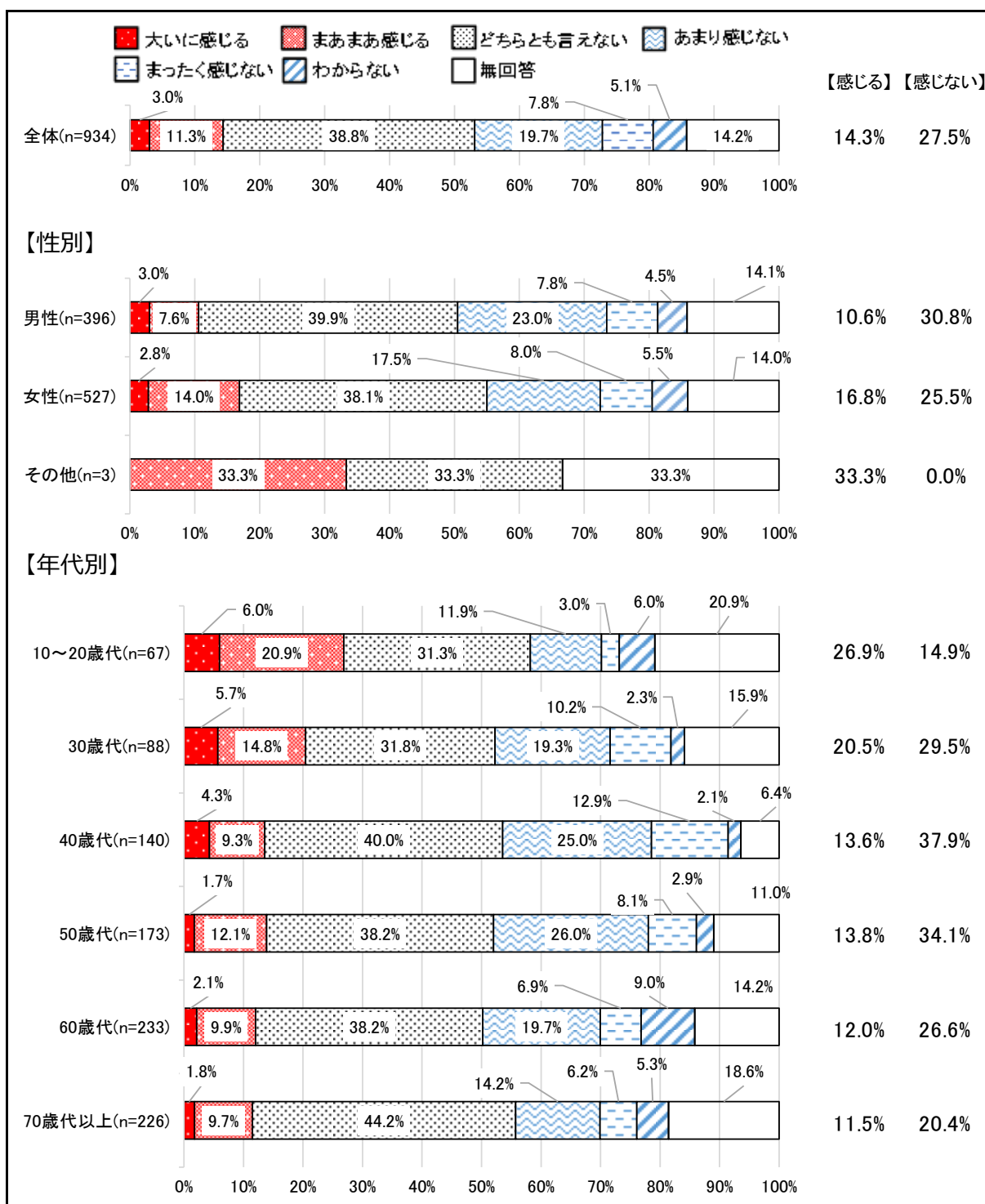
問3 (8) お住いの地域は、子育てに関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は27.5%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の14.3%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は女性が16.8%であり、男性の10.6%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」の割合は年代が上がるにつれて、低くなる傾向がみられる。「感じない」は40歳代で37.9%と最も高くなっている。



(9) 地域の子育てへの理解・協力

■ <感じない>が約2割を占める。

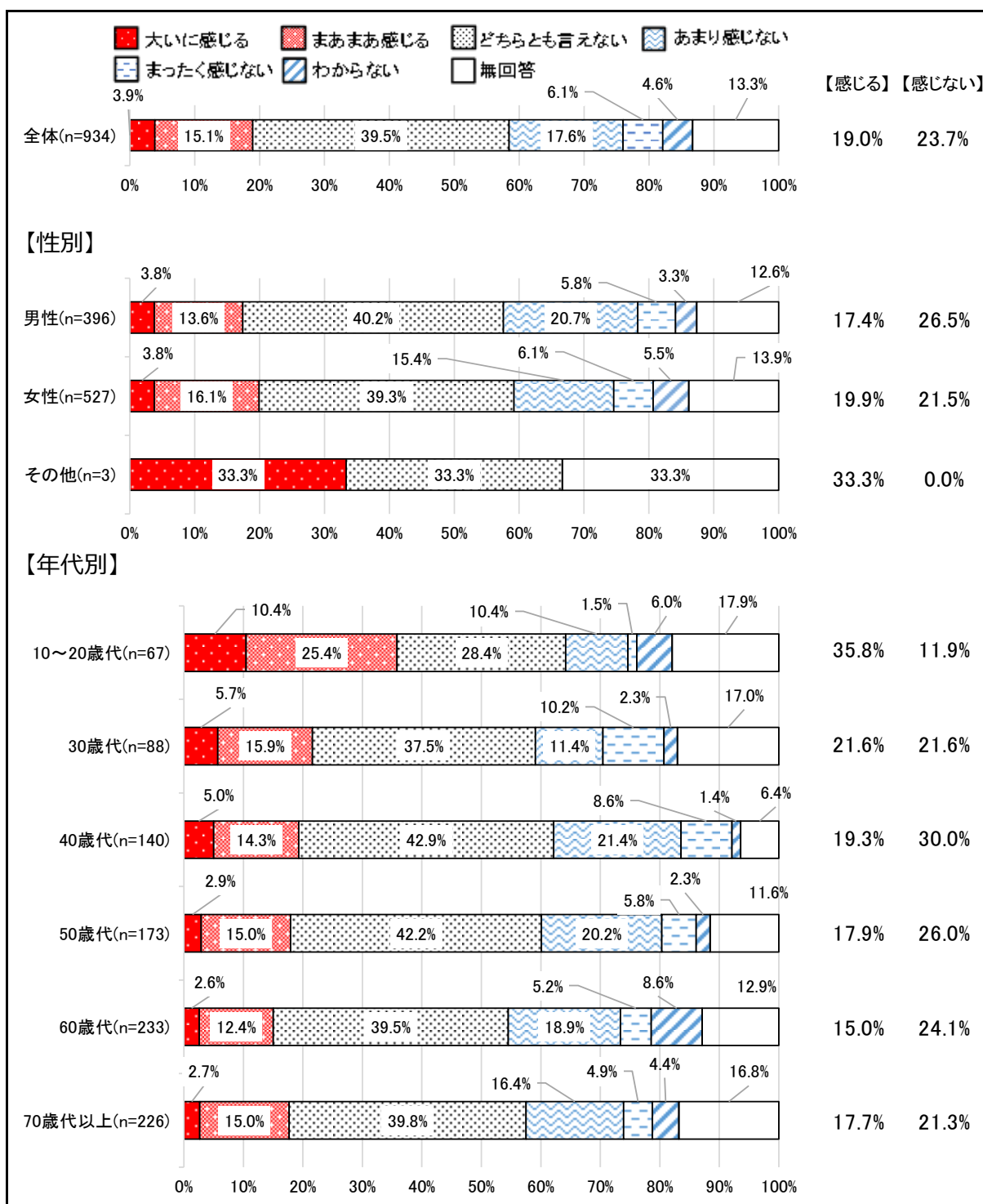
問3(9) お住いの地域は、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は23.7%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の19.0%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は女性が19.9%であり、男性の17.4%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」の割合は年代が上がるにつれて、低くなる傾向がみられる。「感じない」は40歳代で30.0%と最も高くなっている。



(10) 望む子育てができる環境の充実

■ <感じない>が約3割を占める。

問3 (10) お住いの地域は、自分が望む子育てができるような環境がありますか？

【全体結果】

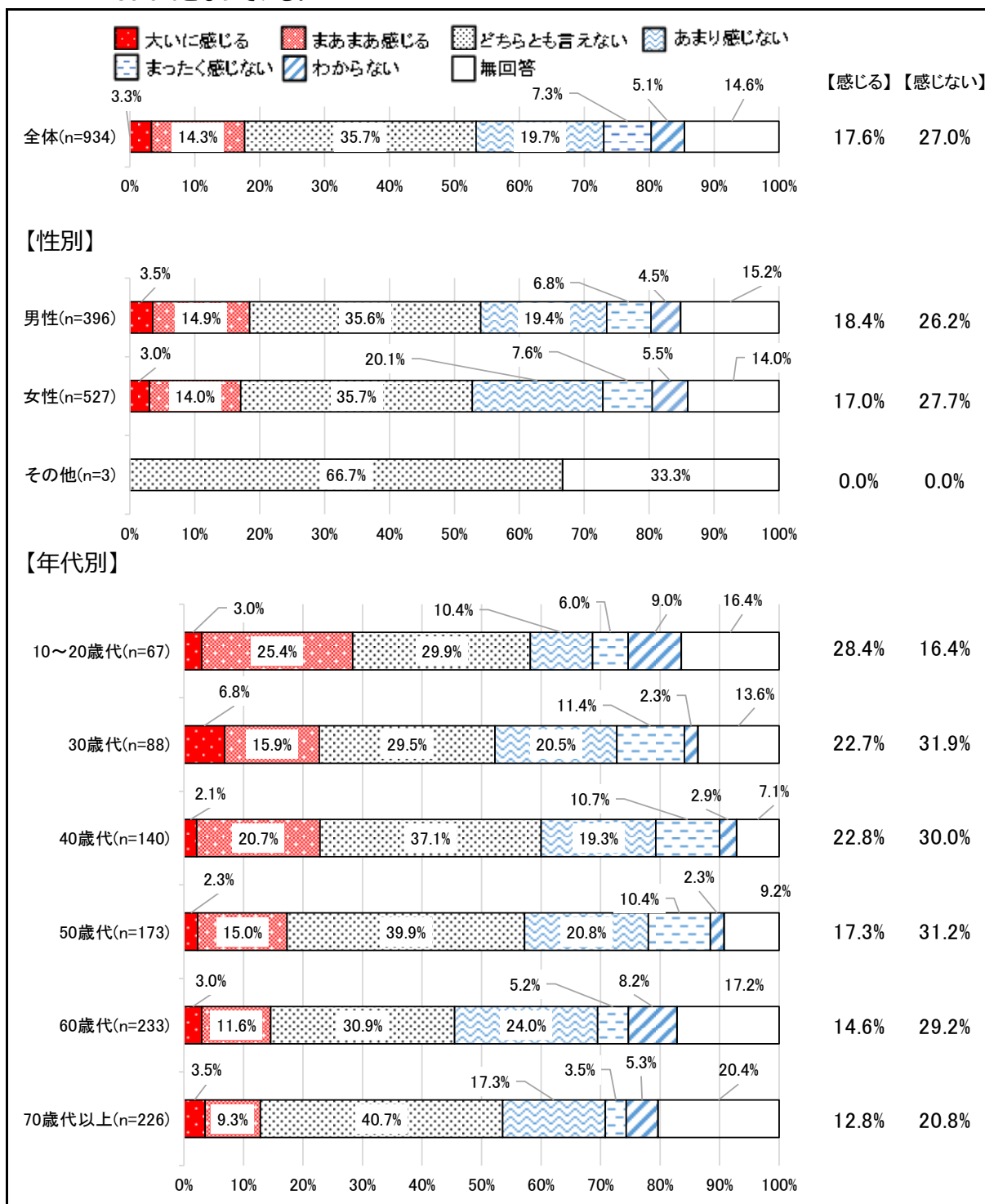
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は27.0%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の17.6%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が18.4%であり、女性の17.0%を上回っている。

・年代別：「感じる」の割合は年代が上がるにつれて、低くなる傾向がみられる。

「感じない」は30歳代で31.9%と最も高くなっている。次いで50歳代で31.2%、40歳代で30.0%となっている。



(11) 健康の実感

■ <感じる>が約3割台半ばを占める。

問3 (11) あなたは、子どもの成長を含め、心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか？

【全体結果】

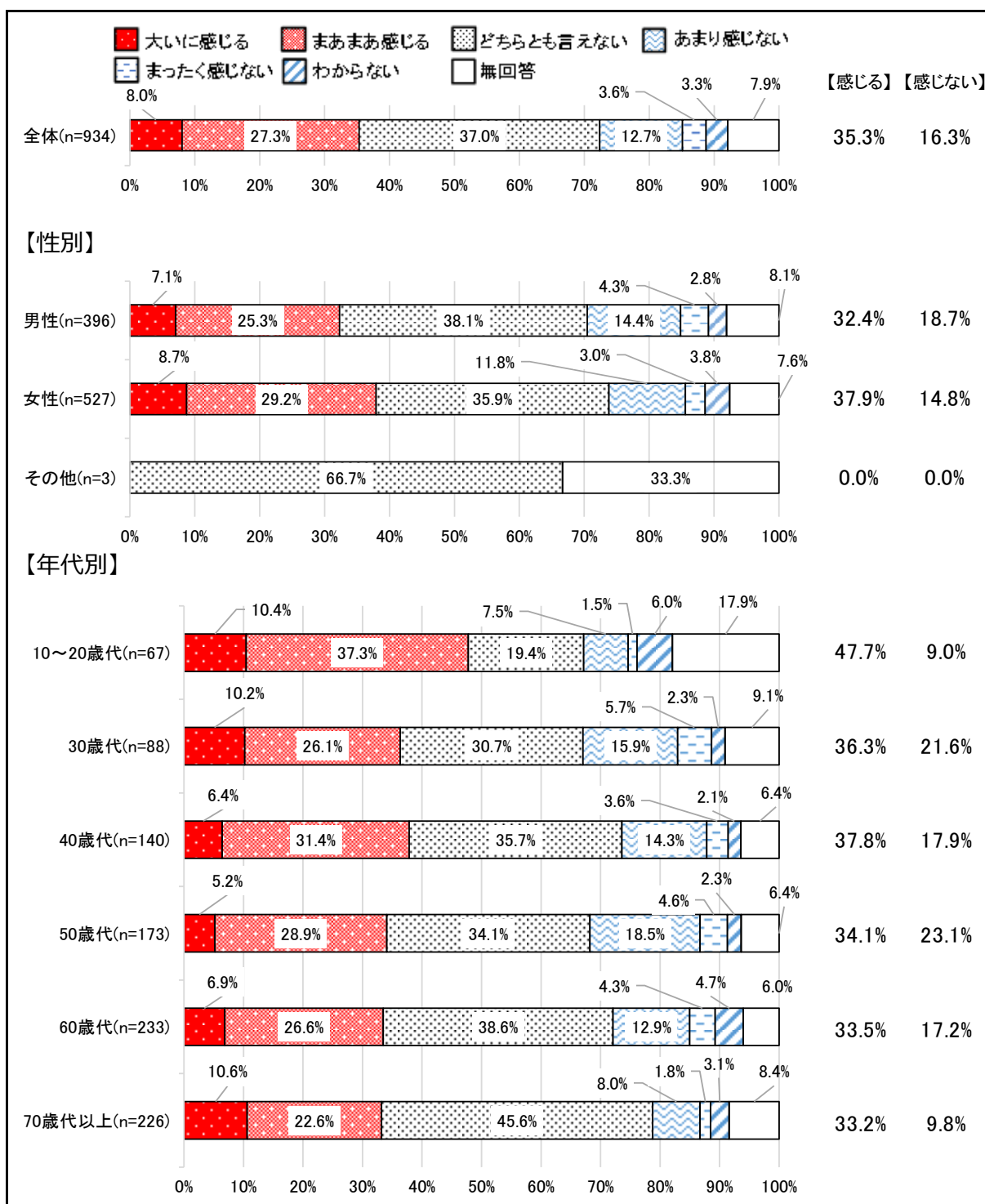
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は35.3%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の16.3%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が37.9%であり、男性の32.4%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で47.7%と最も高くなっている。

「感じない」は50歳代で23.1%と最も高くなっている。

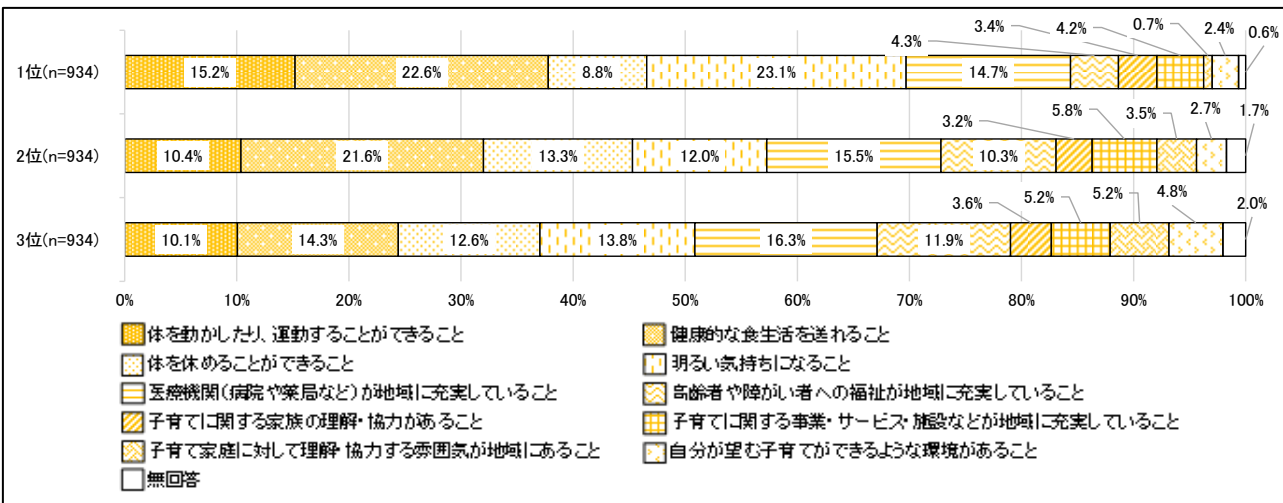


(12) 幸せにとって特に重要だと思うもの

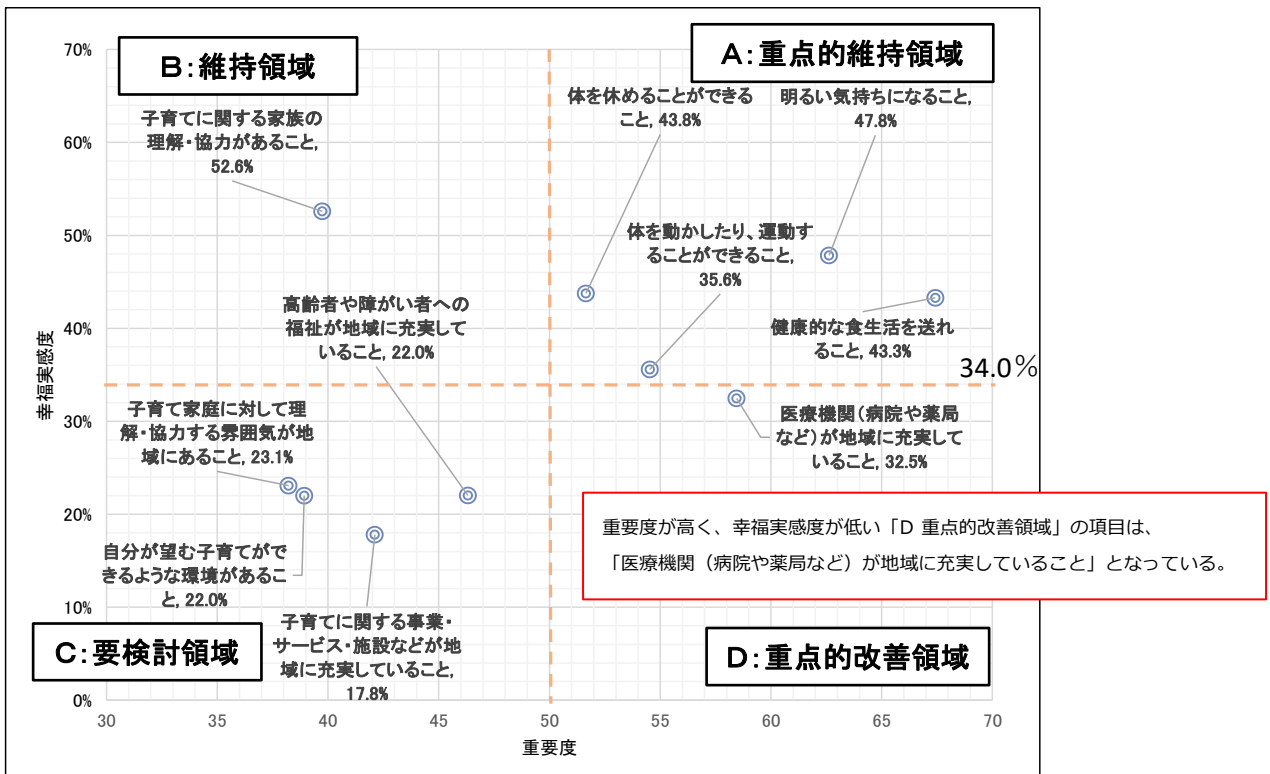
- 【第1位】「明るい気持ちになること」が約2割
- 【第2位】「健康的な食生活を送れること」が約2割
- 【第3位】「医療機関（病院や薬局など）が地域に充実していること」が1割台半ば

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「明るい気持ちになること」が23.1%であり、最も高くなっている。次いで、「健康的な食生活を送れること」が22.6%、「体を動かしたり、運動することができること」が15.2%となっている。また、第2位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」が21.6%で最も高く、第3位として選択した項目は「医療機関（病院や薬局など）が地域に充実していること」が16.3%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



Ⅲ. 産業・雇用

(1) 生活の安定

■ <感じない>が約4割を占める。

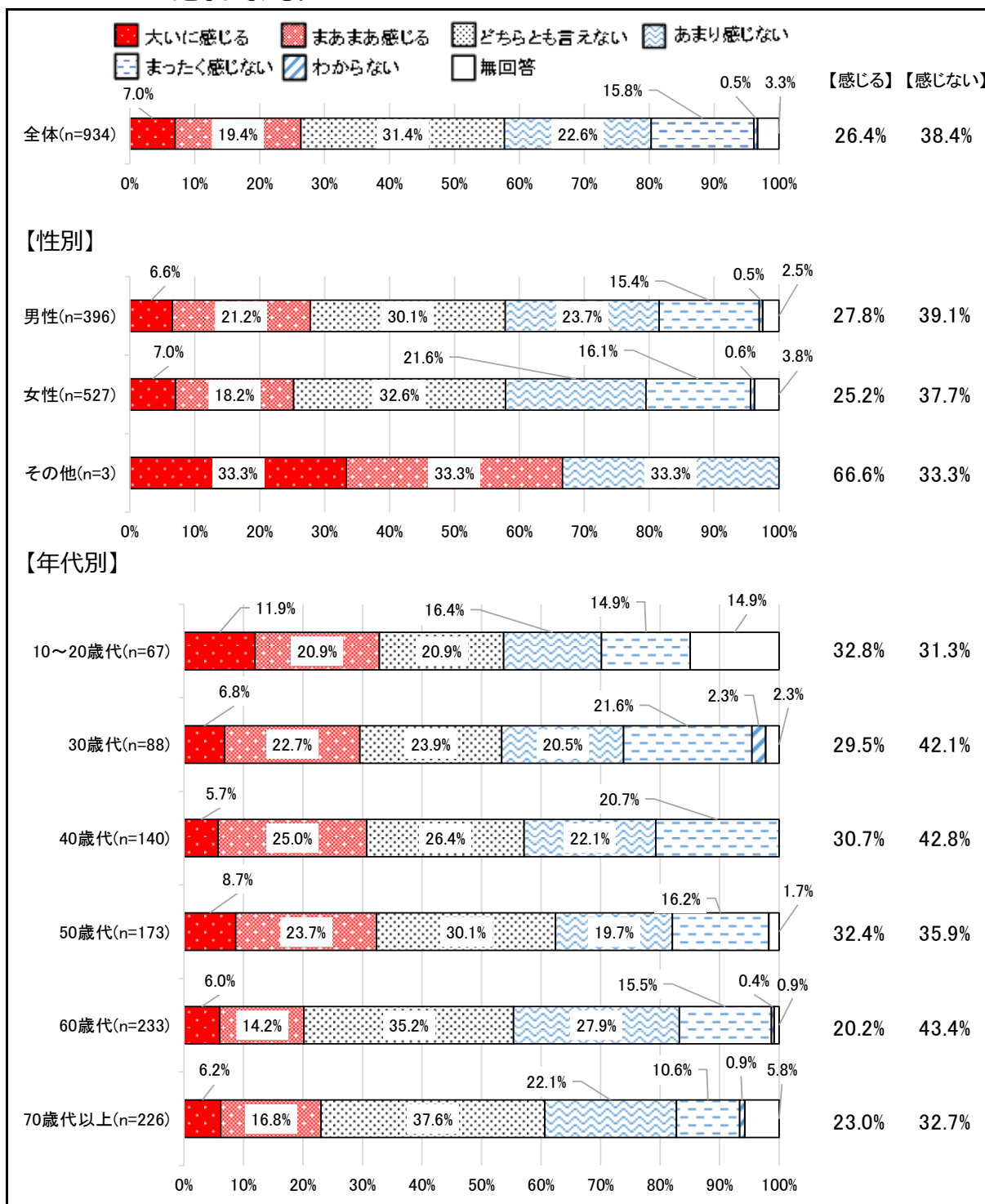
問5 (1) あなたは、普通の生活を送るために必要な収入を得られていると感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は38.4%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の26.4%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は男性が27.8%であり、女性の25.2%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は10~20歳代で32.8%と最も高くなっている。次いで50歳代で32.4%となっている。「感じない」は60歳代で43.4%と最も高くなっている。次いで40歳代で42.8%、30歳代で42.1%となっている。



(2) ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

■ <感じない>が約3割を占める。

問5（2） あなたは、仕事と生活のバランスが取れていると感じますか？

【全体結果】

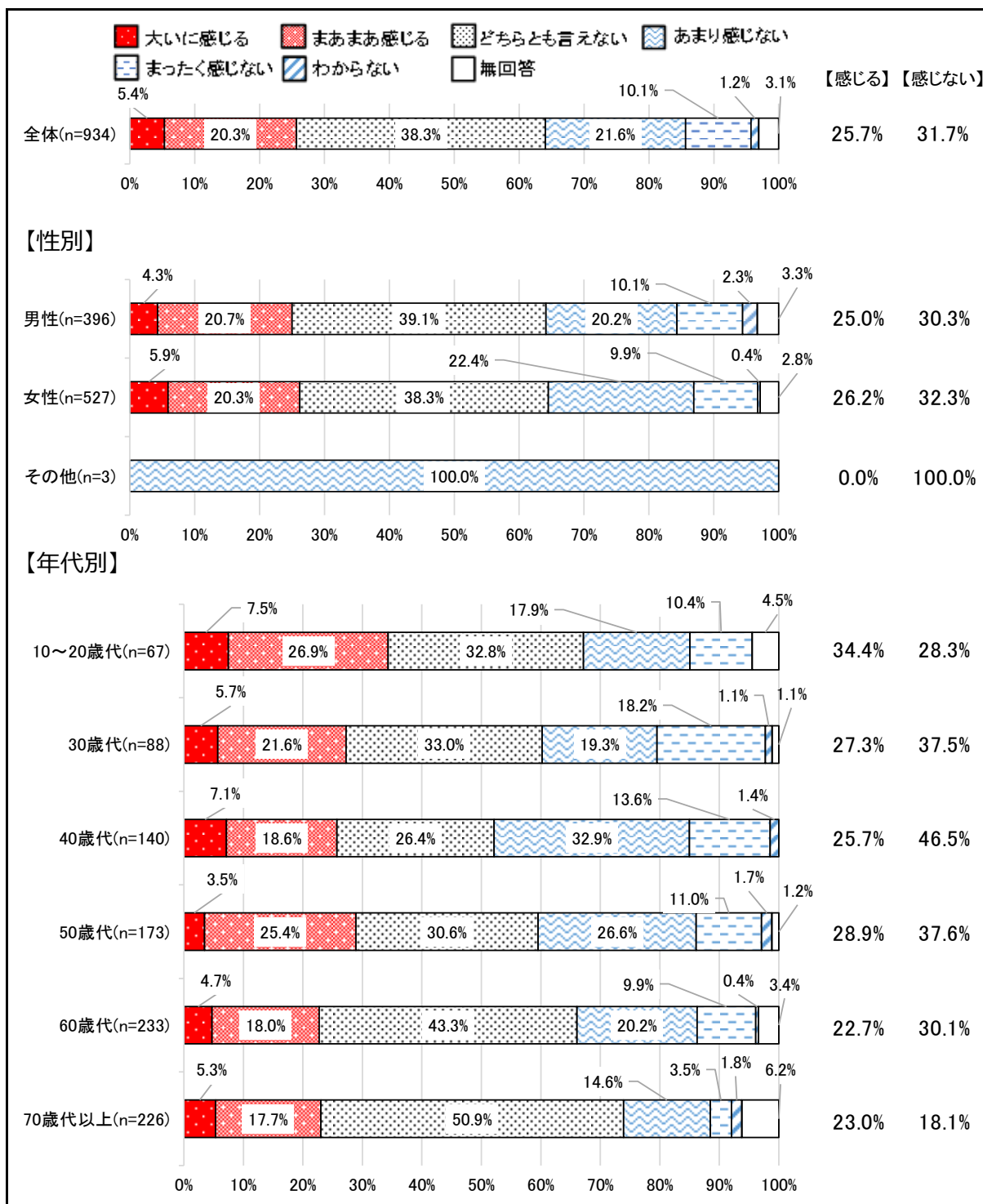
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は31.7%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の25.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が26.2%であり、男性の25.0%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20歳代で34.4%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で46.5%と最も高くなっている。



(3) 仕事のやりがい

■ <感じる>が約3割を占める。

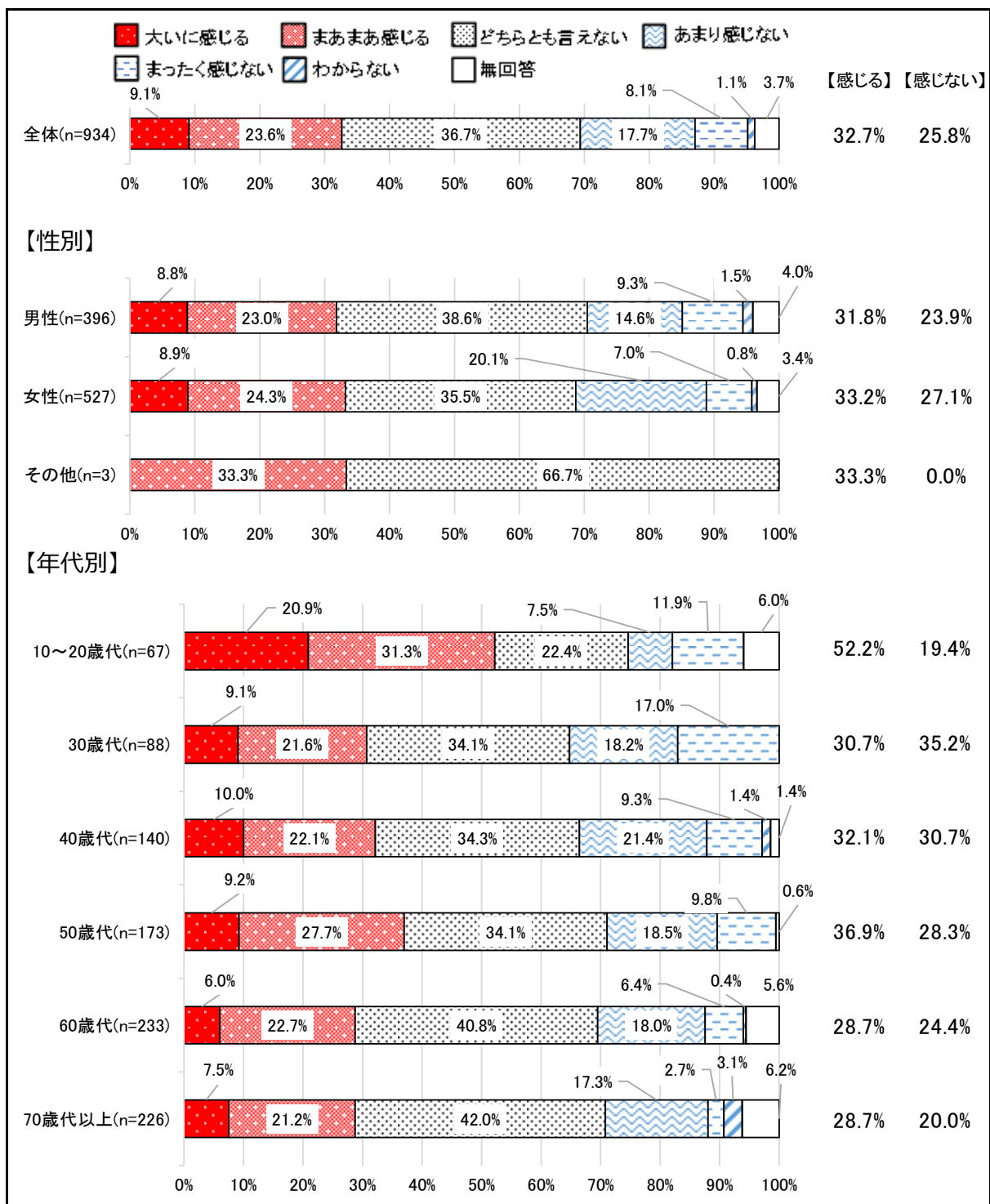
問5 (3) あなたは、仕事に、やりがいや充実感を感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は32.7%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の25.8%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：「感じる」は女性が33.2%であり、男性の31.8%を上回っている。
- ・ 年代別：「感じる」は10~20歳代で52.2%と最も高くなっている。
「感じない」は30歳代で35.2%と最も高くなっている。



(4) まちの活気

■ <感じない>が約5割を占める。

問5(4) お住いの地域は、活気があると感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は48.7%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の11.3%を上回る。

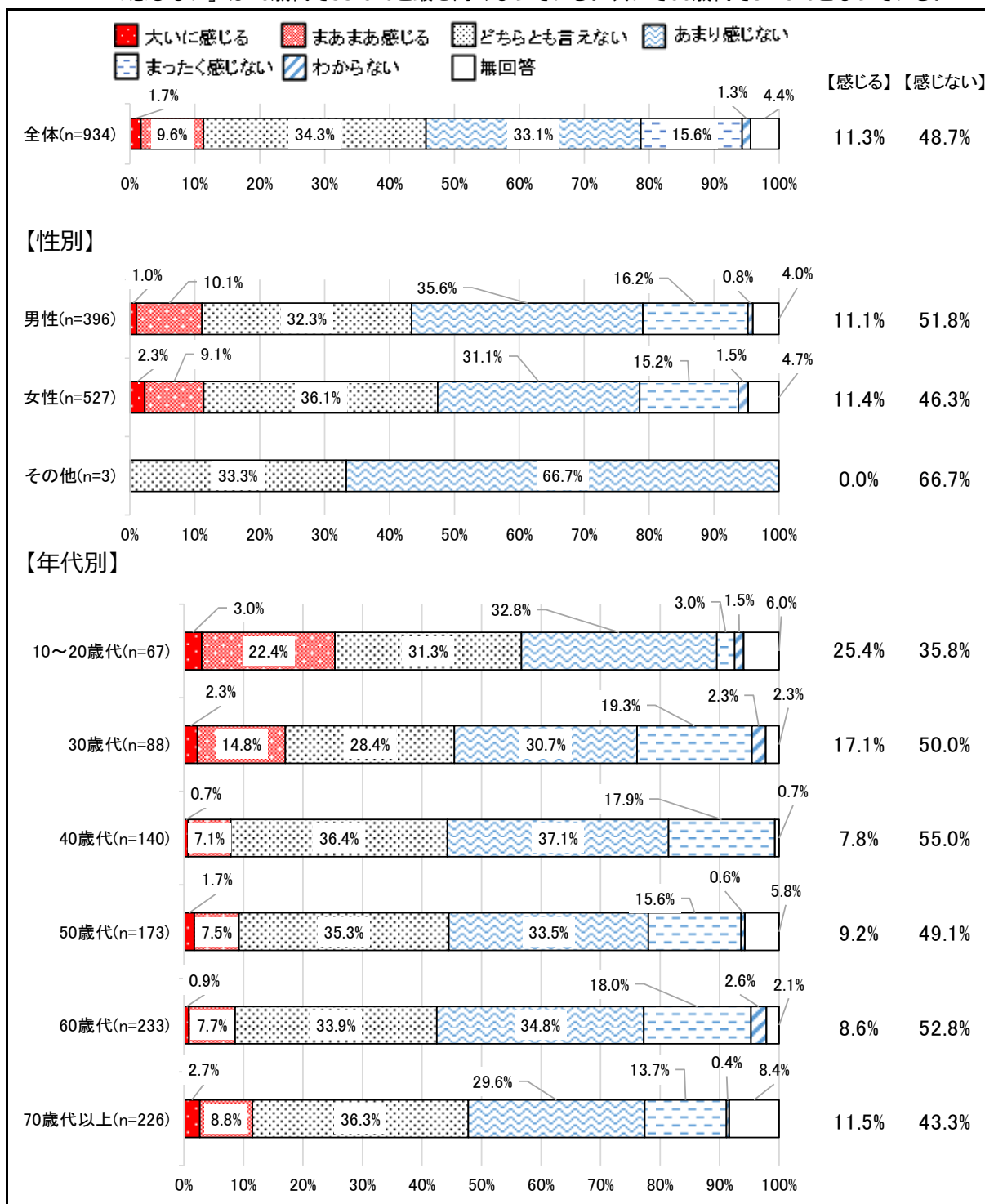
【属性別結果】

・性別：「感じる」は性別による大きな差はみられない。

「感じない」は男性が51.8%であり、女性の46.3%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で25.4%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で55.0%と最も高くなっている。次いで60歳代で52.8%となっている。



(5) 買い物の利便性

■ <感じる>が約5割を占める。

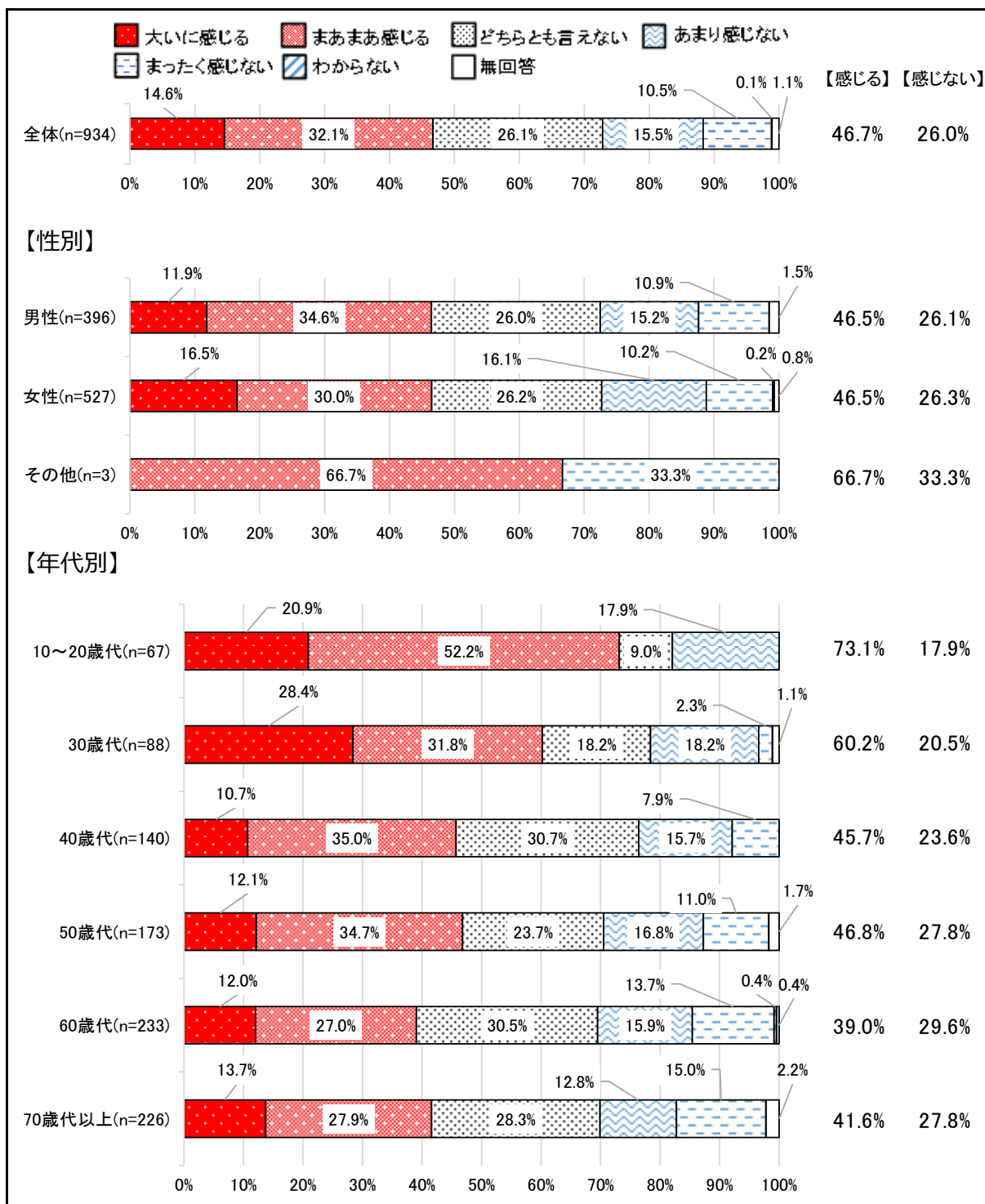
問5 (5) あなたはお住いの地域で、日常生活に必要な買い物ができていると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は46.7%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の26.0%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：性別による大きな差はみられない。
- ・ 年代別：「感じる」は10~20歳代で73.1%と最も高くなっている。
「感じない」は60歳代で29.6%と最も高くなっている。



(6) まちの魅力

■ <感じない>が約5割を占める。

問5(6) お住いの地域は、市外から人が訪れたい魅力あるまちだと思いますか？

【全体結果】

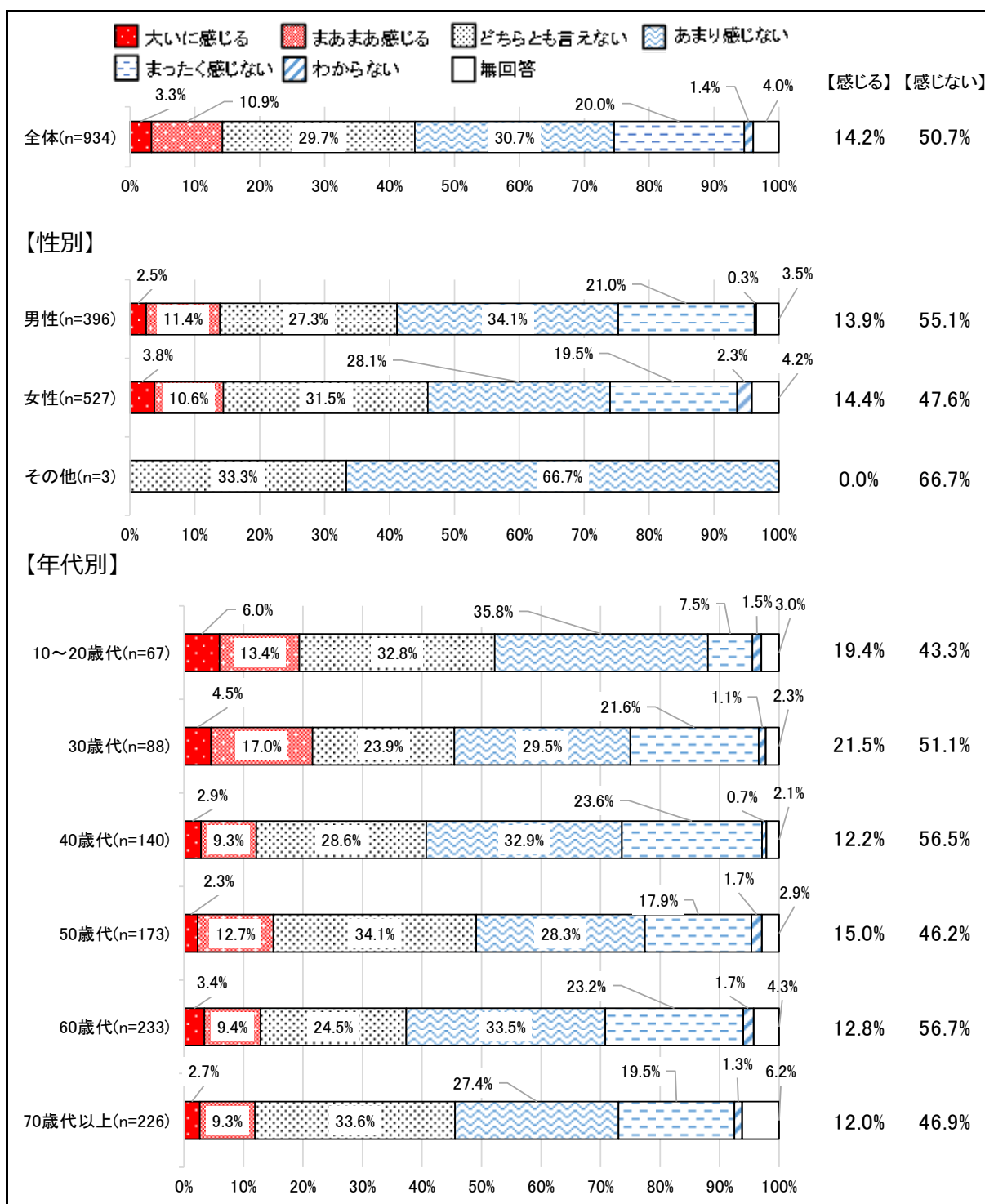
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は50.7%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の14.2%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が14.4%であり、男性の13.9%を上回っている。

・年代別：「感じる」は30歳代で21.5%と最も高くなっている。

「感じない」は60歳代で56.7%と最も高くなっている。次いで40歳代で56.5%となっている。



(7) 生活のゆとり

■ <感じない>が約4割を占める。

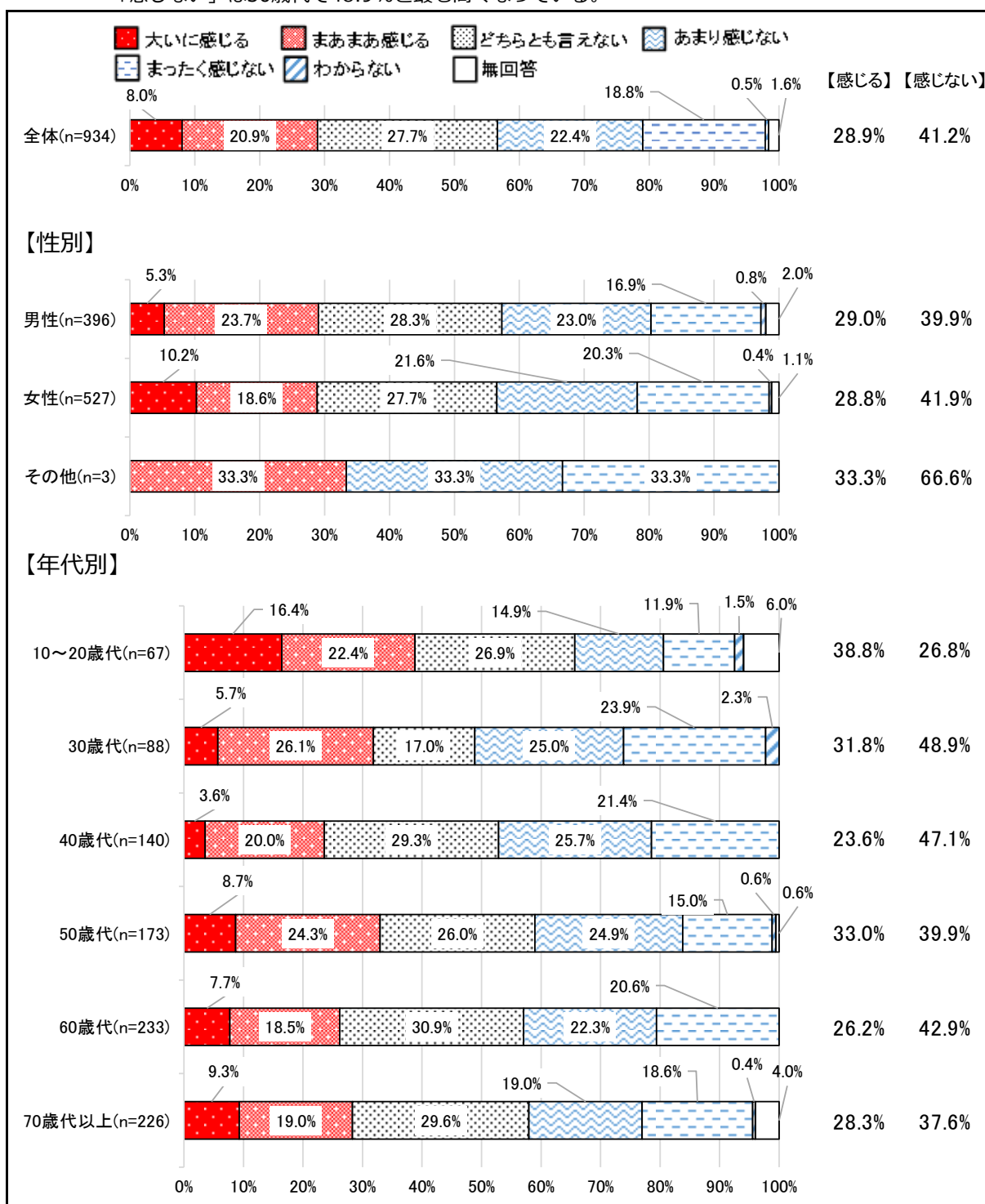
問5 (7) あなたは、経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は41.2%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の28.9%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は性別による大きな差はみられない。
「感じない」は女性が41.9%であり、男性の39.9%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は10~20歳代で38.8%と最も高くなっている。
「感じない」は30歳代で48.9%と最も高くなっている。

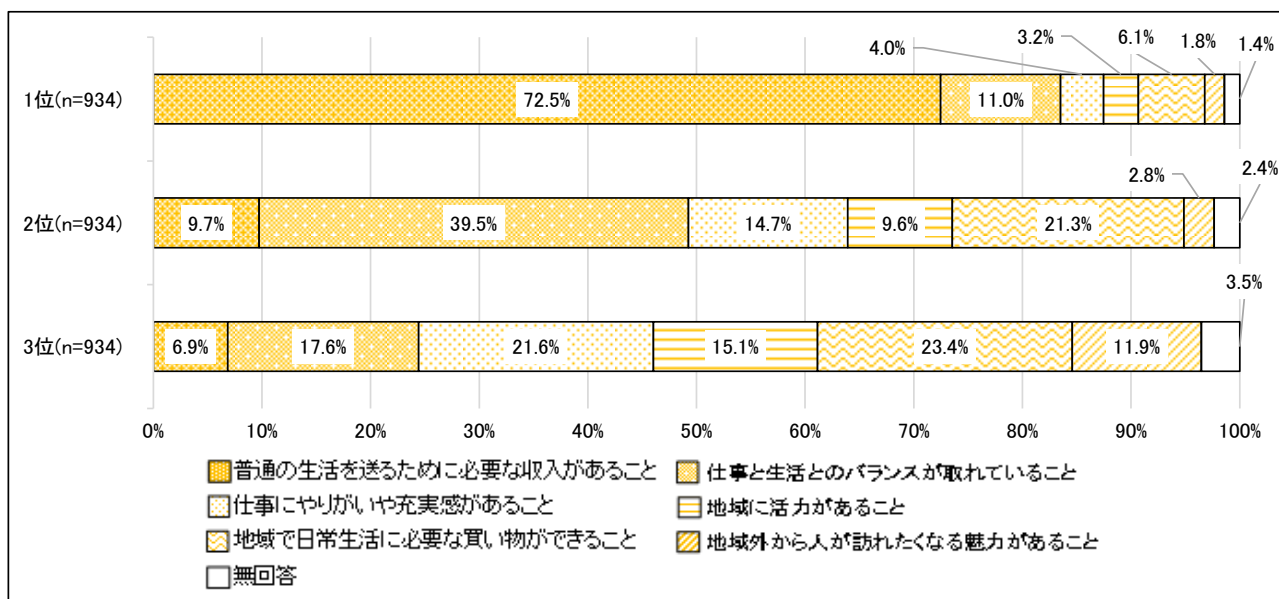


(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

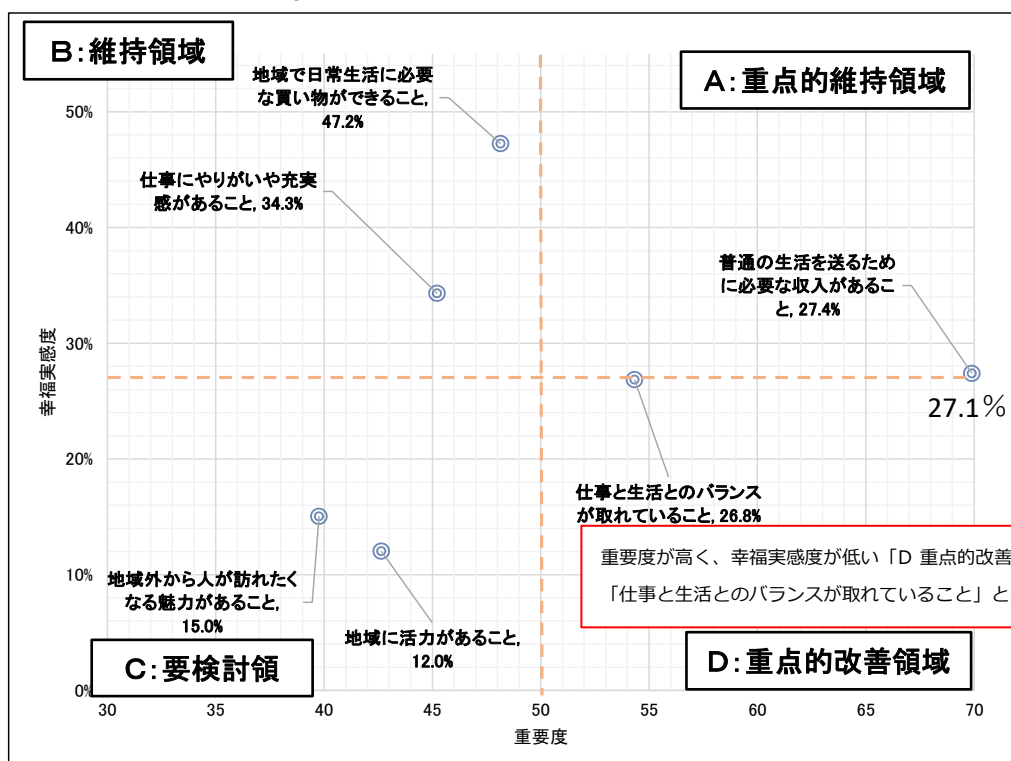
- 【第1位】「普通の生活を送るために必要な収入があること」が約7割
- 【第2位】「仕事と生活とのバランスが取れていること」が約4割
- 【第3位】「地域で日常生活に必要な買い物ができること」が約2割

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「普通の生活を送るために必要な収入があること」が72.5%であり、最も高い。次いで、「仕事と生活とのバランスが取れていること」が11.0%、「地域で日常生活に必要な買い物ができること」が6.1%となっている。第2位として選択した項目は「仕事と生活とのバランスが取れていること」が39.5%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域で日常生活に必要な買い物ができること」が23.4%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



IV. 教育・文化・生涯学習

(1) 地域における子どもの成長

■ <感じる>が約3割を占める。

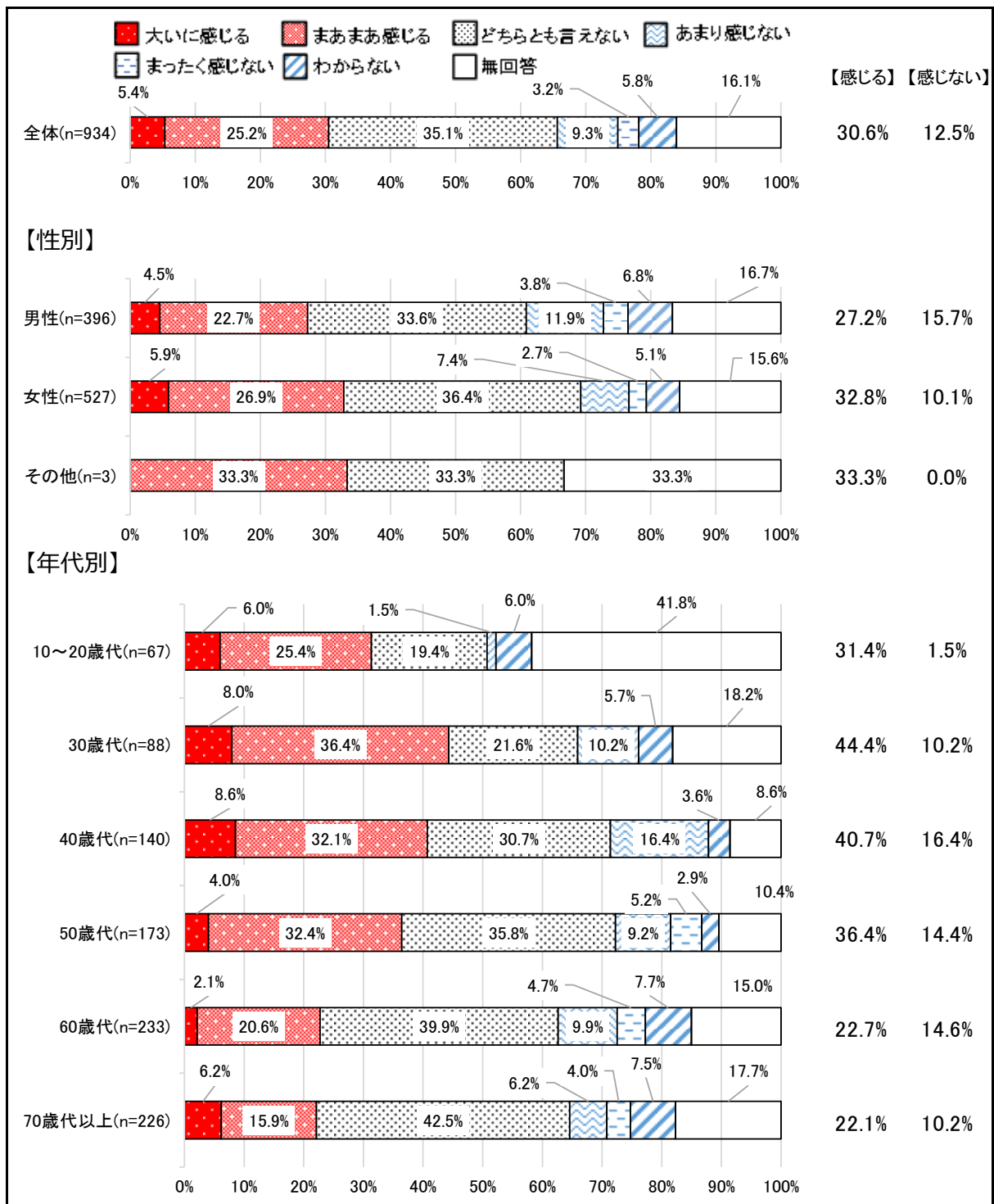
問7(1) あなたは、お子さんが、健全かつ楽しそうに生活を送ることができていると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は30.6%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の12.5%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は女性が32.8%であり、男性の27.2%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は30歳代で44.4%と最も高くなっている。
「感じない」は40歳代で16.4%と最も高くなっている。



(2) 生きる力の習得

■ <感じる>が約3割を占める。

問7(2) あなたは、お子さんが、社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していると思いますか？

【全体結果】

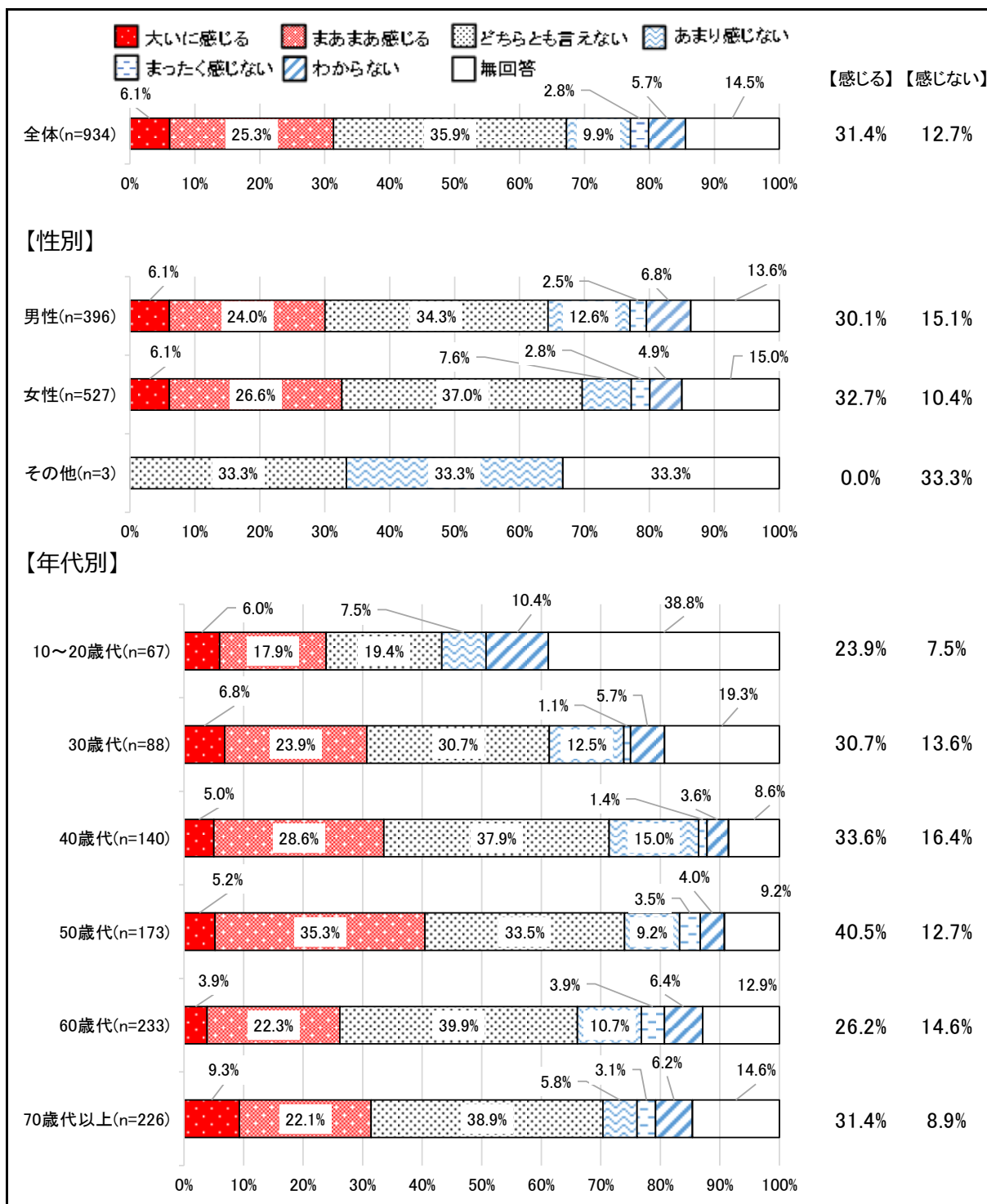
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は31.4%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の12.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が32.7%であり、男性の30.1%を上回っている。

・年代別：「感じる」は50歳代で40.5%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で16.4%と最も高くなっている。



(3) 親子のコミュニケーション

■ <感じる>が約3割台半ばを占める。

問7(3) あなたは、お子さんとともに、楽しく日々の生活を送ることができていると感じますか？

【全体結果】

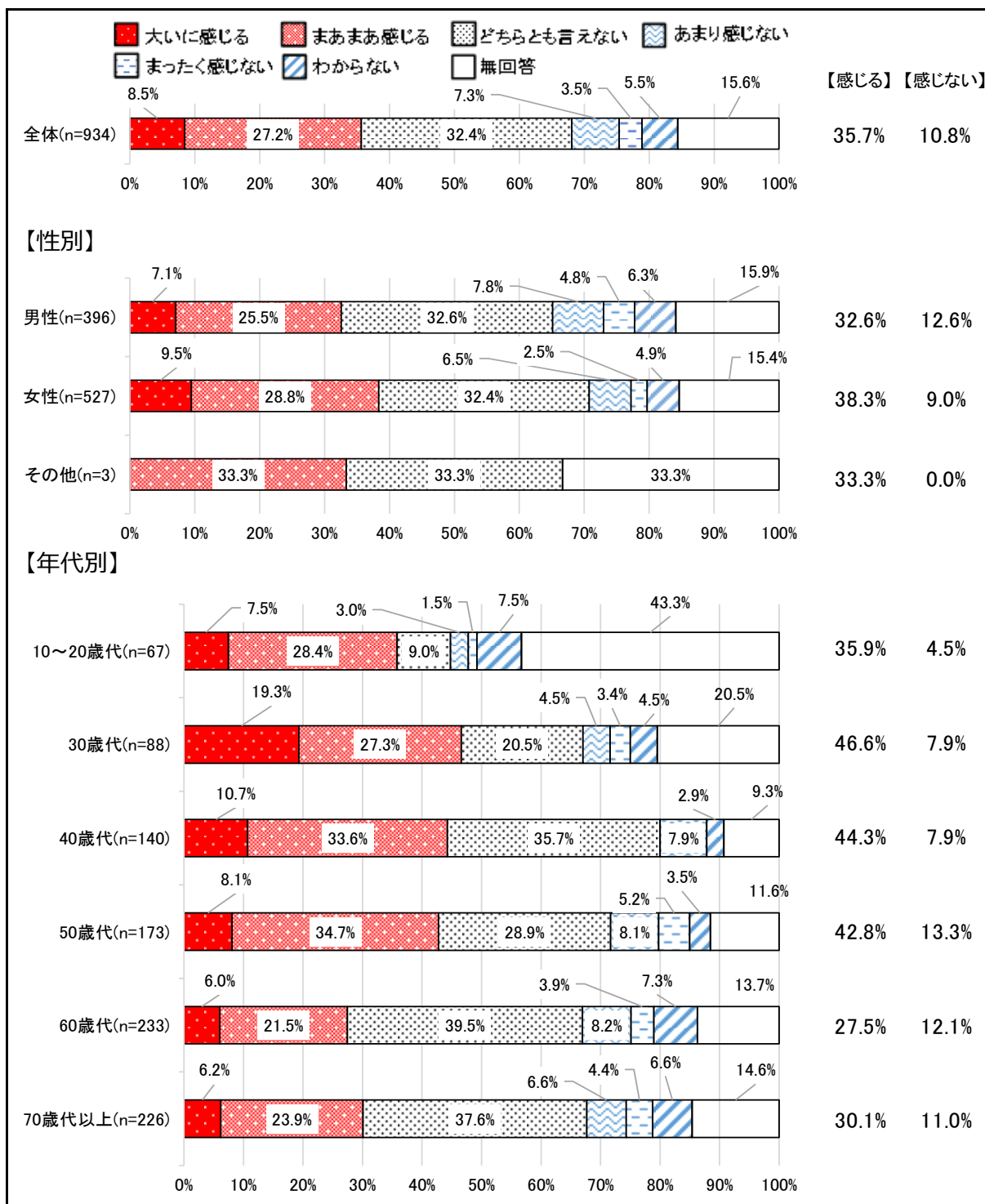
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は35.7%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の10.8%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が38.3%であり、男性の32.6%を上回っている。

・年代別：「感じる」は30歳代で46.6%と最も高くなっている。

「感じない」は50歳代で13.3%と最も高くなっている。



(4) 教育環境の充実

■ <感じない>が約3割を占める。

問7(4) お住いの地域は、教育に関する事業・サービス・施設など
(提供しているのが、民間か行政かを問わず)が充実していると思いますか？

【全体結果】

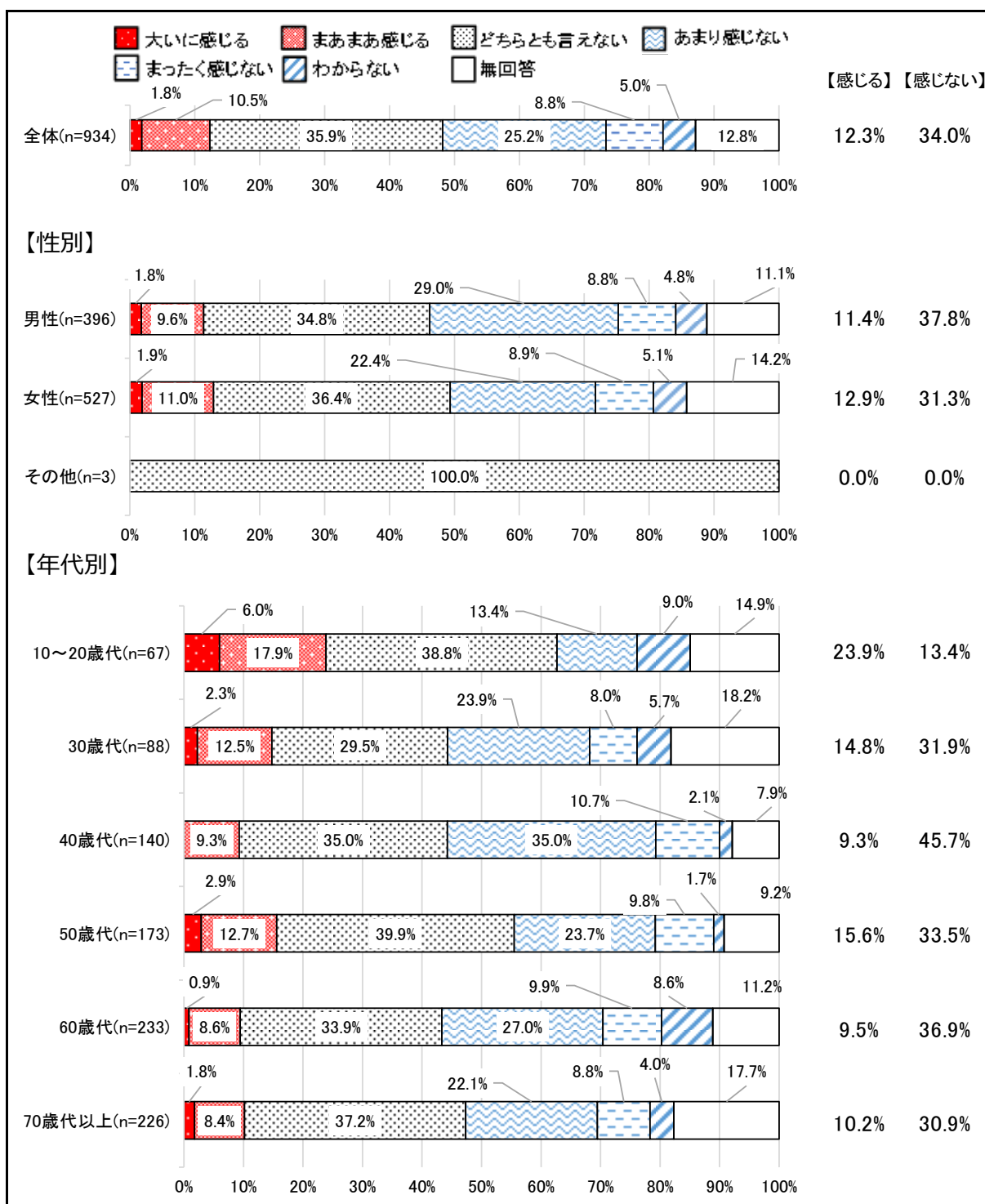
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は34.0%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の12.3%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が12.9%であり、男性の11.4%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代が23.9%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で45.7%と最も高くなっている。



(5) 興味・関心事への取組

■ <感じない>が約3割を占める。

問7(5) あなたは興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？

【全体結果】

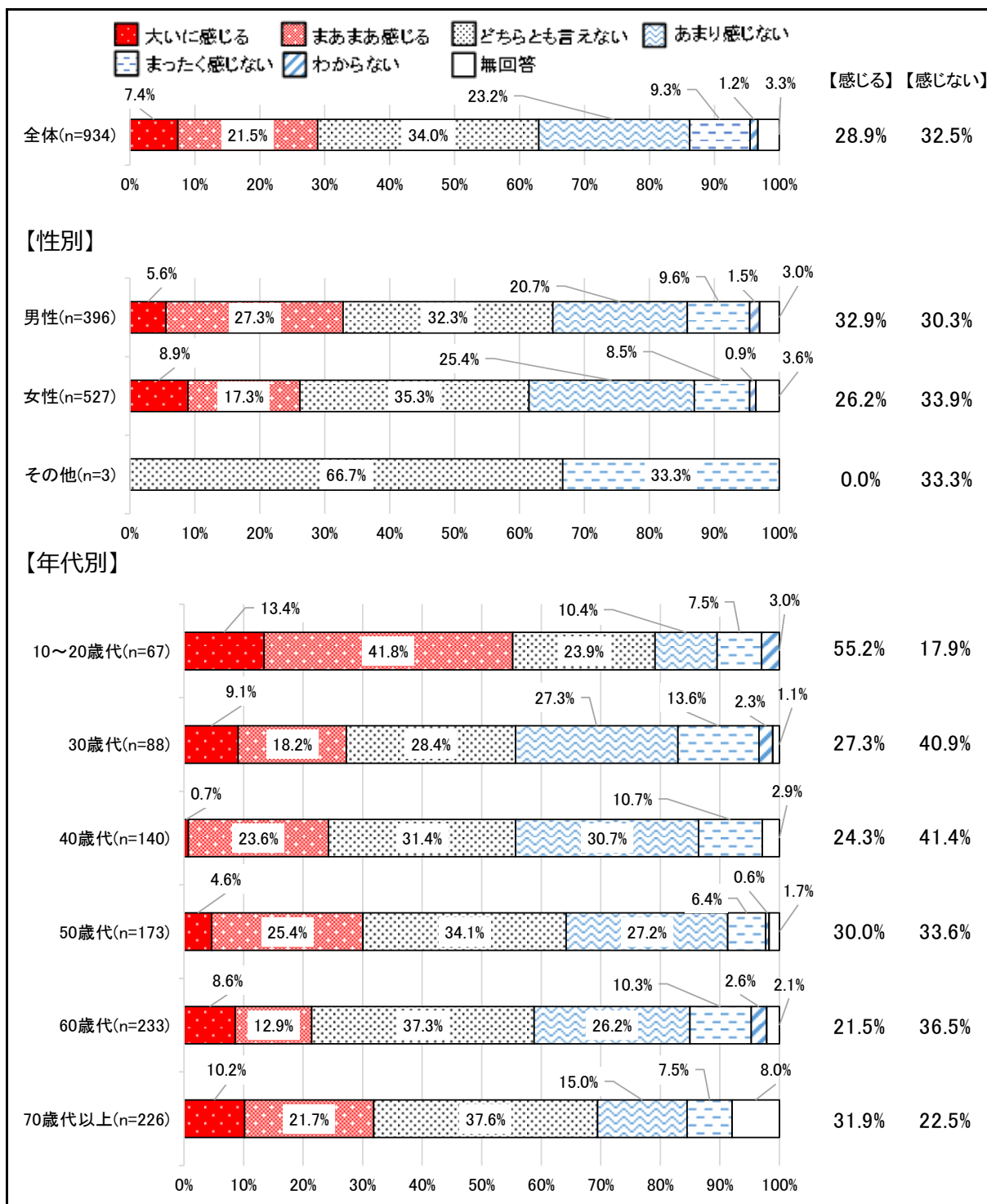
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は32.5%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の28.9%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が32.9%であり、女性の26.2%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で55.2%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で41.4%と最も高くなっている。次いで30歳代で40.9%となっている。



(6) 文化芸術への取組

■ <感じない>が約4割を占める。

問7(6) お住いの地域は、良質な文化・芸術(演劇やコンサートなど)に接したり取り組んだりする機会に恵まれていると感じますか?

【全体結果】

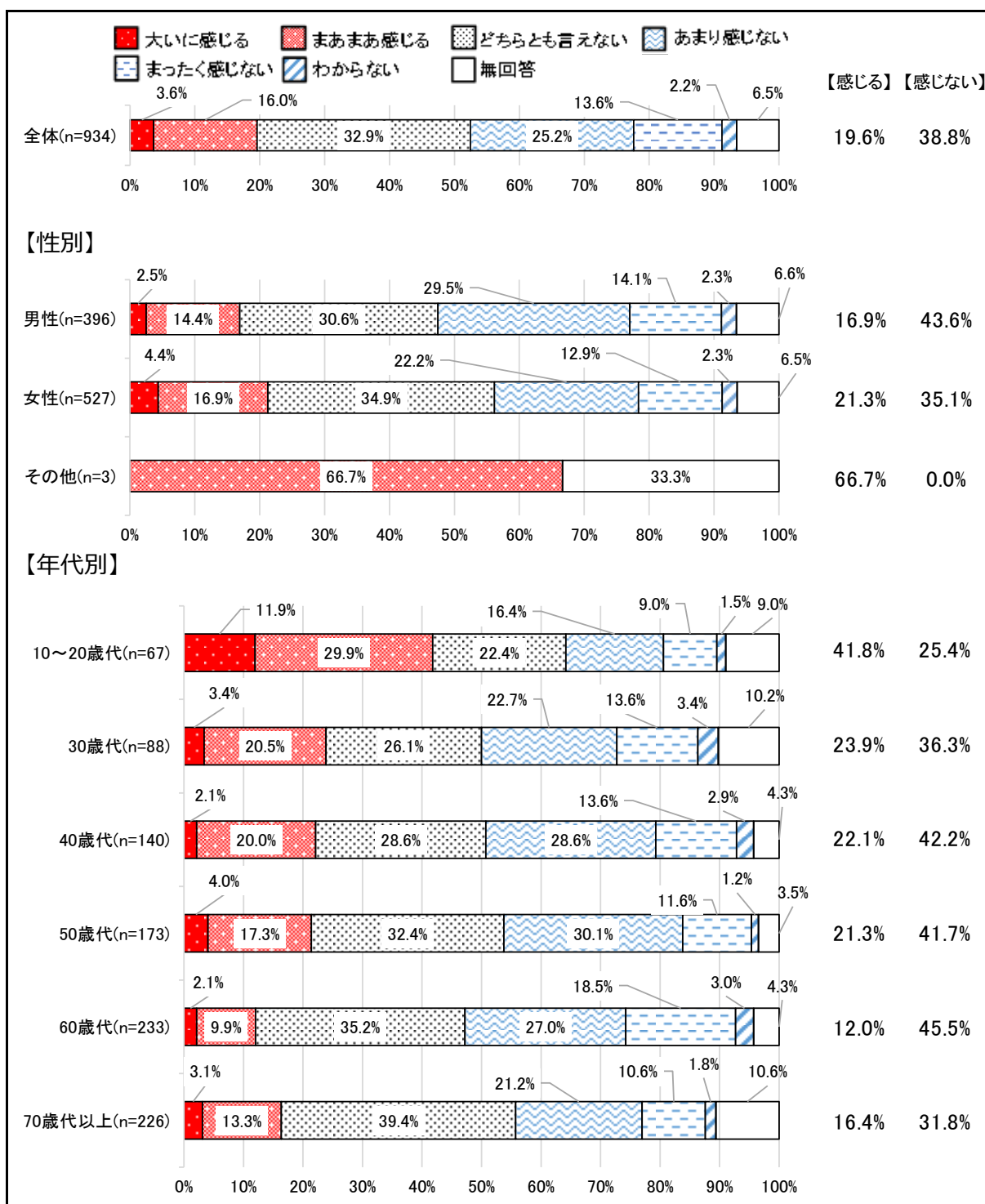
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は38.8%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の19.6%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が21.3%であり、男性の16.9%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で41.8%と最も高くなっている。

「感じない」は60歳代で45.5%と最も高くなっている。



(7) スポーツができる環境の充実

■ <感じない>が約4割を占める。

問7(7) お住いの地域は、身近にスポーツができる環境がありますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は40.9%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の19.9%を上回る。

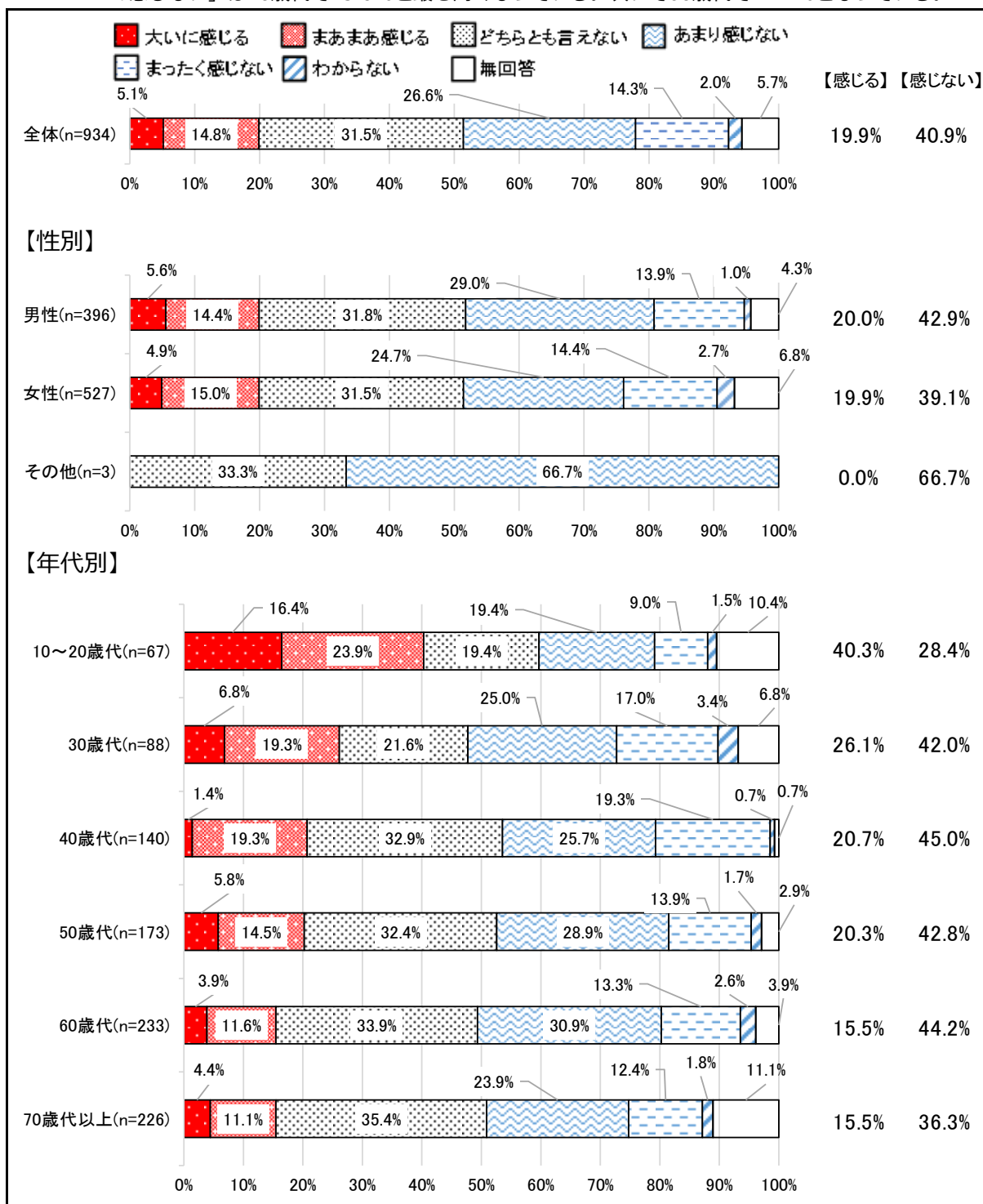
【属性別結果】

・性別：「感じる」は性別による大きな差はみられない。

「感じない」は男性が42.9%であり、女性の39.1%を上回っている。

・年代別：「感じる」の割合は年代が上がるにつれて、低くなる傾向がみられる。

「感じない」は40歳代で45.0%と最も高くなっている。次いで60歳代で44.2%となっている。



(8) 生涯学習環境の充実

■ <感じない>が約4割を占める。

問7(8) お住いの地域は、生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？

【全体結果】

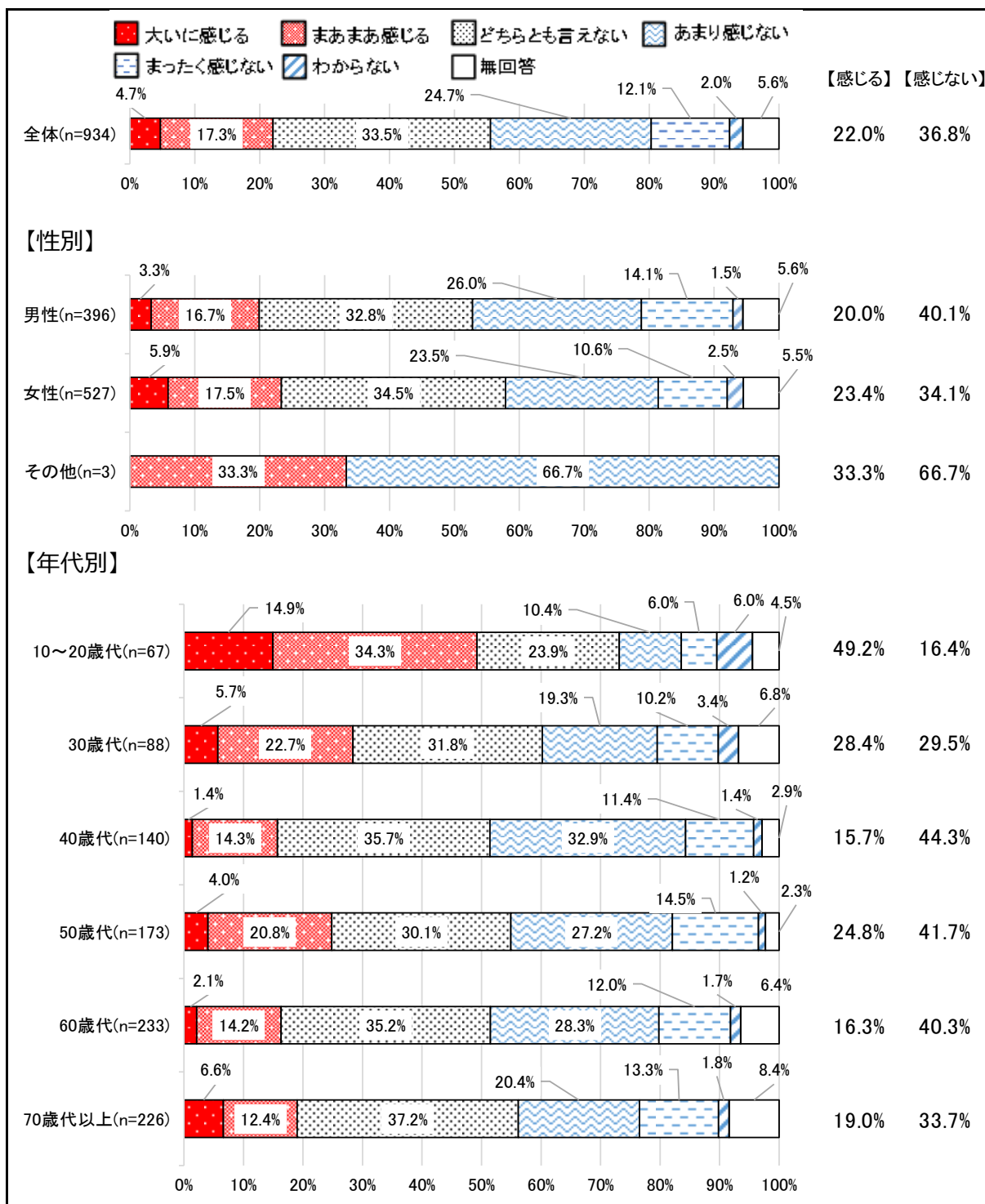
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は36.8%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の22.0%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が23.4%であり、男性の20.0%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で49.2%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で44.3%と最も高くなっている。



(9) 地域への愛着

■ <感じる>が約4割を占める。

問7(9) あなたは、地域の歴史や文化など、白河にしかない資源が豊富に残っていることを誇らしいと感じますか？

【全体結果】

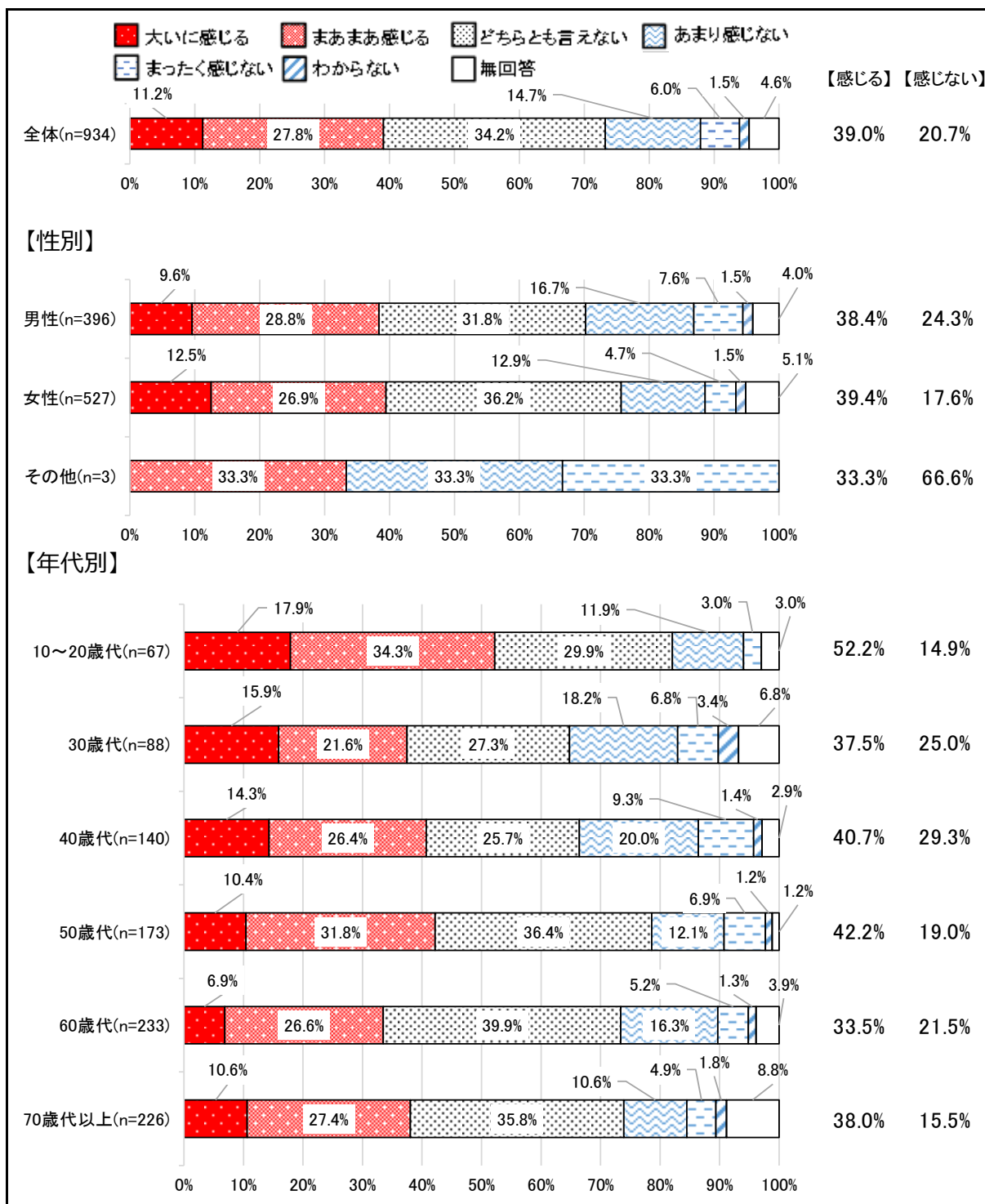
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は39.0%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の20.7%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が39.4%であり、男性の38.4%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10～20歳代で52.2%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で29.3%と最も高くなっている。



(10) 充実した余暇や興味・関心事への取組みの実感

■ <感じない>が約4割を占める。

問7(10) あなたは、充実した余暇や文化活動を楽しみながら、いきいきとした生活を送れていると感じますか？

【全体結果】

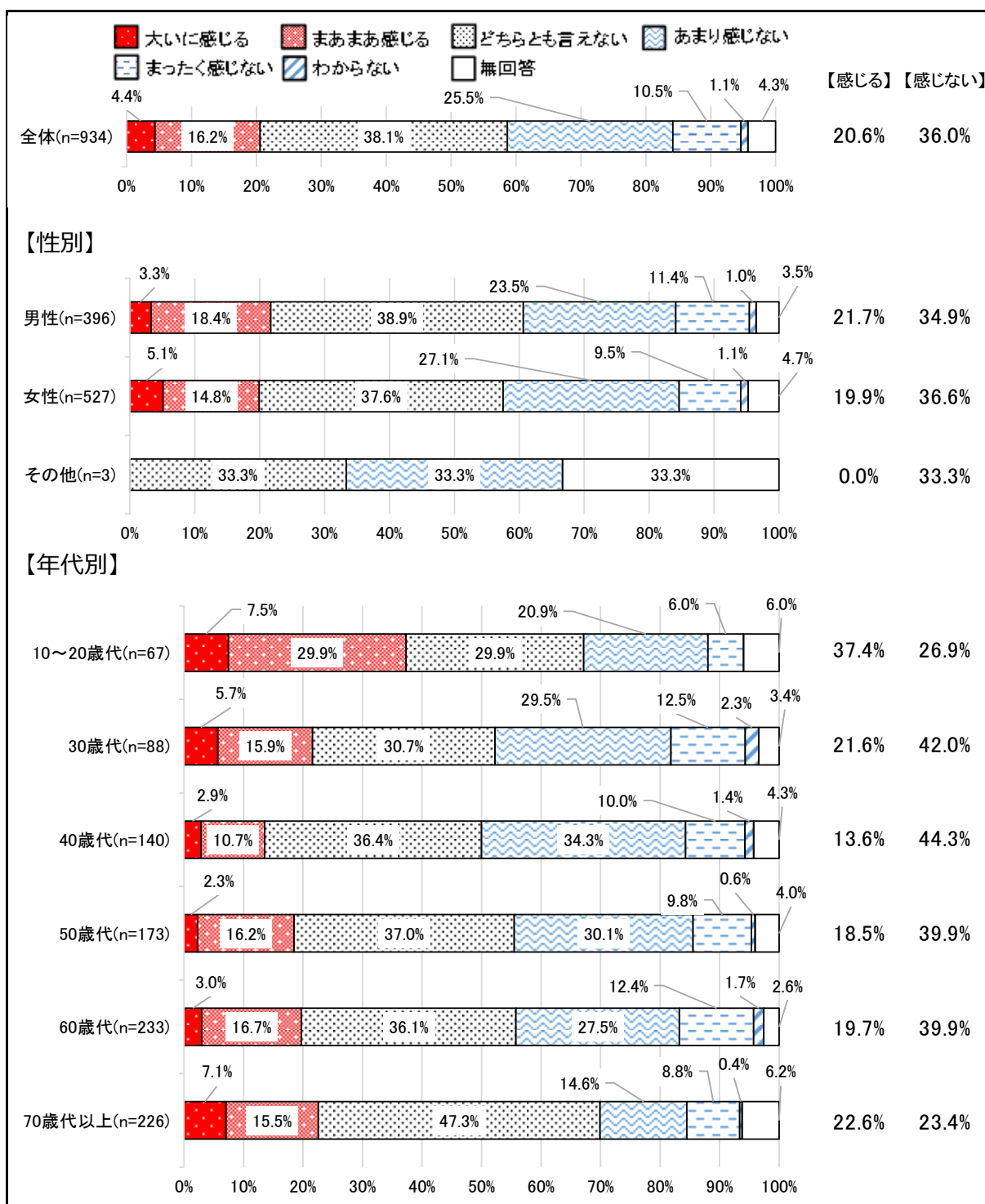
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は36.0%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の20.6%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が21.7%であり、女性の19.9%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で37.4%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で44.3%と最も高くなっている。

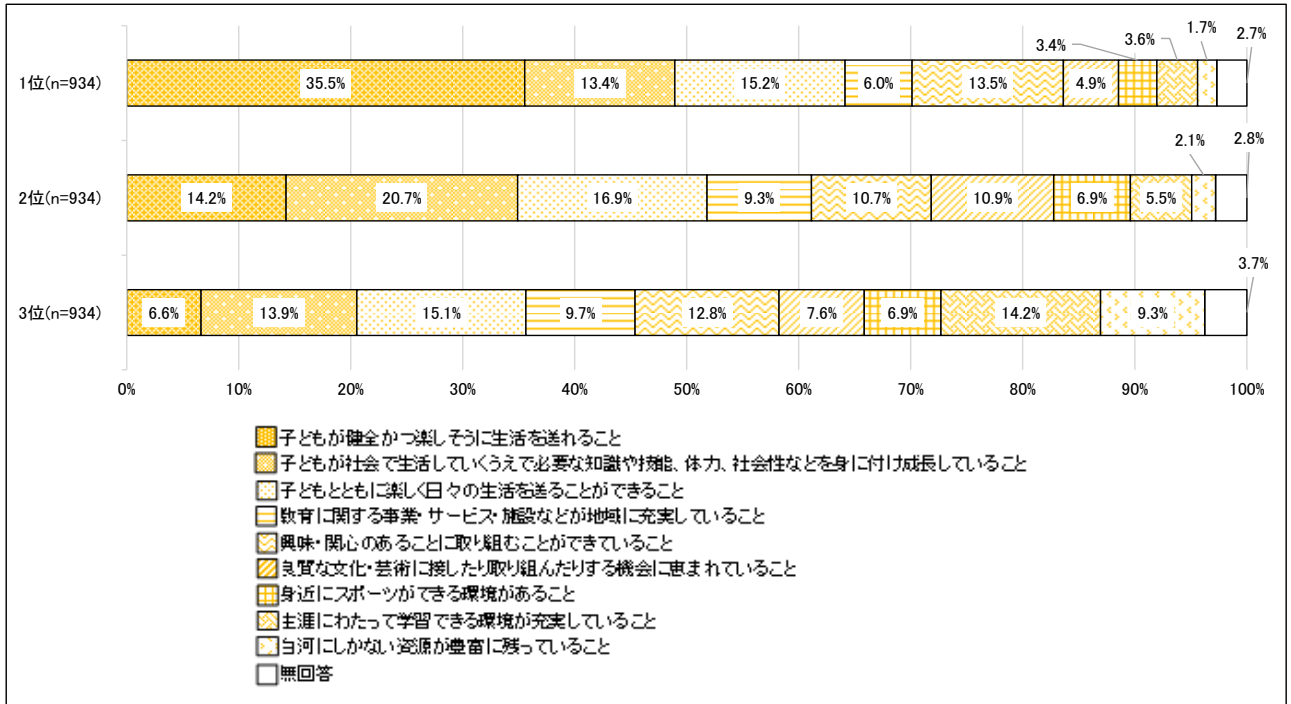


(11) 幸せにとって特に重要だと思うもの

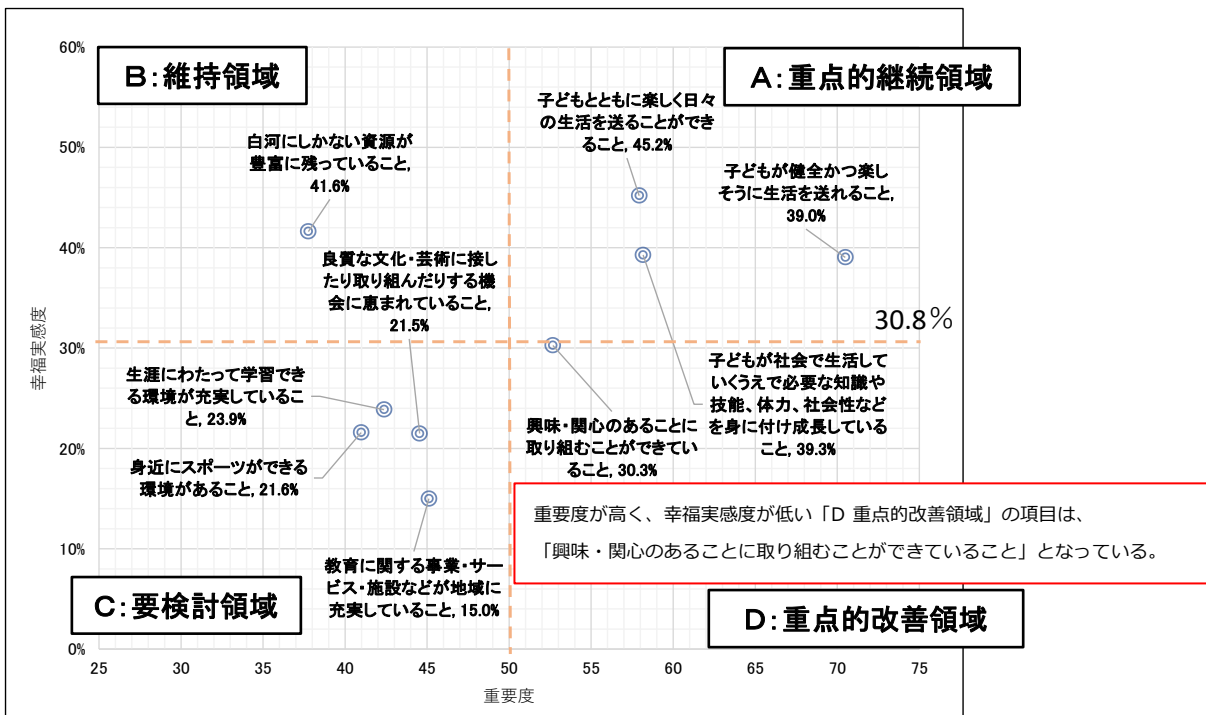
- 【第1位】「子どもが健全かつ楽しそうに生活を送れること」が3割台半ば
- 【第2位】「子どもが社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していること」が約2割
- 【第3位】「子どもとともに楽しく日々の生活を送ることができること」が1割台半ば

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「子どもが健全かつ楽しそうに生活を送れること」が35.5%であり、最も高い。次いで、「子どもとともに楽しく日々の生活を送ることができること」が15.2%、「興味・関心のあることに取り組むことができること」が13.5%となっている。また、第2位として選択した項目は「子どもが社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していること」が20.7%で最も高く、第3位として選択した項目は「子どもとともに楽しく日々の生活を送ることができること」が15.1%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



V. 都市基盤・環境

(1) バリアフリー

■ <感じる>が約5割を占める。

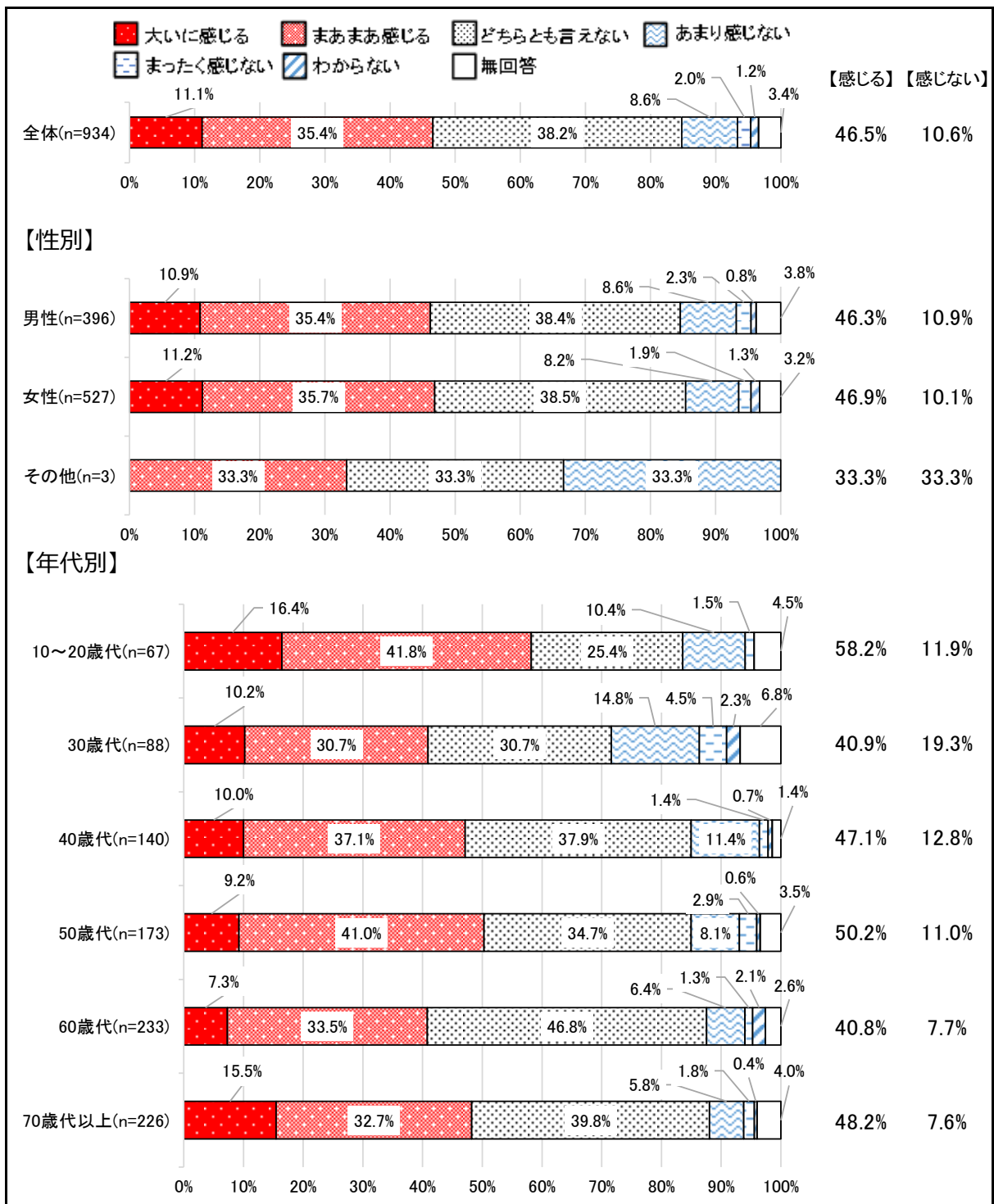
問9 (1) あなたは、困っている人を見かけたときに、声を掛けたり協力したり、
優しく接することができると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は46.5%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の10.6%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は女性が46.9%であり、男性の46.3%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は10~20歳代で58.2%と最も高くなっている。
「感じない」は30歳代で19.3%と最も高くなっている。



(2) 外食やショッピングの充実

■ <感じない>が約4割を占める。

問9(2) お住いの地域では、外食やショッピングを楽しめると感じますか？

【全体結果】

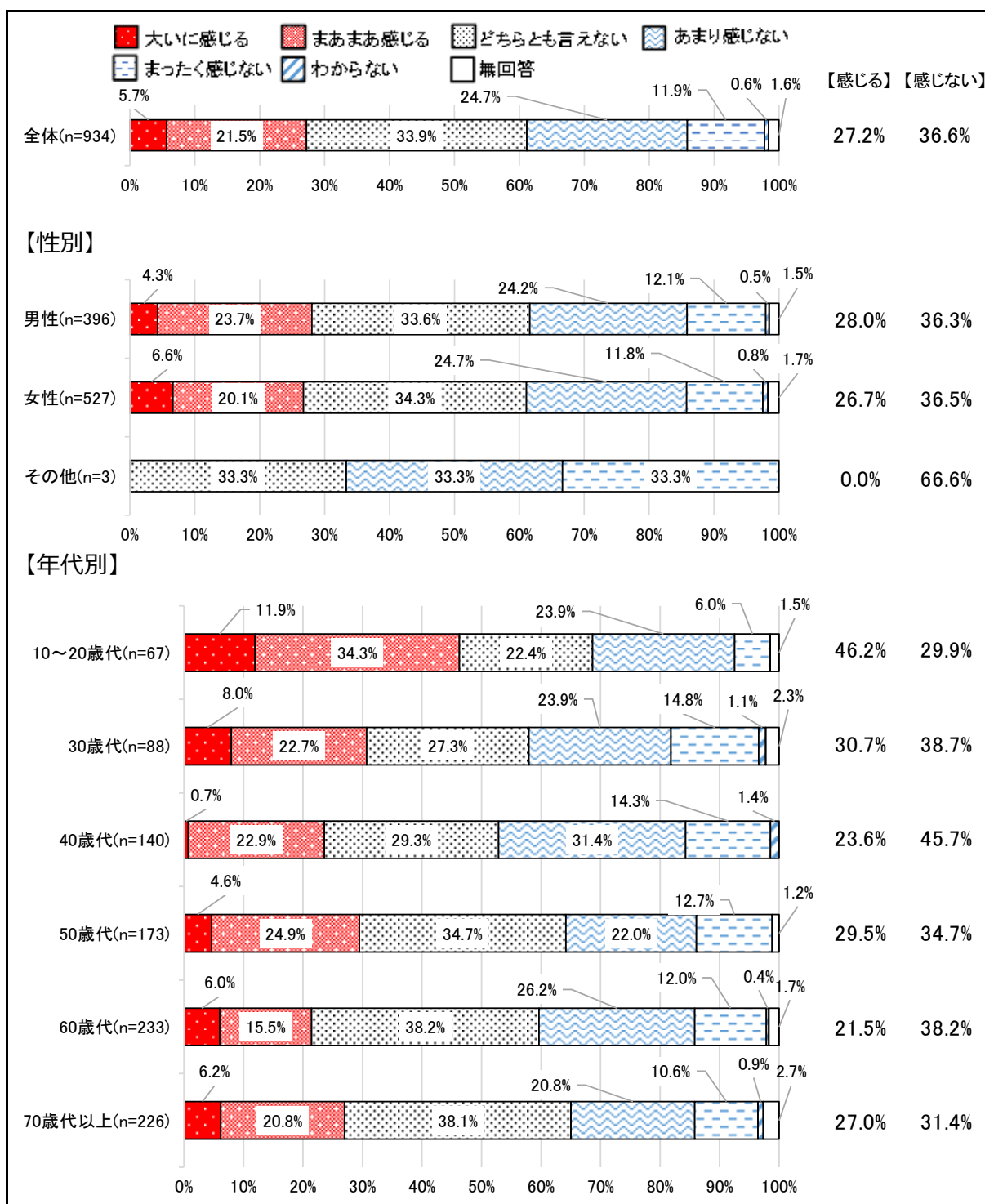
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は36.6%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の27.2%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が28.0%であり、女性の26.7%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で46.2%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で45.7%と最も高くなっている。



(3) 交通の利便性

■ <感じない>が約4割を占める。

問9(3) お住いの地域は、出かける際の移動（公共交通機関、自動車、自転車、徒歩での移動）が便利と感じますか？

【全体結果】

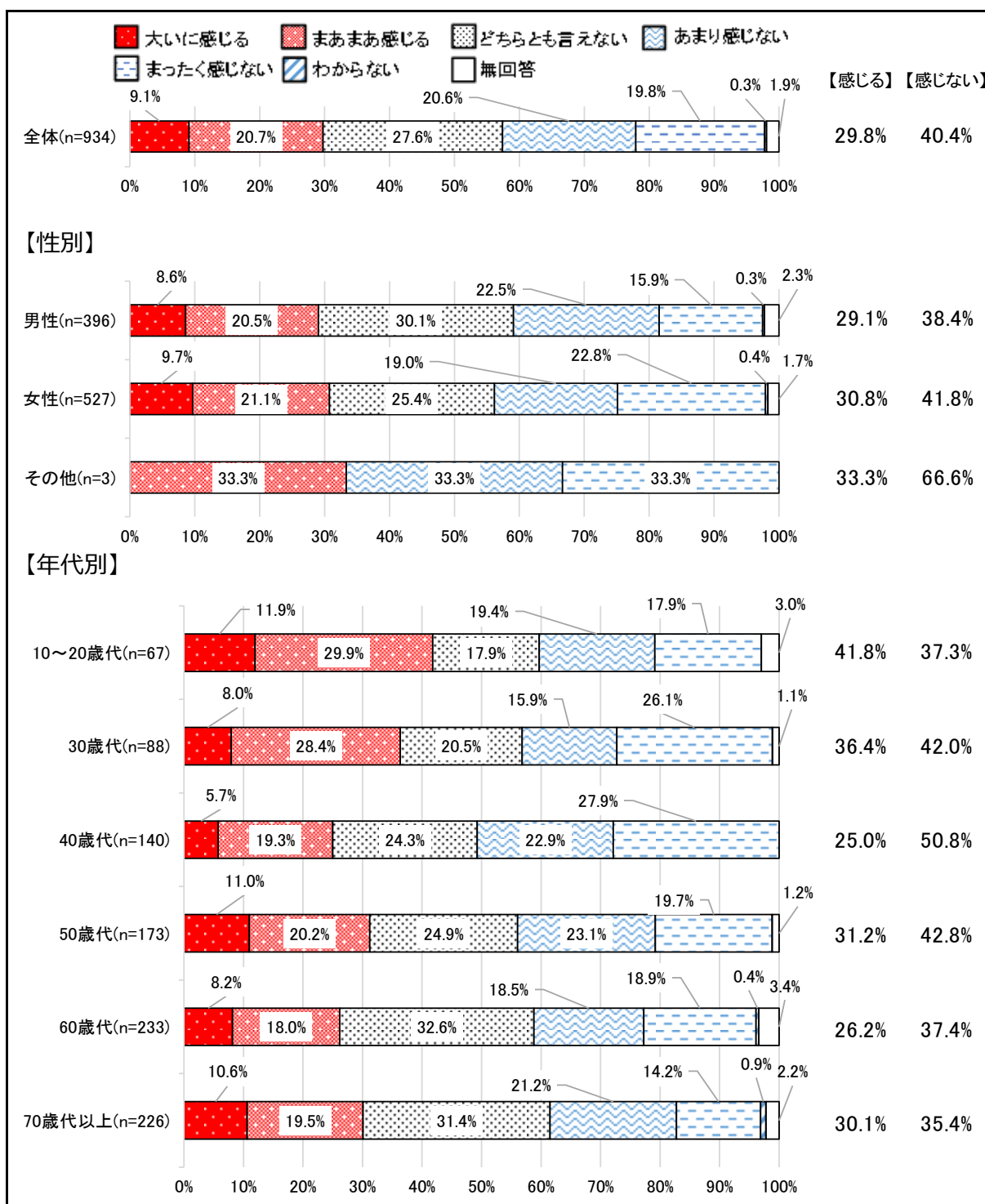
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は40.4%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の29.8%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が30.8%であり、男性の29.1%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で41.8%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で50.8%と最も高くなっている。



(4) まちなみの良さ

■ <感じる>が約4割を占める。

問9(4) お住いの地域のまちなみ(景観・緑など)はきれいだと感じますか？

【全体結果】

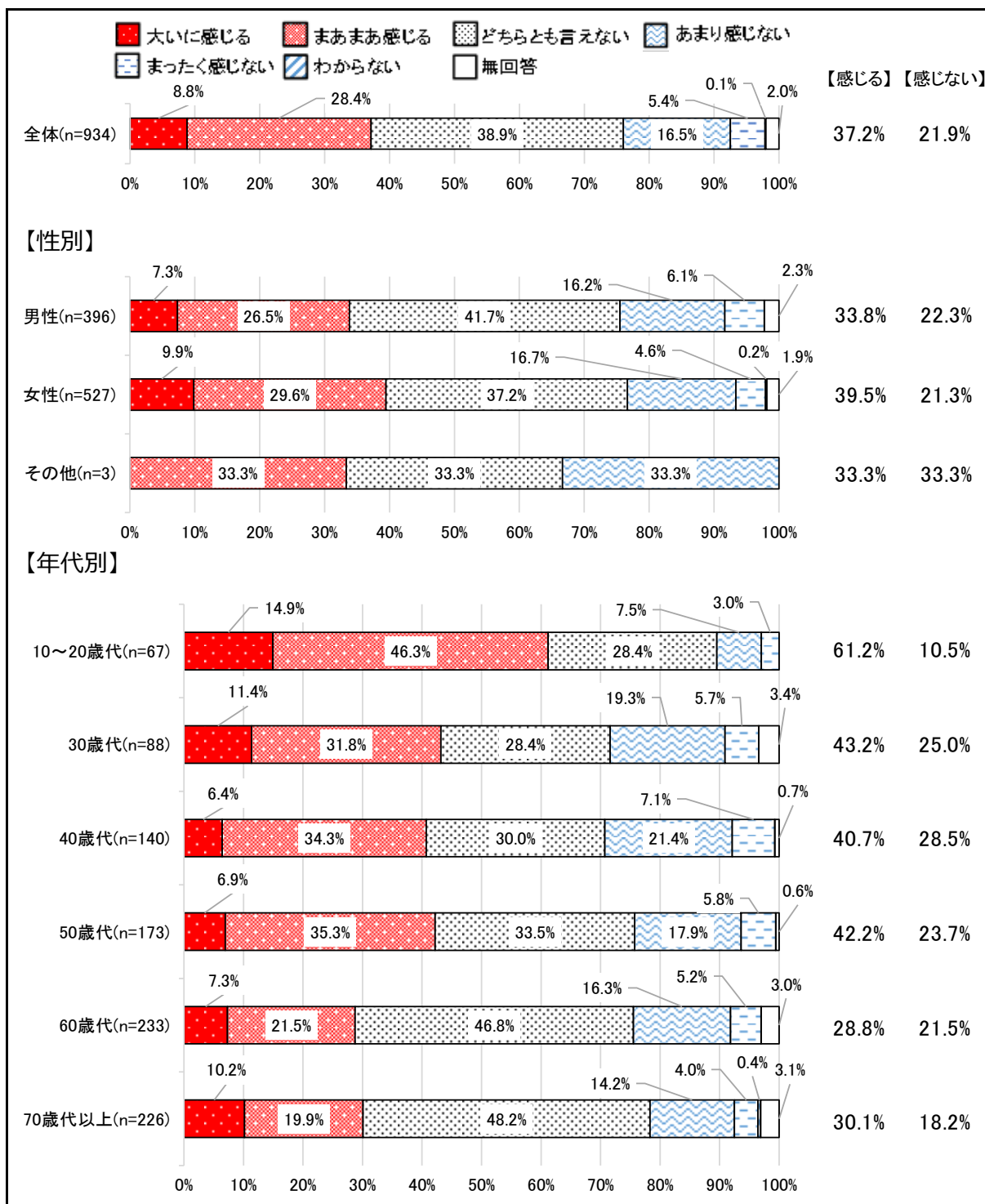
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は37.2%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の21.9%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が39.5%であり、男性の33.8%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で61.2%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で28.5%と最も高くなっている。



(5) 周辺環境の快適さ

■ <感じる>が約4割を占める。

問9 (5) お住いの地域は、ごみや騒音などの問題がなく、快適だと感じますか？

【全体結果】

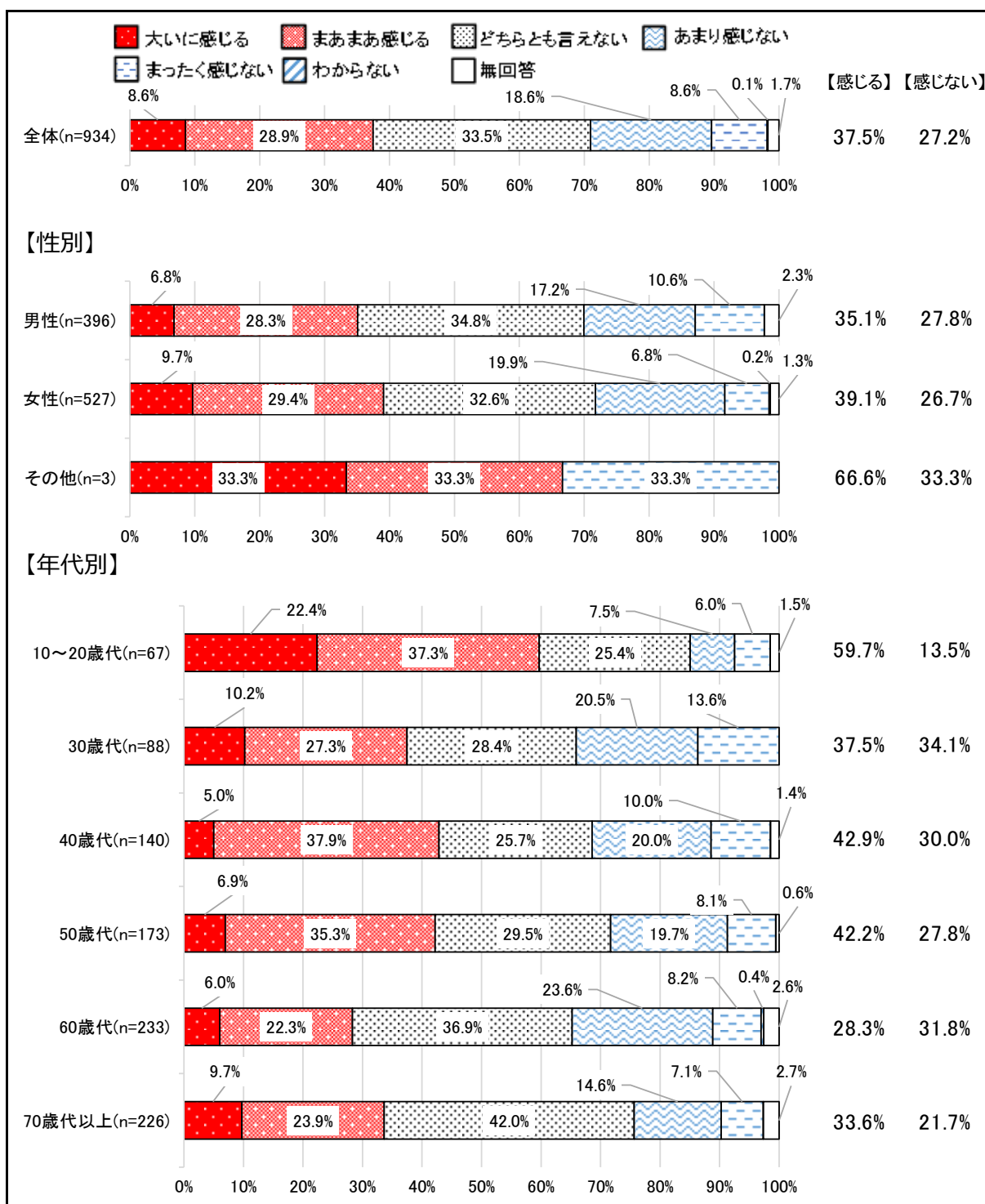
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は37.5%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の27.2%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が39.1%であり、男性の35.1%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で59.7%と最も高くなっている。

「感じない」は30歳代で34.1%と最も高くなっている。



(6) 豊かな自然環境

■ <感じる>が約6割を占める。

問9(6) お住いの地域は、身近に豊かな自然がありますか?

【全体結果】

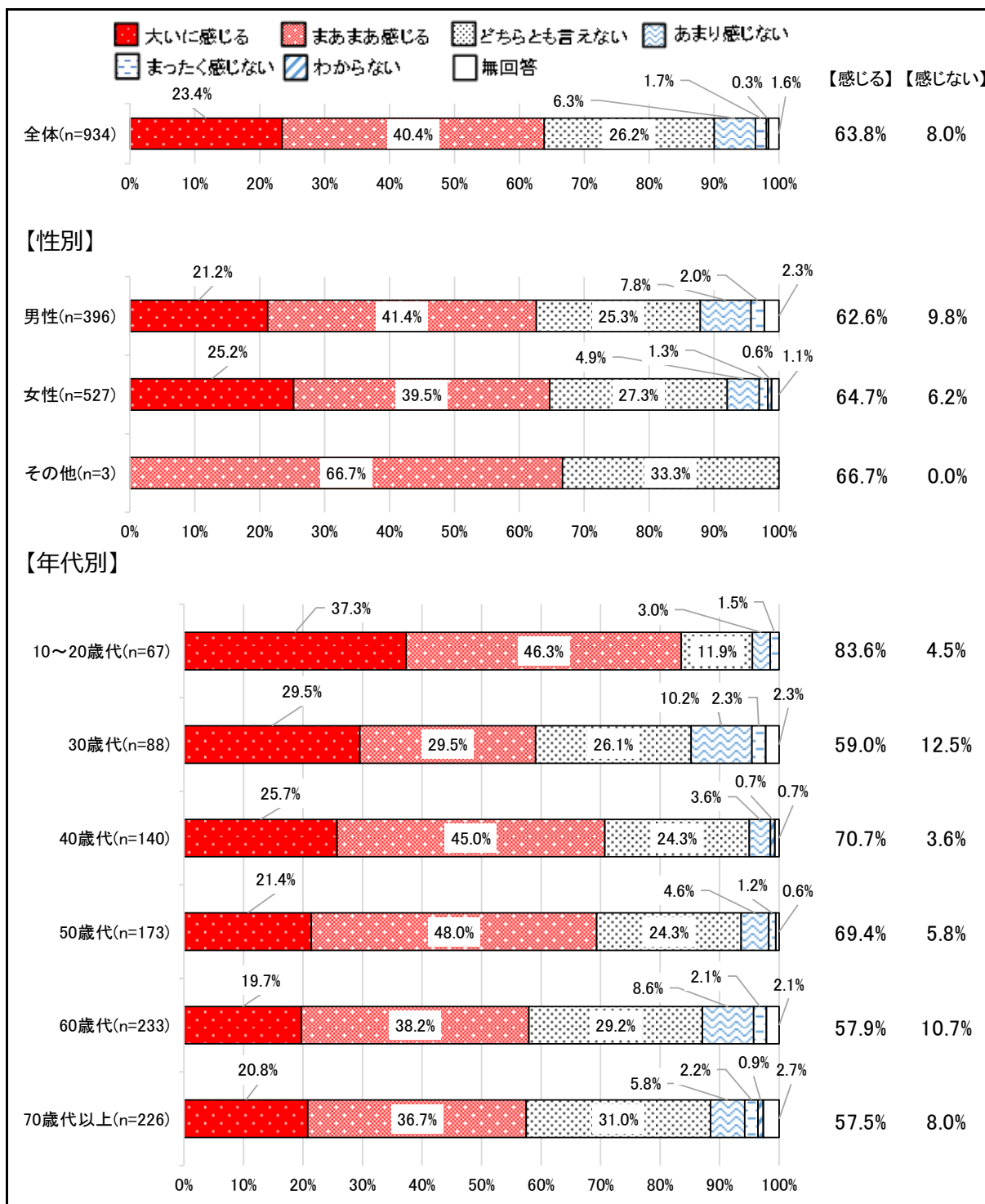
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は63.8%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の8.0%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が64.7%であり、男性の62.6%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で83.6%と最も高くなっている。

「感じない」は30歳代で12.5%と最も高くなっている。



(7) 生活環境の充実

■ <感じる>が約4割を占める。

問9(7) お住いの地域は、利便性や快適性などの点から、総合して暮らしやすい生活環境があると感じますか？

【全体結果】

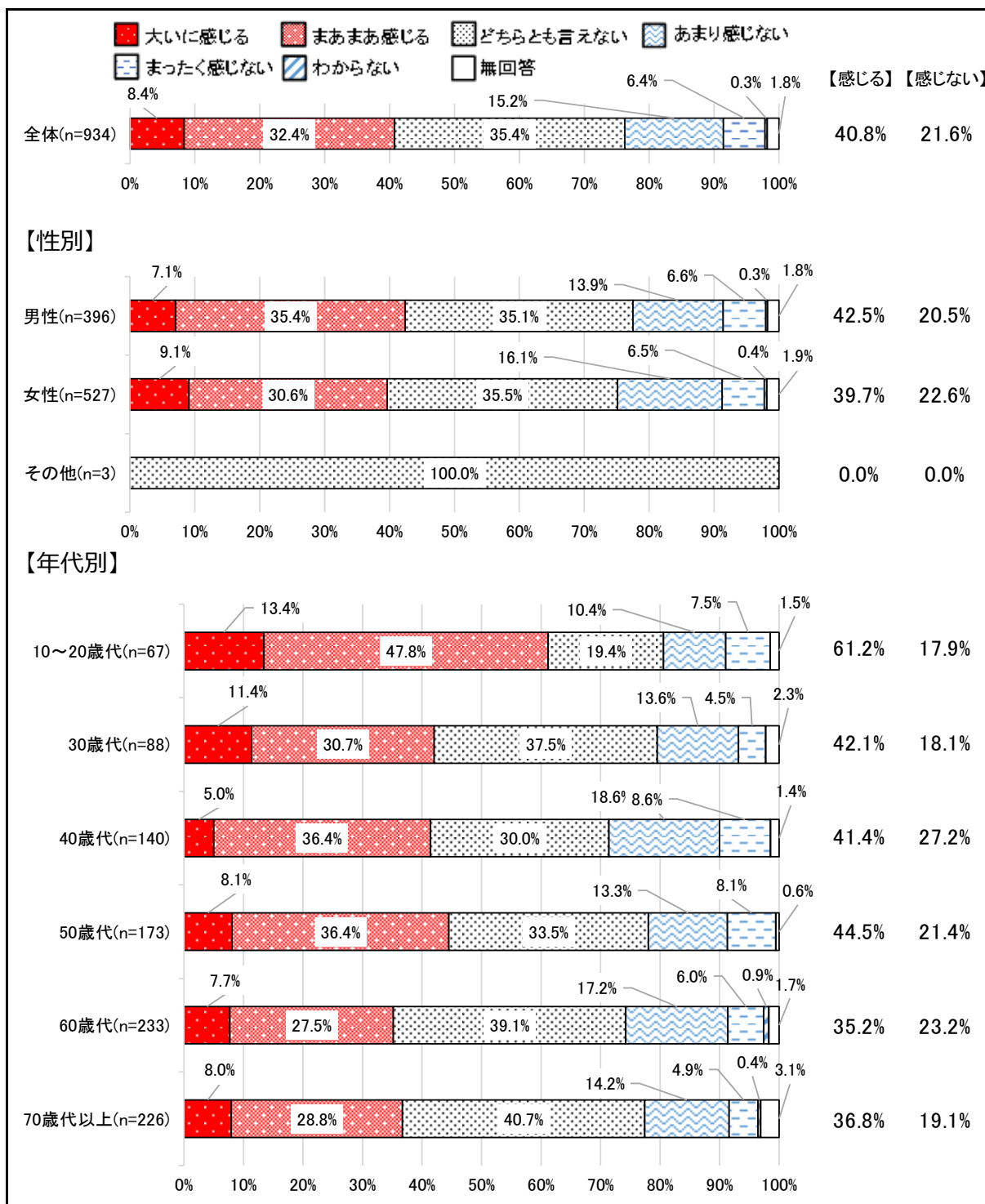
「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は40.8%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の21.6%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が42.5%であり、女性の39.7%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で61.2%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で27.2%と最も高くなっている。

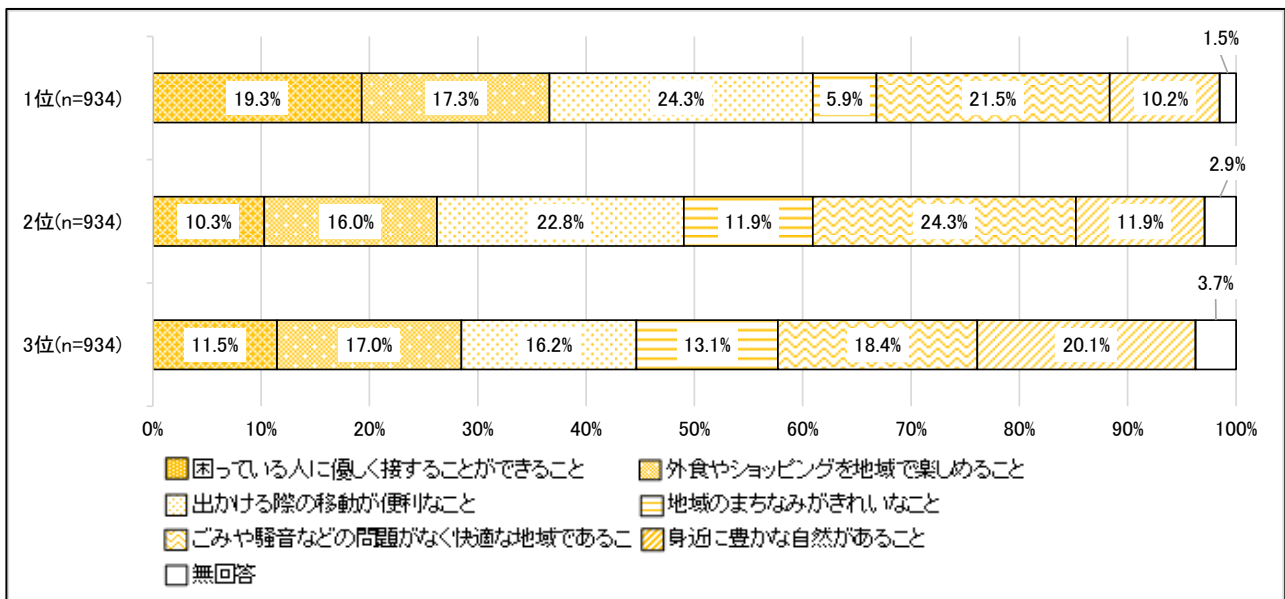


(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

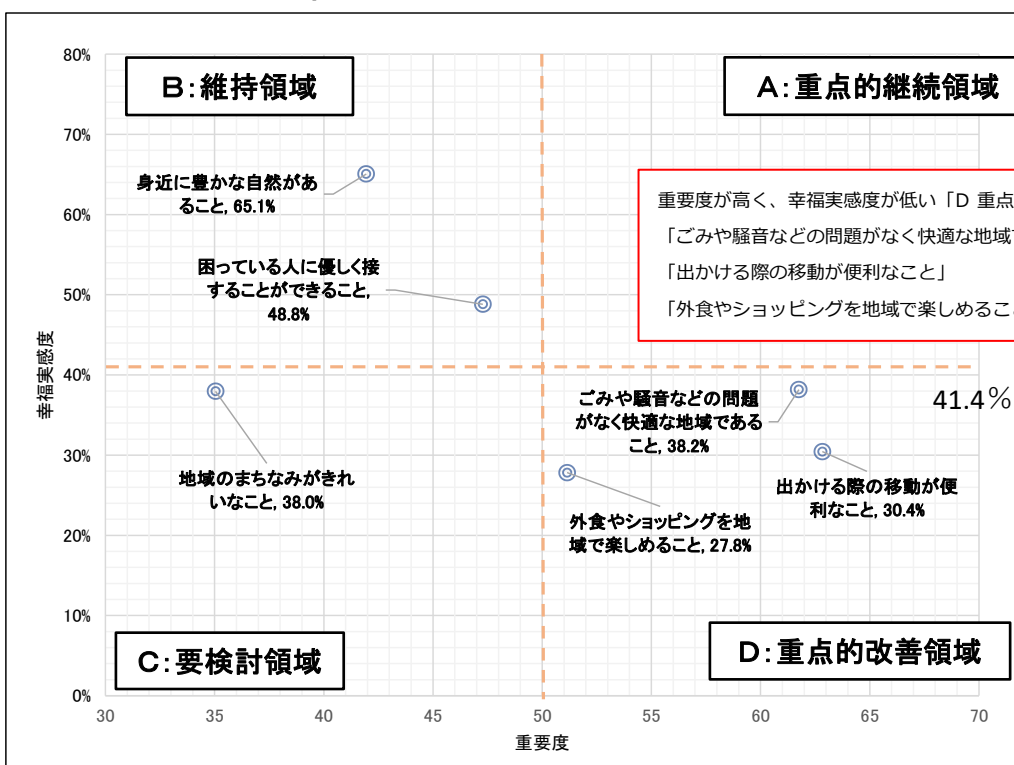
- 【第1位】「出かける際の移動が便利なこと」が2割台半ば
- 【第2位】「ごみや騒音などの問題がなく快適な地域であること」が2割台半ば
- 【第3位】「身近に豊かな自然があること」が約2割

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「出かける際の移動が便利なこと」が24.3%であり、最も高い。次いで、「ごみや騒音などの問題がなく快適な地域であること」が21.5%、「困っている人に優しく接することができること」が19.3%となっている。また、第2位として選択した項目は「ごみや騒音などの問題がなく快適な地域であること」が24.3%で最も高く、第3位として選択した項目は「身近に豊かな自然があること」が20.1%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



VI. コミュニティ

(1) 地域の人との交流のしやすさ

■ <感じる>が約5割を占める。

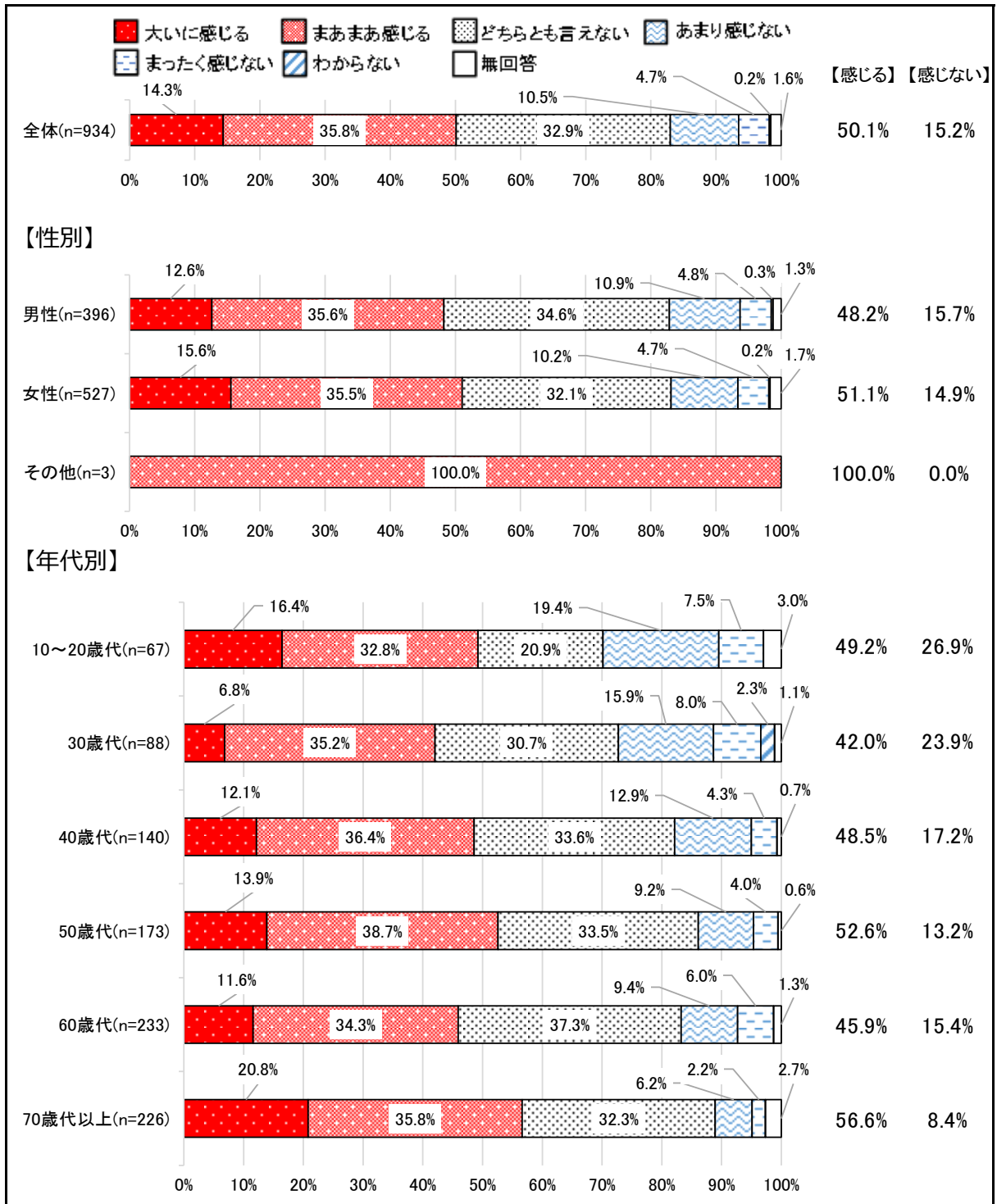
問 1 1 (1) お住いの地域では、気兼ねなく挨拶をかわすことができる雰囲気がありますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は50.1%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の15.2%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は女性が51.1%であり、男性の48.2%を上回っている。
- ・年代別：「感じる」は70歳代以上で56.6%と最も高くなっている。
「感じない」は10~20歳代で26.9%と最も高くなっている。



(2) 地域での交流の充実

■ <感じない>が約4割を占める。

問 1 1 (2) あなたは、地域の行事やお祭りなどに参加し、地域の人たちとともに達成感や充実感を得ることができていると感じますか？

【全体結果】

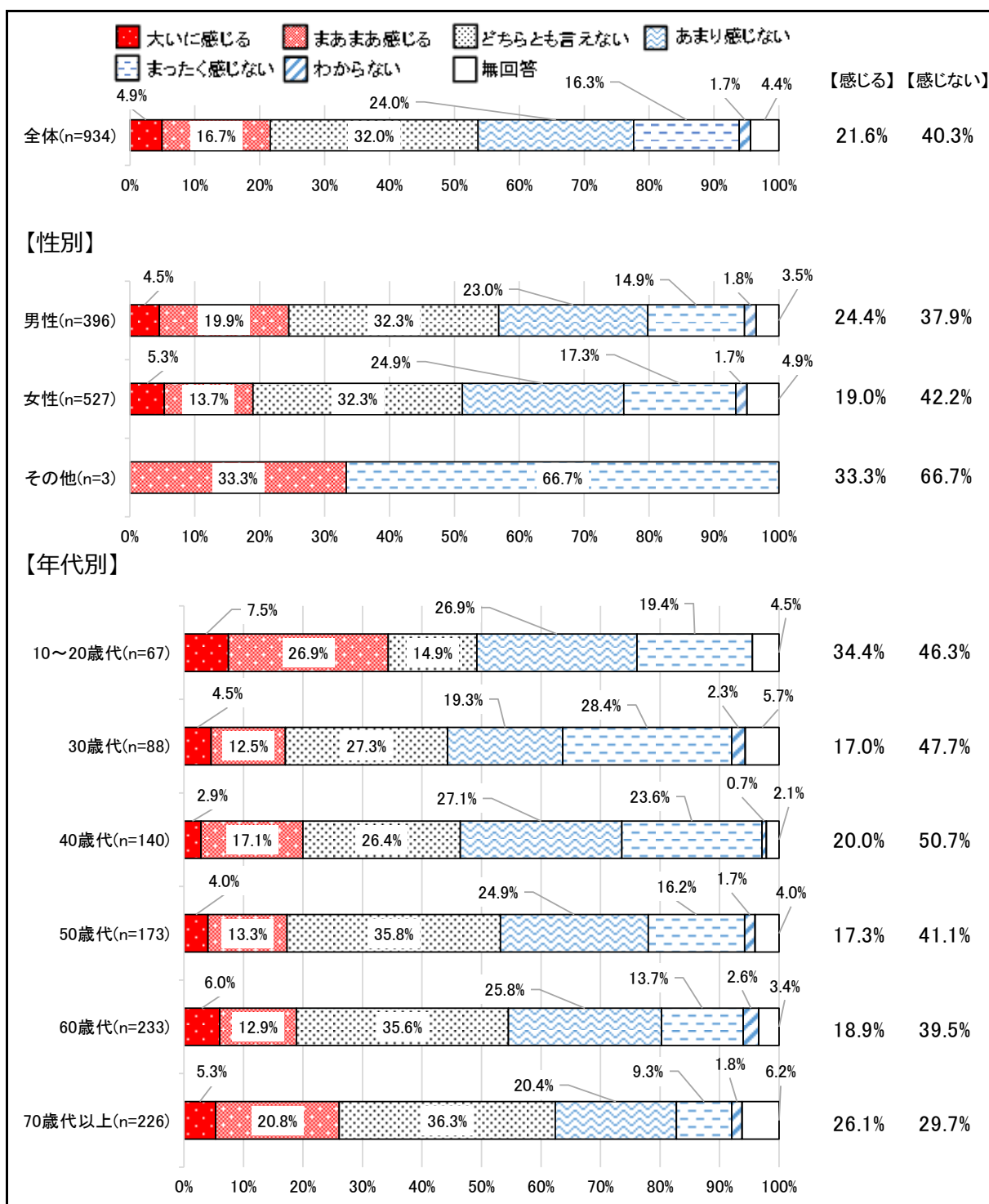
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は40.3%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の21.6%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が24.4%であり、女性の19.0%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で34.4%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で50.7%と最も高くなっている。



(3) 自分の役割

■ <感じる>が約4割台半ばを占める。

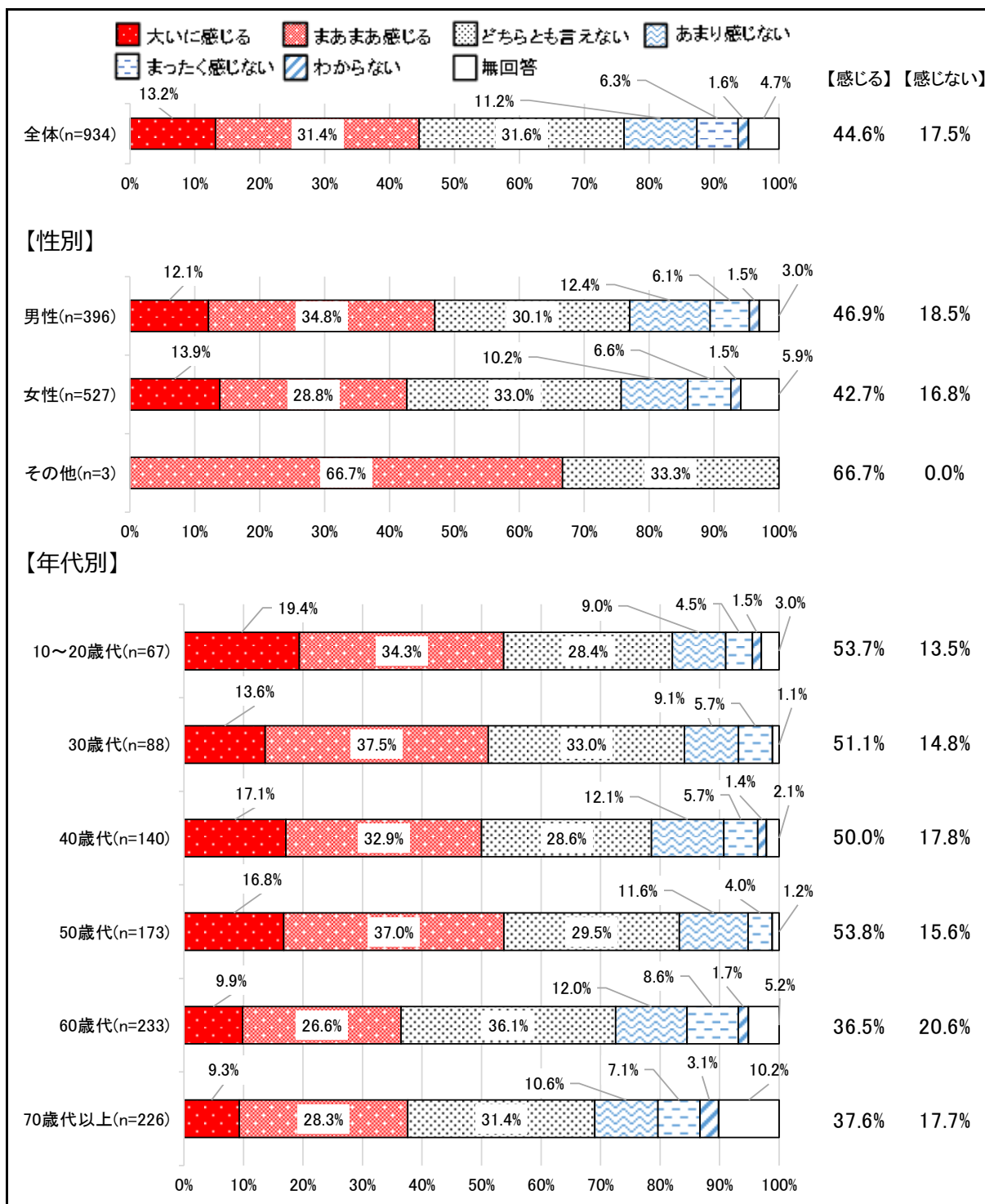
問 1 1 (3) あなたは、家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は44.6%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の17.5%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：「感じる」は男性が46.9%であり、女性の42.7%を上回っている。
- ・ 年代別：「感じる」は50歳代で53.8%と最も高くなっている。次いで10～20歳代で53.7%となっている。「感じない」は60歳代で20.6%と最も高くなっている。



(4) 頼れる人がいる実感

■ <感じる>が約5割を占める。

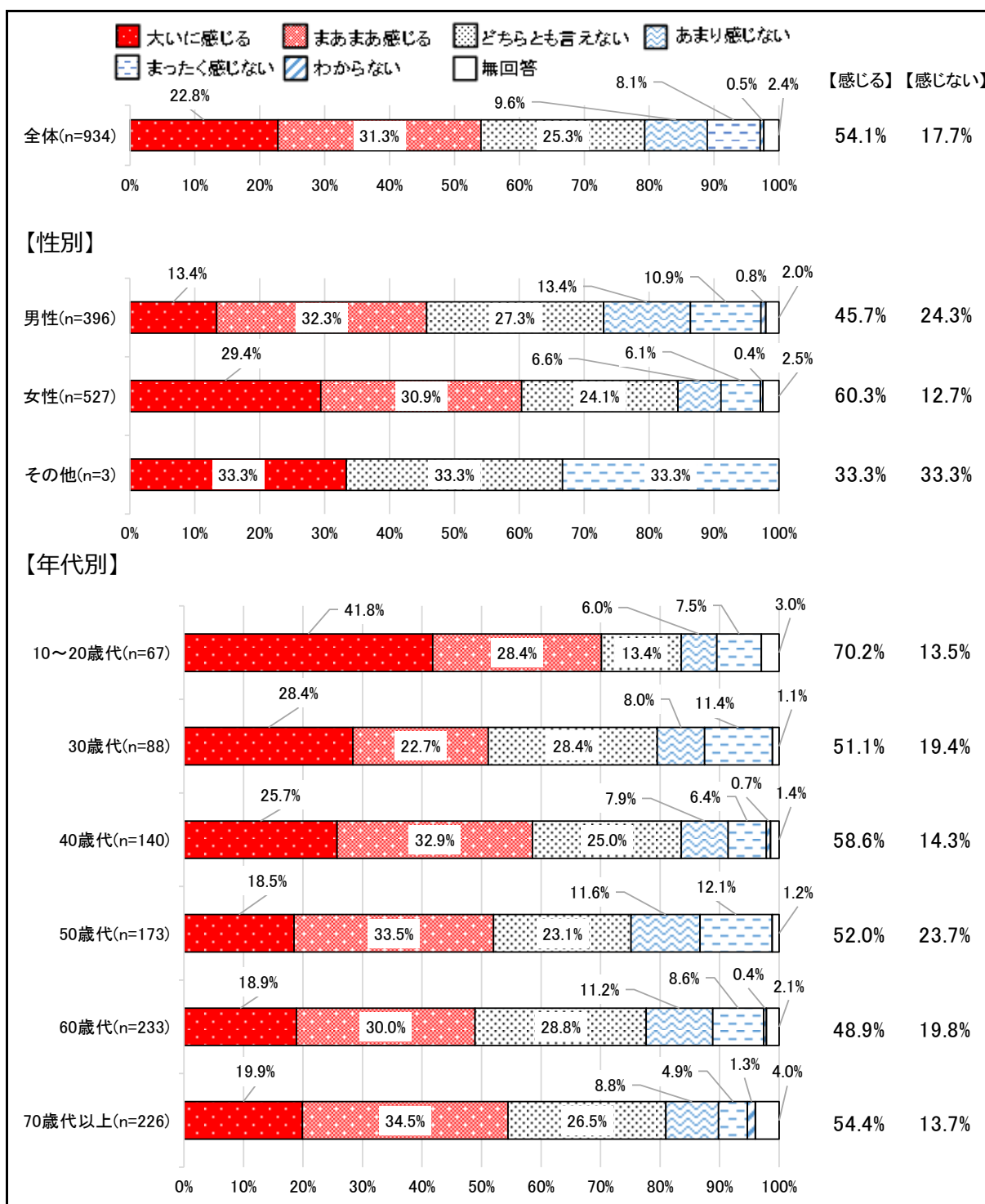
問 1 1 (4) 身近に頼れる人がいますか？

【全体結果】

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は54.1%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の17.7%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：「感じる」は女性が60.3%であり、男性の45.7%を上回っている。
- ・ 年代別：「感じる」は10~20歳代で70.2%と最も高くなっている。
「感じない」は50歳代で23.7%と最も高くなっている。



(5) 恋の実感

■ <感じない>が約5割を占める。

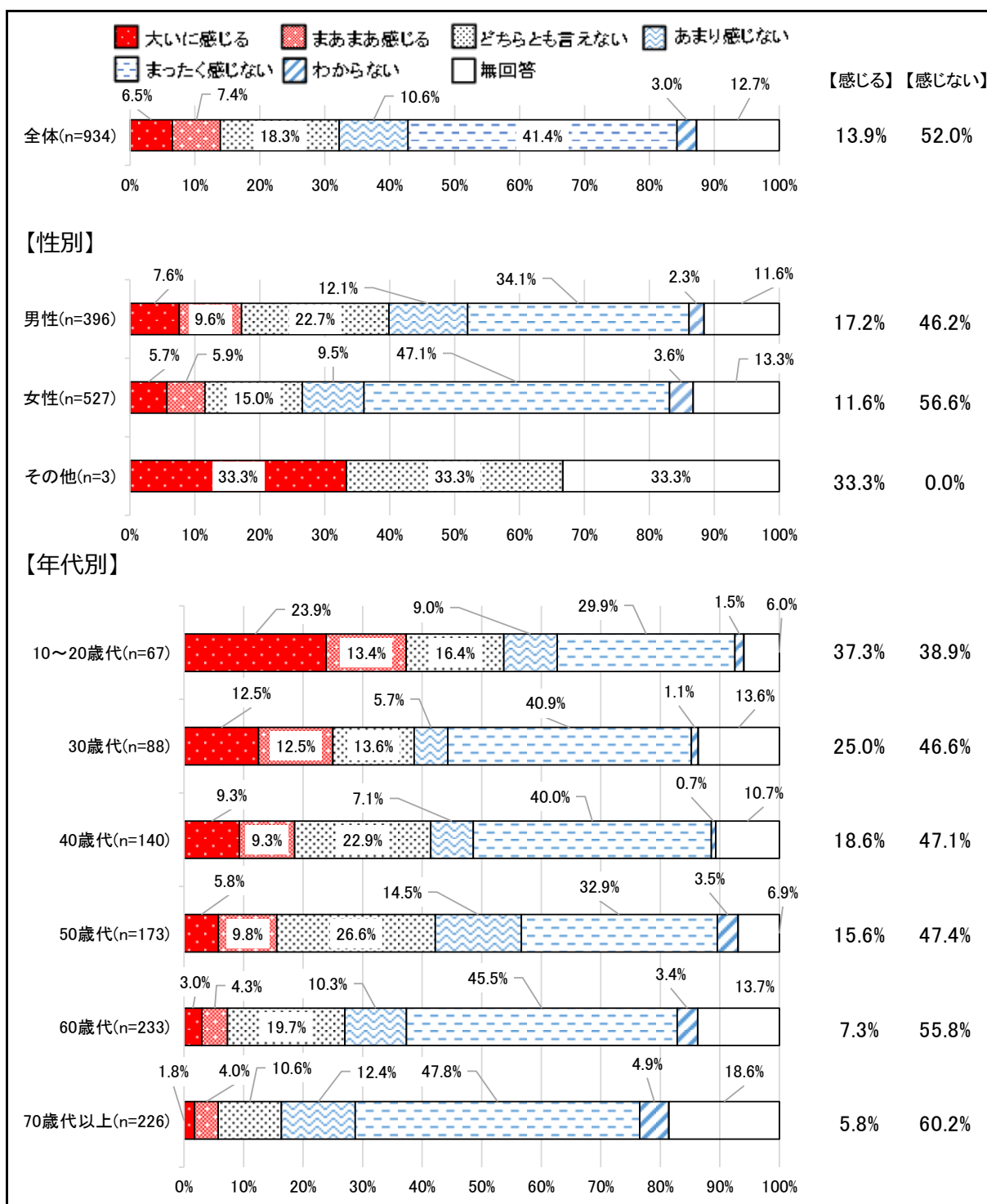
問 1 1 (5) 恋をしていますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は52.0%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の13.9%を上回る。

【属性別結果】

- ・ 性別：「感じる」は男性が17.2%であり、女性の11.6%を上回っている。
- ・ 年代別：「感じる」の割合は年代が上がるにつれて、低くなる傾向がみられる。
「感じない」の割合は年代が上がるにつれて、高くなる傾向がみられる。



(6) 心地よい空間

■ <感じない>が約3割を占める。

問 1 1 (6) お住いの地域には、心地よい空間がありますか？

【全体結果】

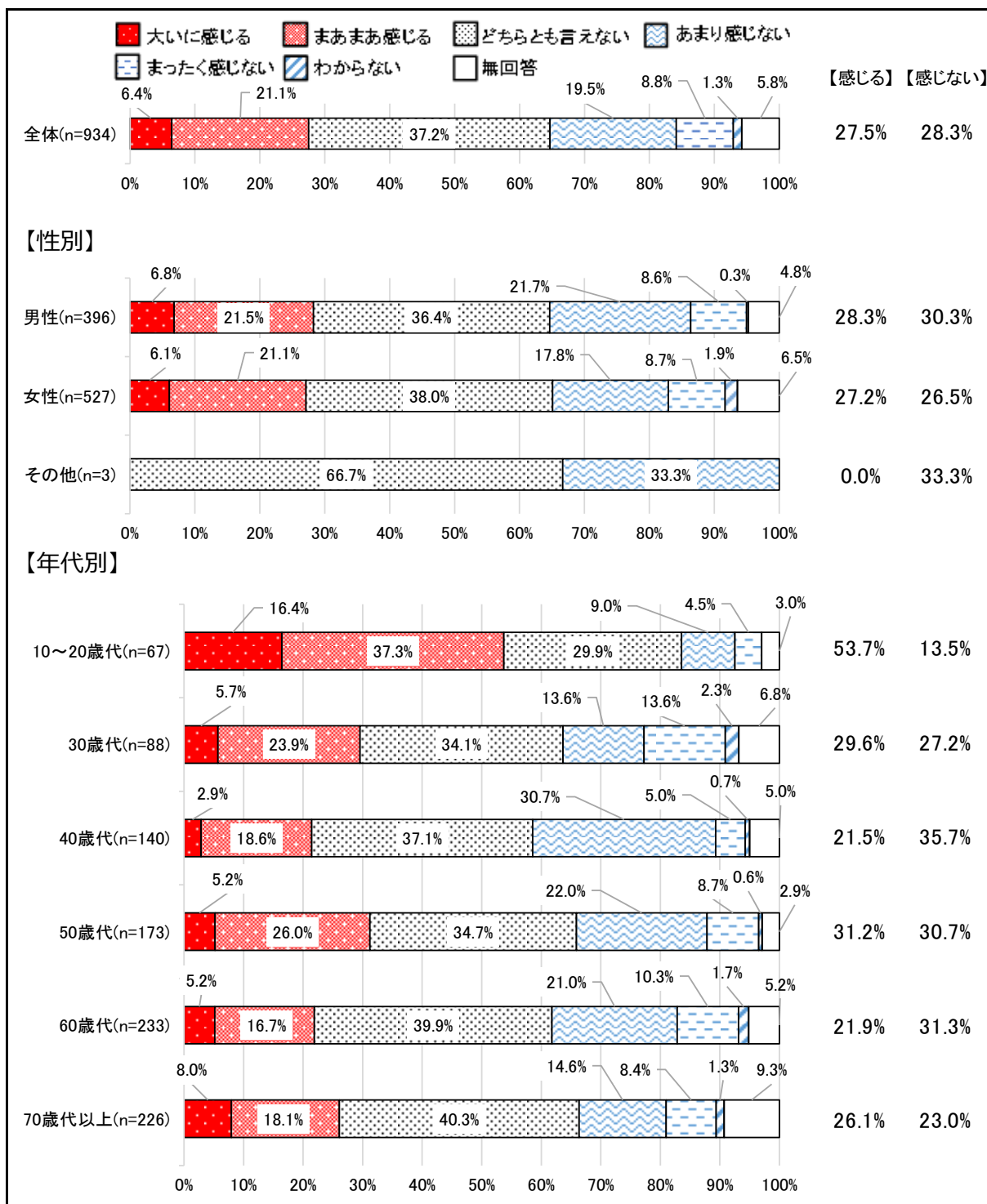
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は28.3%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の27.5%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は男性が28.3%であり、女性の27.2%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で53.7%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で35.7%と最も高くなっている。



(7) 多様性への理解

■ <感じない>が約3割を占める。

問 1 1 (7) お住いの地域には、文化や言語などが異なる人々に対して偏見を持たず理解しようとする雰囲気があると感じますか？

【全体結果】

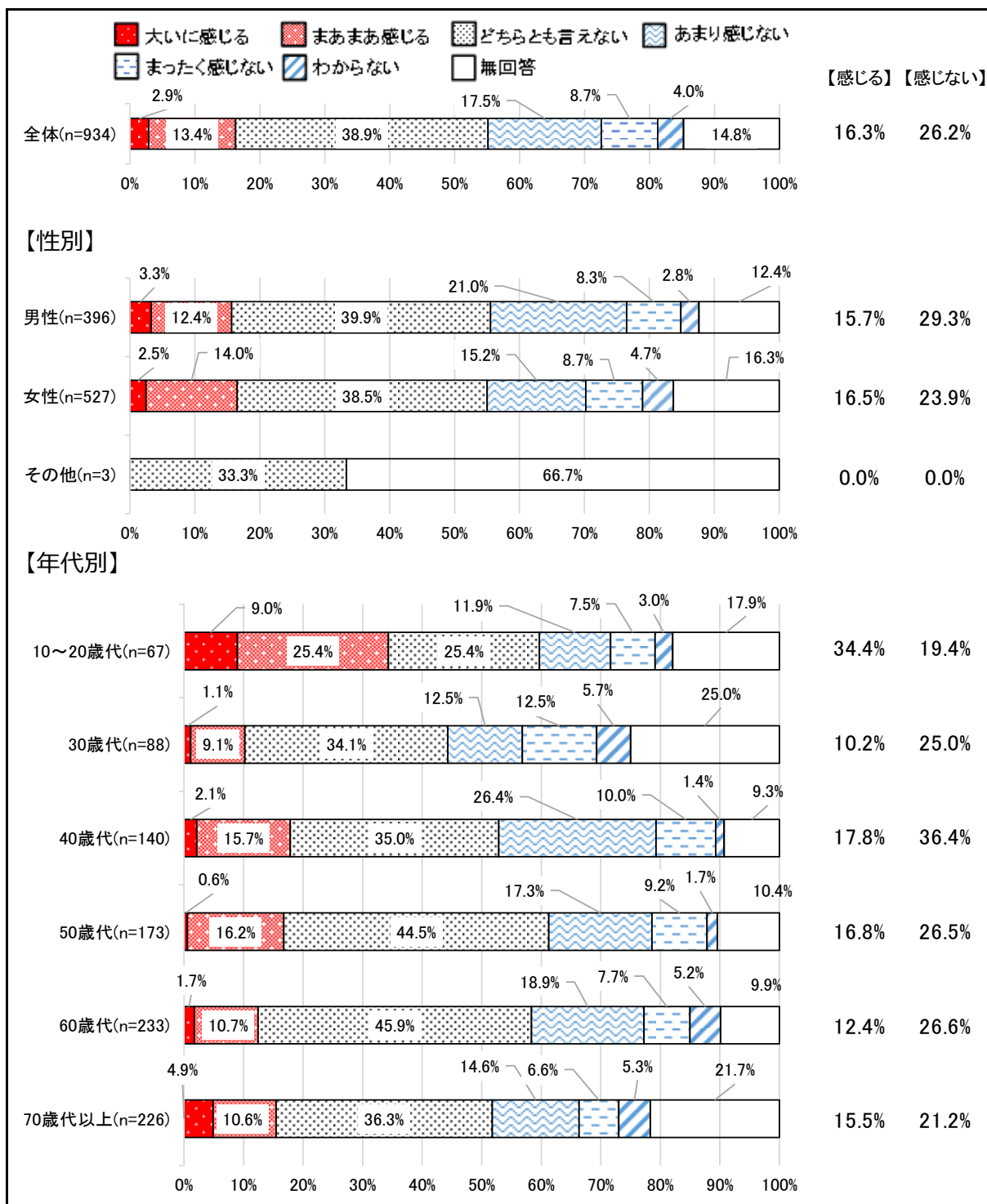
「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は26.2%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の16.3%を上回る。

【属性別結果】

・性別：「感じる」は女性が16.5%であり、男性の15.7%を上回っている。

・年代別：「感じる」は10~20歳代で34.4%と最も高くなっている。

「感じない」は40歳代で36.4%と最も高くなっている。



(8) 地域の人とのふれあいの実感

■ <感じない>が約3割を占める。

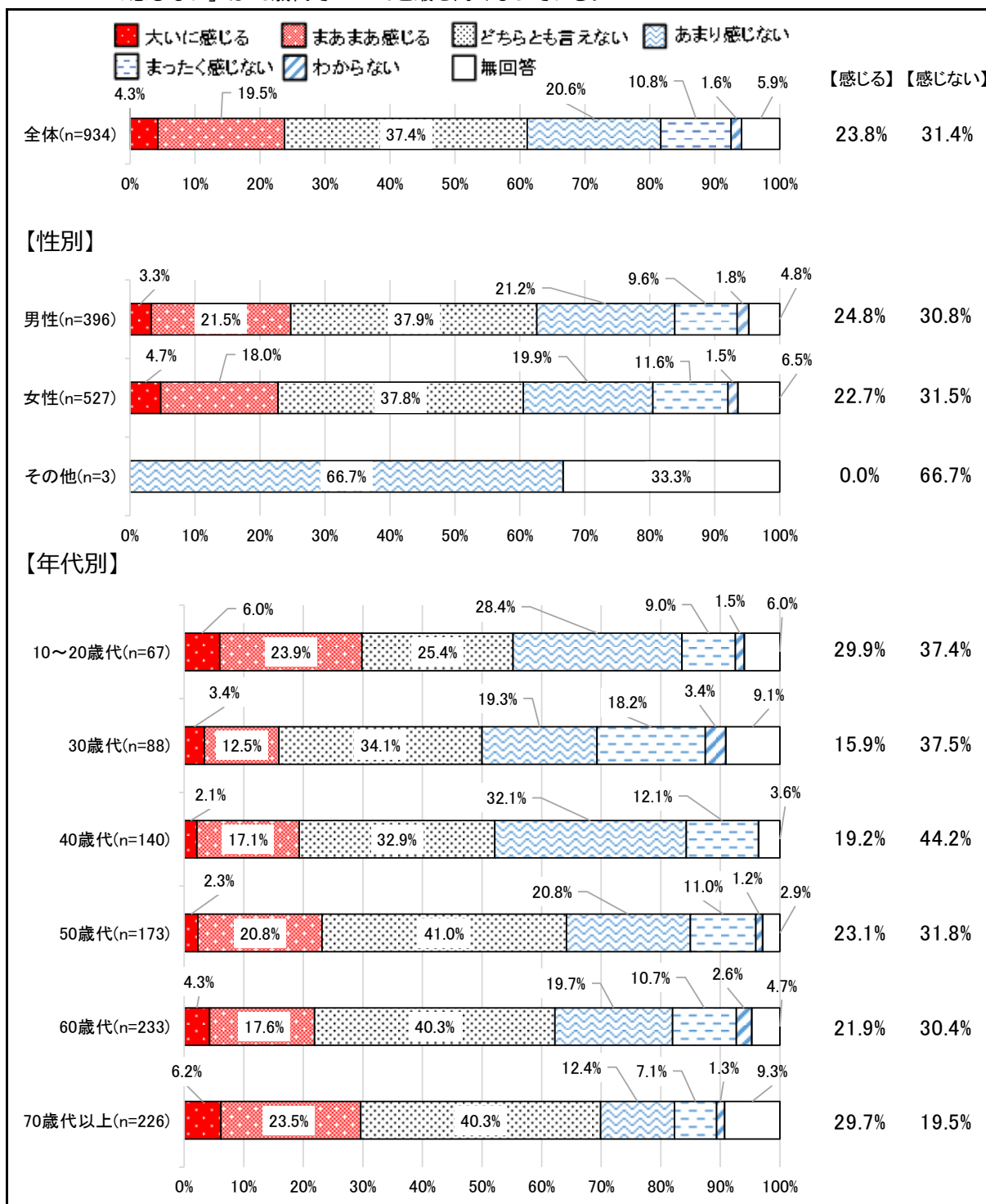
問 1 1 (8) あなたは、総合的に地域の方との充実したふれあいのある生活が送れていると感じますか？

【全体結果】

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は31.4%であり、「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」の23.8%を上回る。

【属性別結果】

- ・性別：「感じる」は男性が24.8%であり、女性の22.7%を上回っている。
 - ・年代別：「感じる」は10~20歳代で29.9%と最も高くなっている。次いで70歳代以上で29.7%となっている。
- 「感じない」は40歳代で44.2%と最も高くなっている。

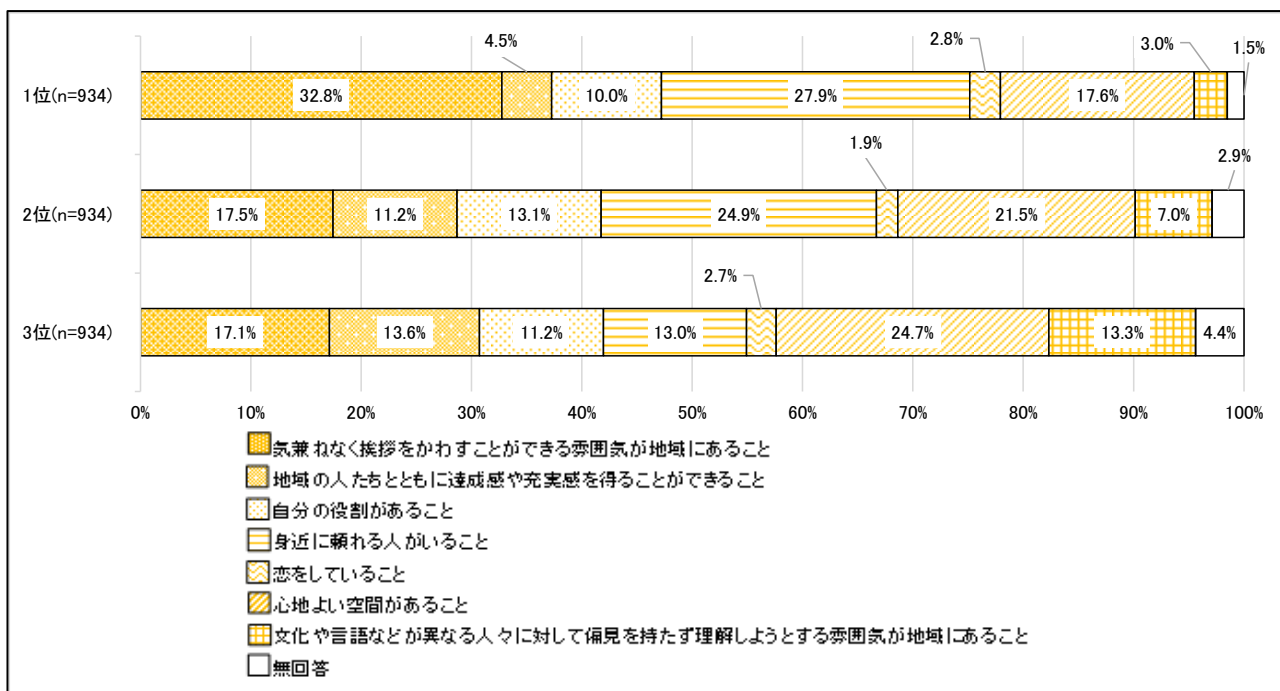


(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの

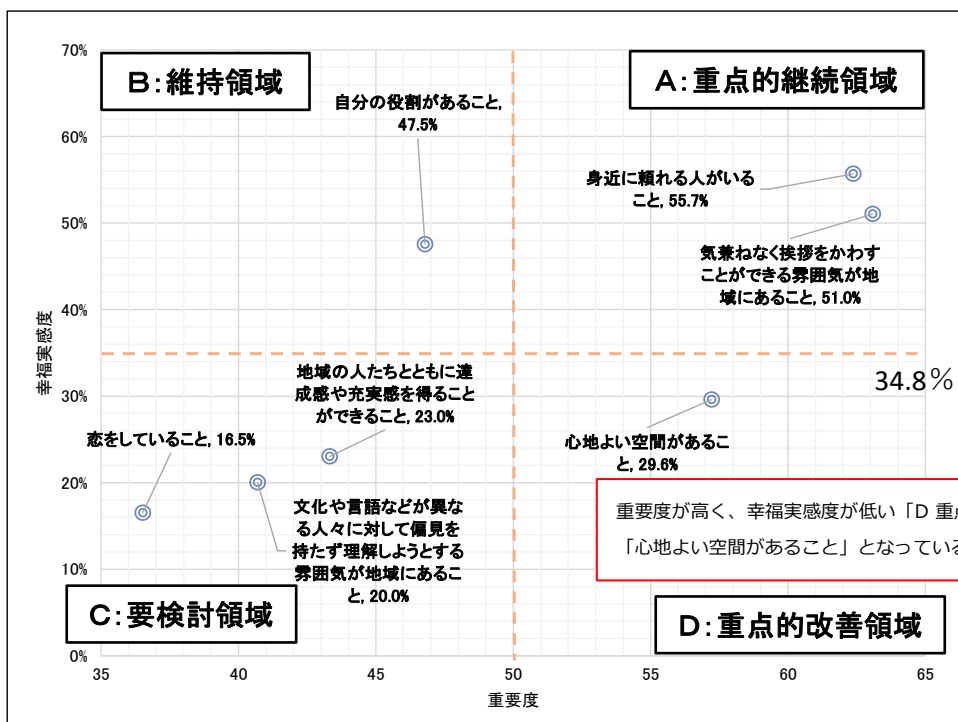
- 【第1位】「気兼ねなく挨拶をかわすことができる雰囲気がある地域にあること」が約3割
- 【第2位】「身近に頼れる人がいること」が2割台半ば
- 【第3位】「心地よい空間があること」が2割台半ば

問 1 2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位として選択した項目は「気兼ねなく挨拶をかわすことができる雰囲気がある地域にあること」が32.8%であり、最も高い。次いで、「身近に頼れる人がいること」が27.9%、「心地よい空間があること」が17.6%となっている。また、第2位として選択した項目は「身近に頼れる人がいること」が24.9%で最も高く、第3位として選択した項目は「心地よい空間があること」が24.7%で最も高い結果となった。



【ポートフォリオ分析結果】



Ⅶ. 総合

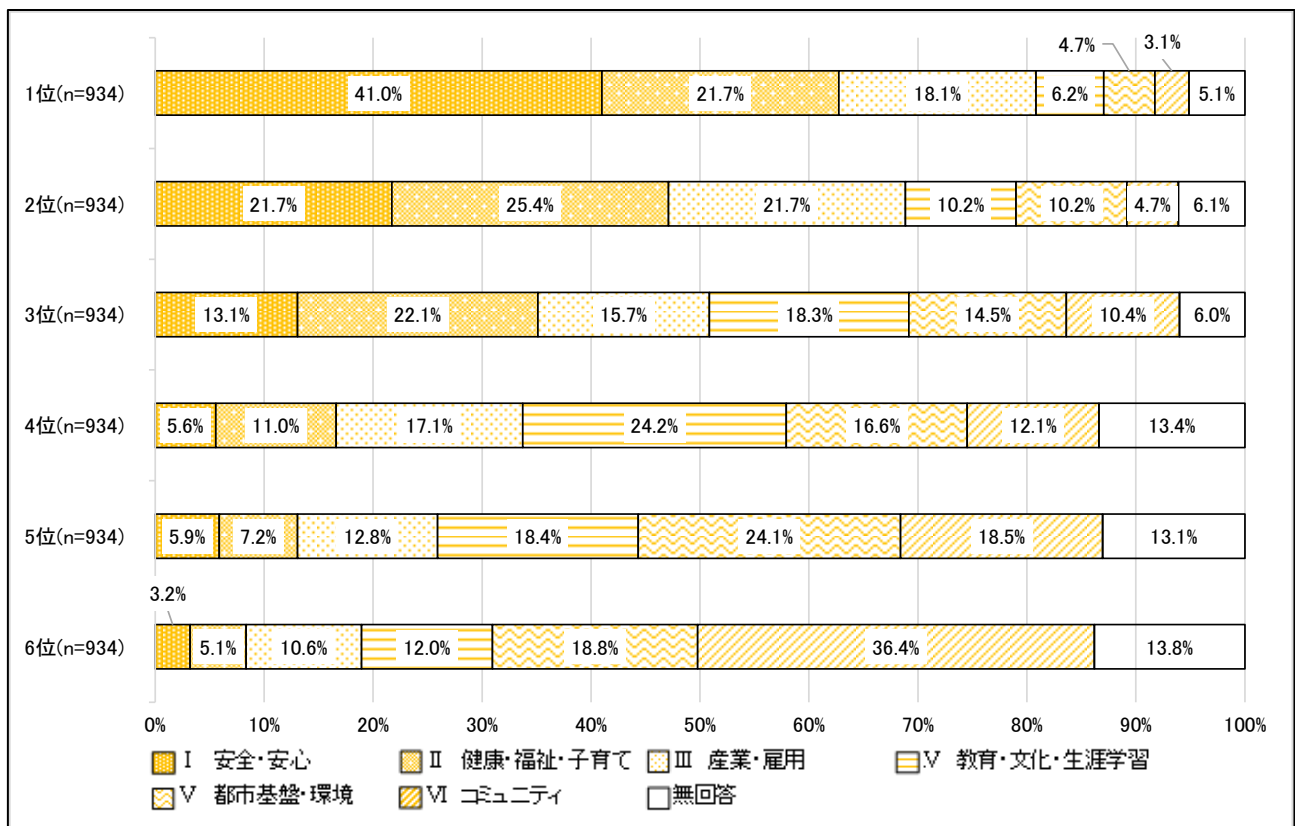
(1) 6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位

- 【第1位】で挙げられた分野で最も割合が高かったのは「安全・安心」で約4割と最も高い
- 【第1位】から【第3位】の合計は「安全・安心」が約7割台半ばと最も高い

問 13 次の6つの分野（Ⅰ～Ⅵ）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。

第1位で挙げられた分野で最も割合が高かったのは「安全・安心」で41.0%となっている。次いで「健康・福祉・子育て」が21.7%、「産業・雇用」が18.1%であり、以下「教育・文化・生涯学習」が6.2%、「都市基盤・環境」が4.7%、「コミュニティ」が3.1%の順となっている。

重要だと思う項目のランキングも同様に、「安全・安心」、「健康・福祉・子育て」、「産業・雇用」、「教育・文化・生涯学習」、「都市基盤・環境」、「コミュニティ」の順となっている。



6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位

順位	分野	平均点
1	安全・安心	4.8
2	健康・福祉・子育て	4.3
3	産業・雇用	3.8
4	教育・文化・生涯学習	3.2
5	都市基盤・環境	2.9
6	コミュニティ	2.3

平均点の算出式

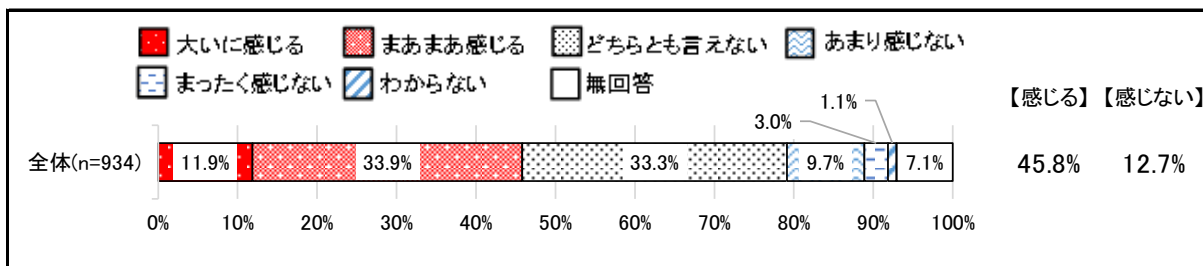
(【幸せにとって重要なもの：1位】×6点+【2位】×5点+【3位】×4点+【4位】×3点
+【5位】×2点+【6位】×1点)÷無回答を除いたn数

(2) 幸福実感

■ <感じる>が4割台半ばを占める。

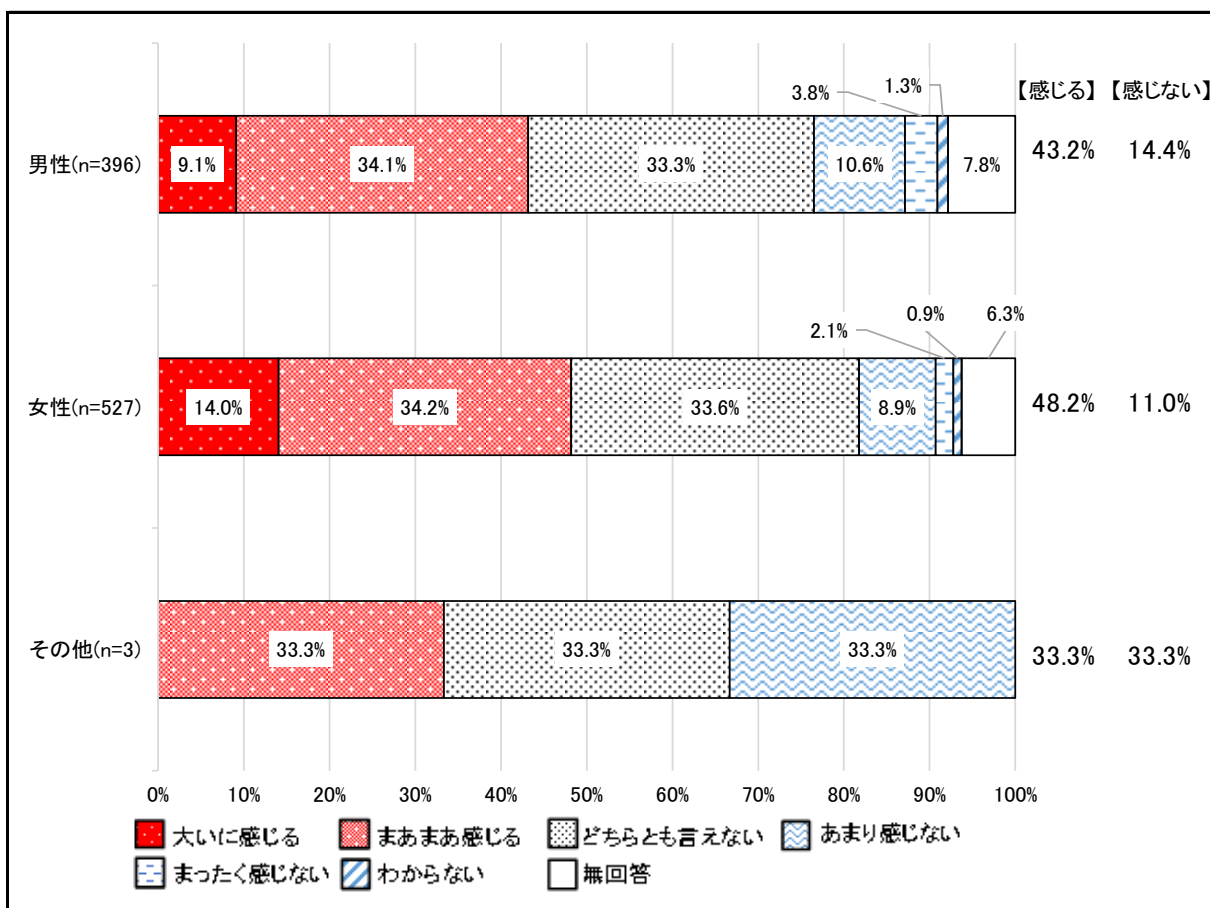
問 1 4 あなたは、幸せだと感じますか？

「大いに感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた「感じる」は45.8%であり、「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」の12.7%を上回る。



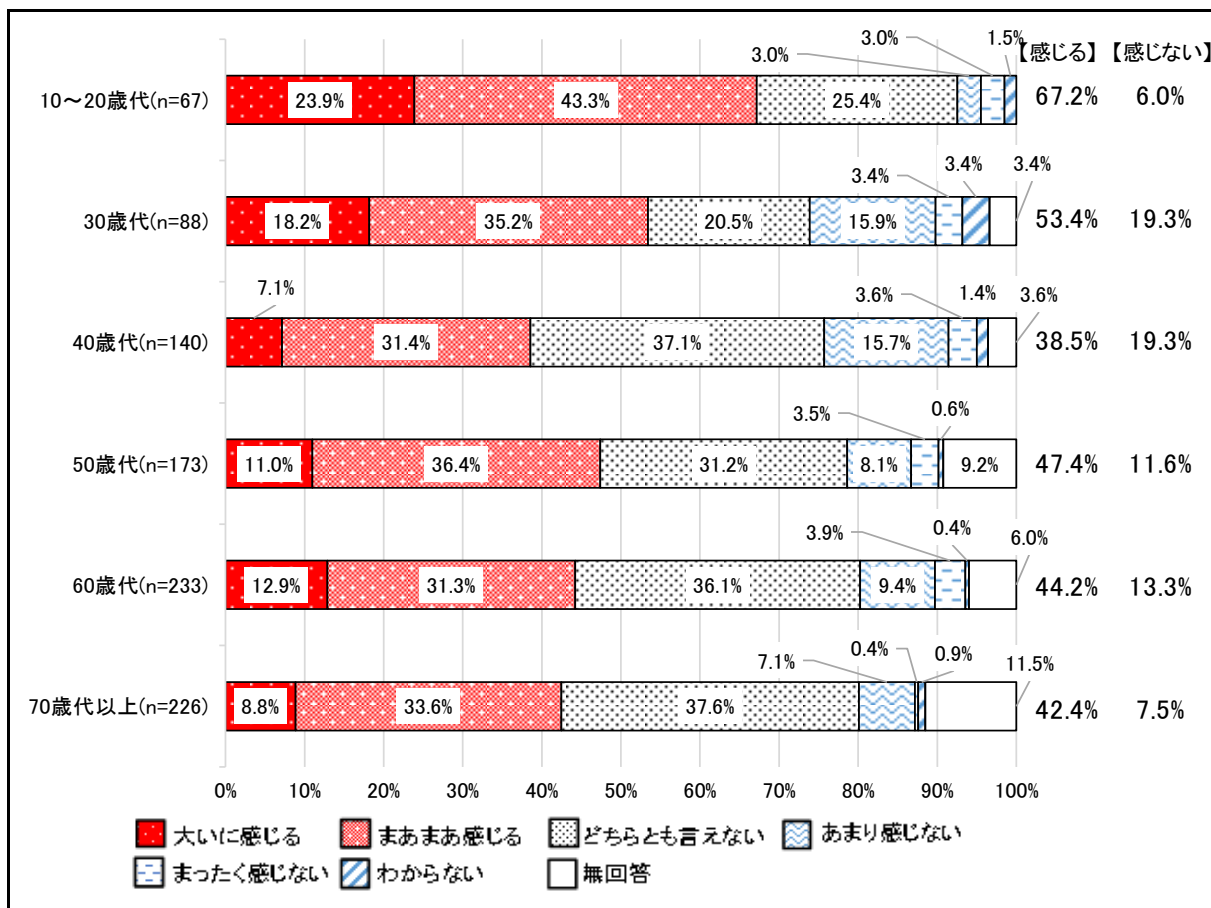
(3) 幸福実感 属性別結果

【性別】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「男性」が43.4%、「女性」が48.2%であり、「女性」の方が高くなっている。

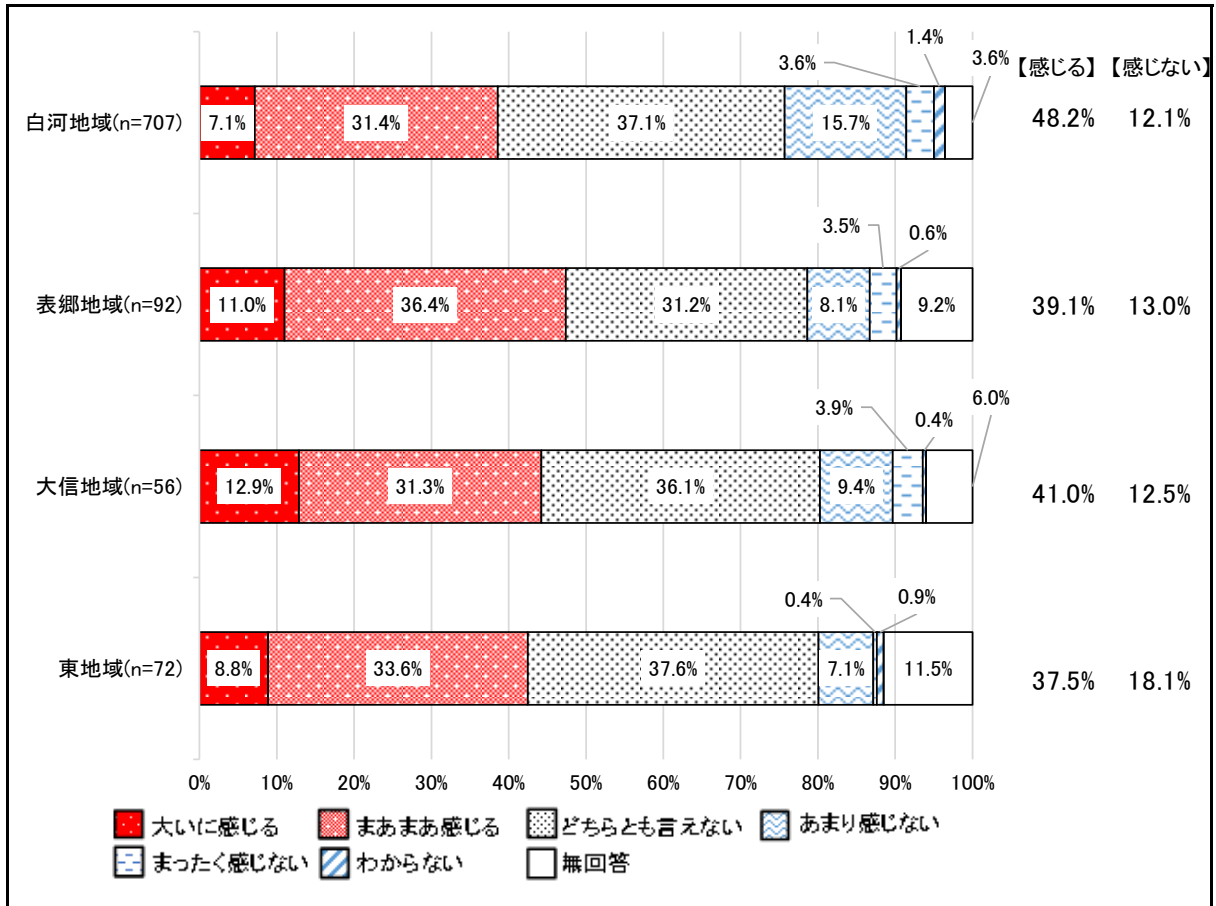
【年代】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「10～20歳代」で67.2%と約7割を占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「30歳代」と「40歳代」で約2割を占めており、他の年代よりも高くなっている。

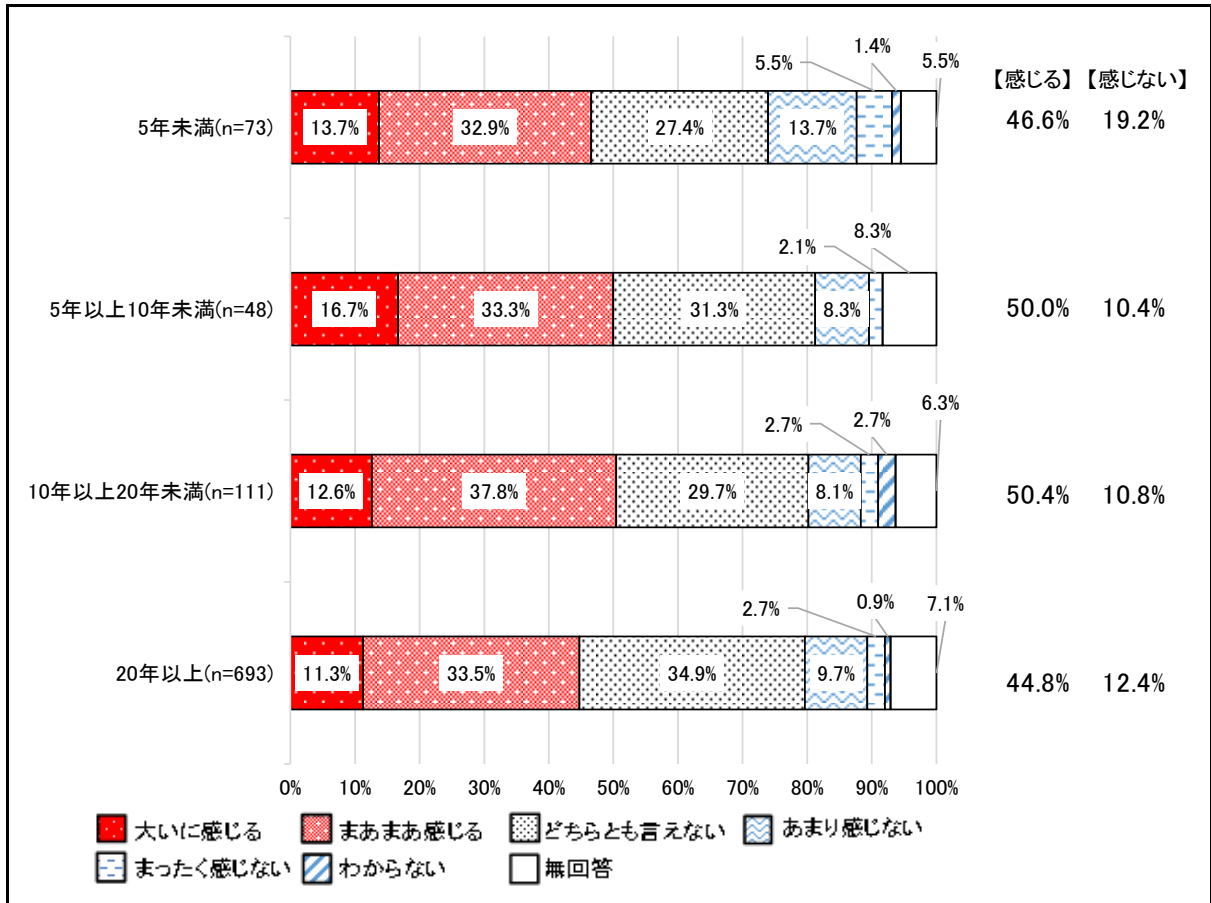
【居住地域】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「白河地域」で48.2%と約5割を占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「東地域」で18.1%と約2割を占めており、他の地域よりも高くなっている。

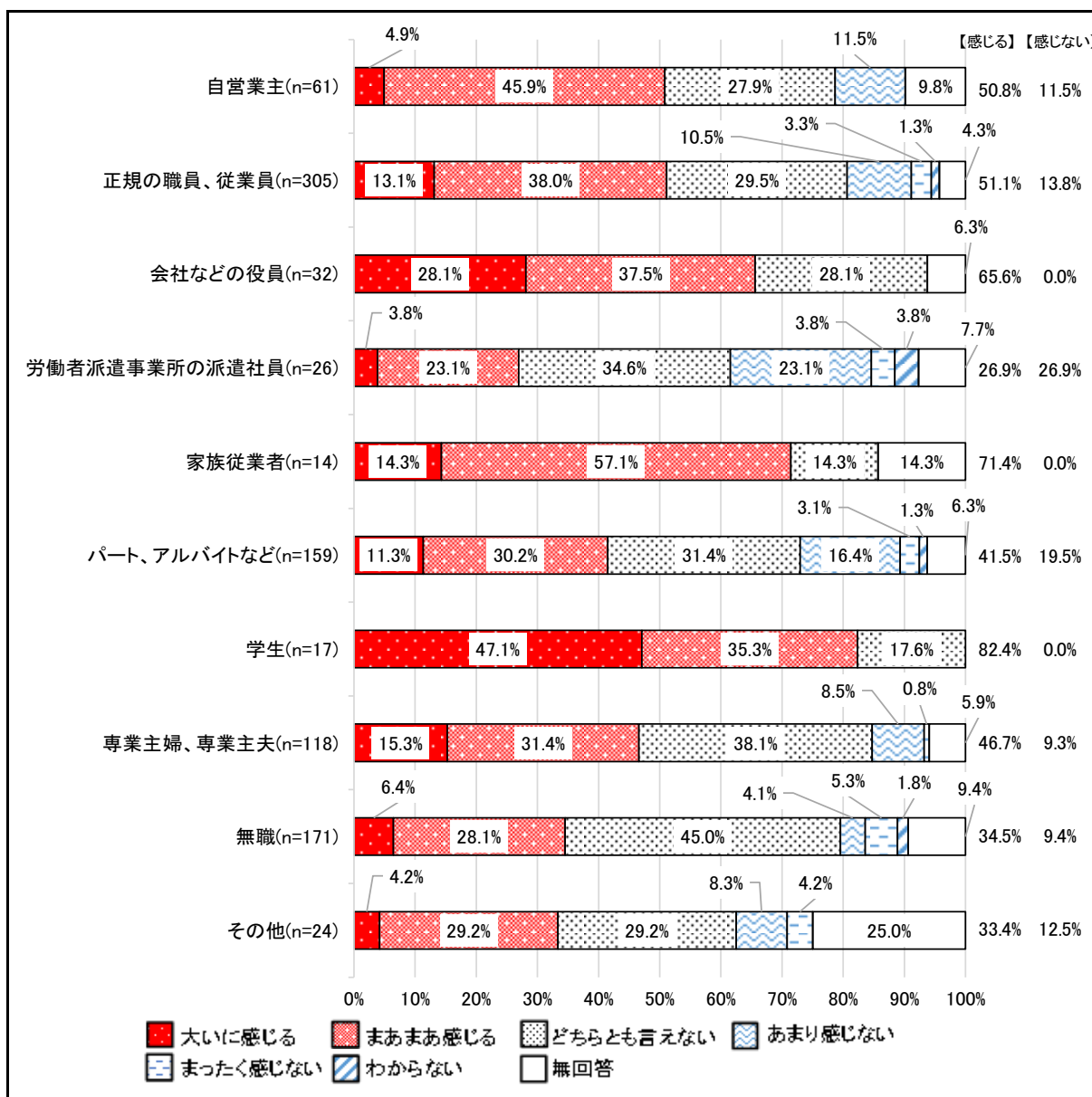
【居住年数】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「5年以上20年未満」で約5割を占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「5年未満」が19.2%と約2割を占めており、他の居住年数よりも高くなっている。

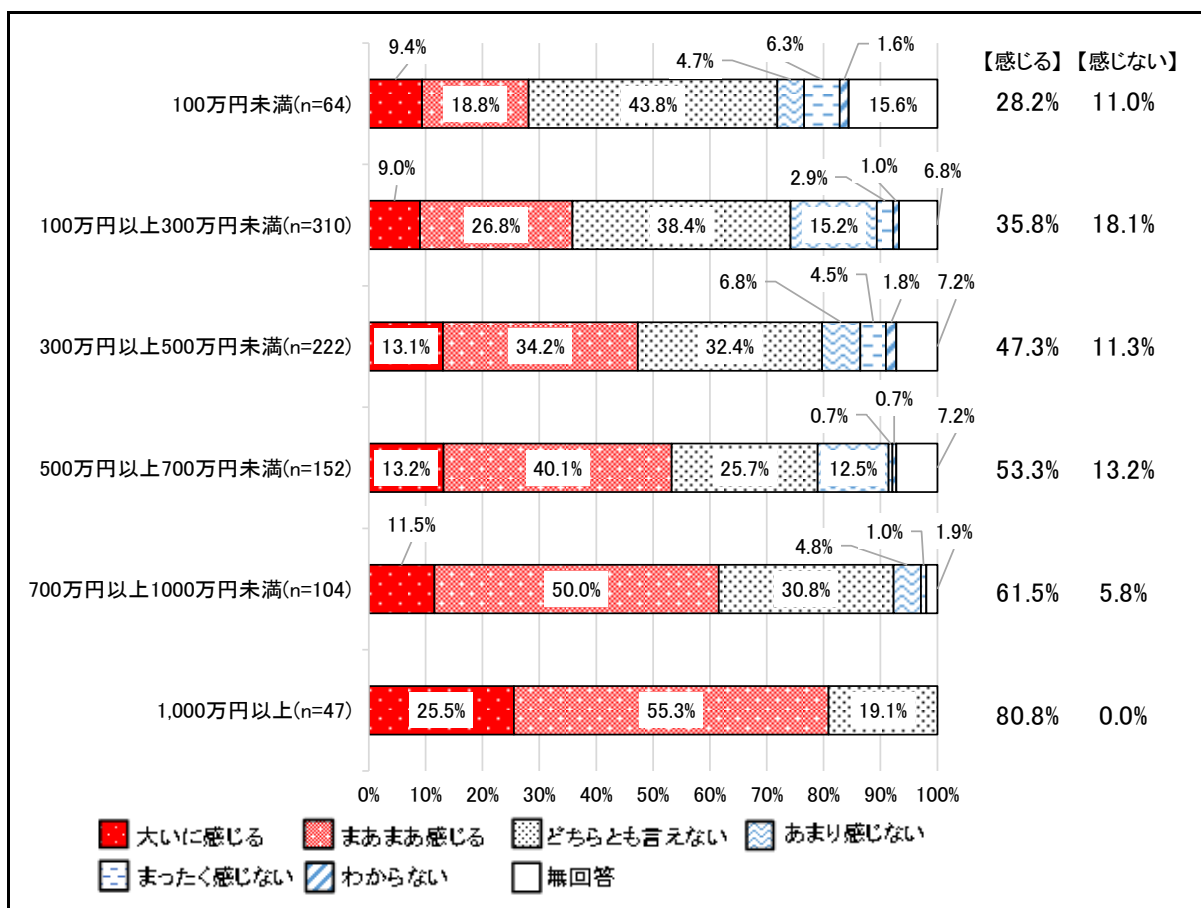
【就業形態】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「会社などの役員」で65.6%と約6割台半ばを占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「労働者派遣事業所の派遣社員」が26.9%と約3割を占めており、他の就業形態よりも高くなっている。

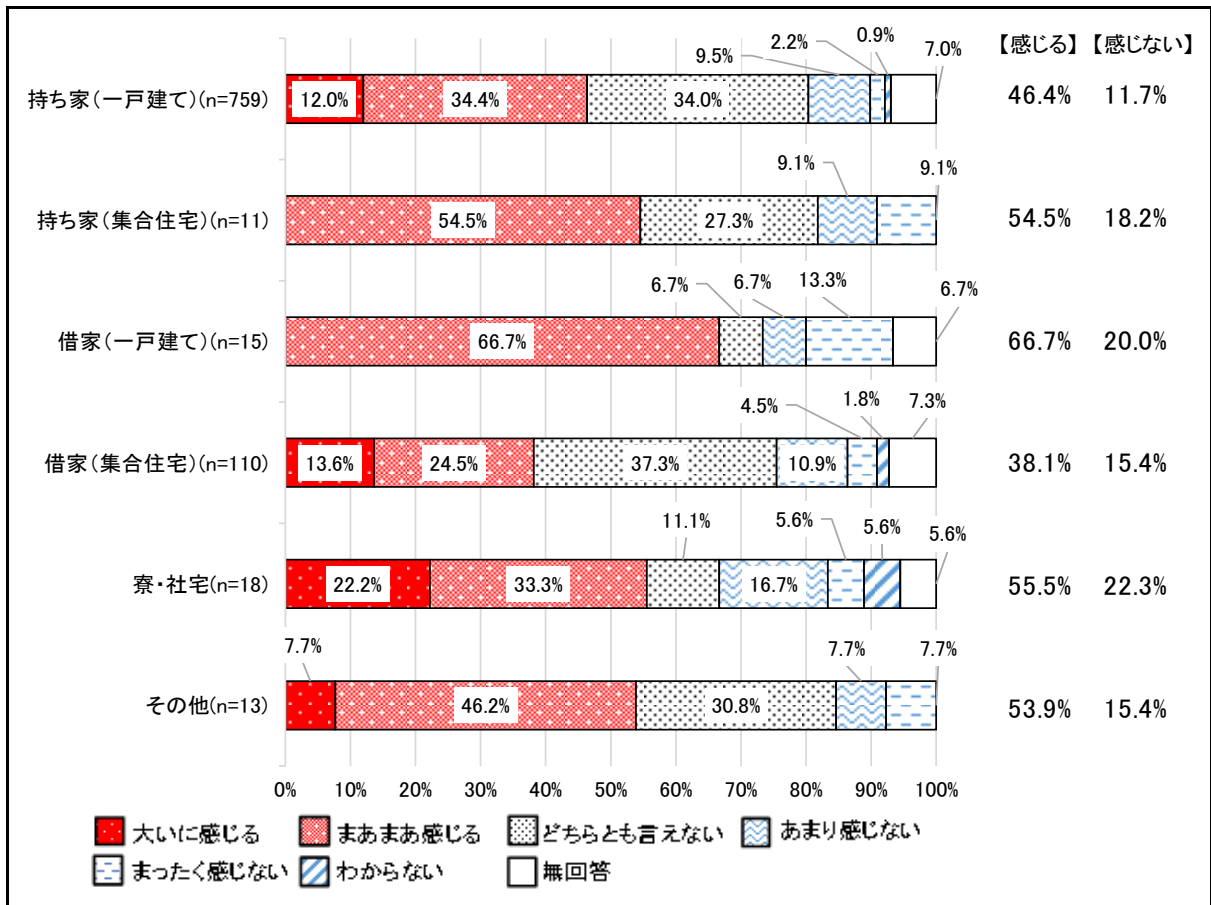
【世帯年収】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「1,000万円以上」で80.8%と約8割を占め、最も高くなっている。また、世帯年収が高くなるにつれて「感じる」の割合は高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「100万円以上300万円未満」で18.1%と約2割を占めており、他の世帯年収よりも高くなっている。

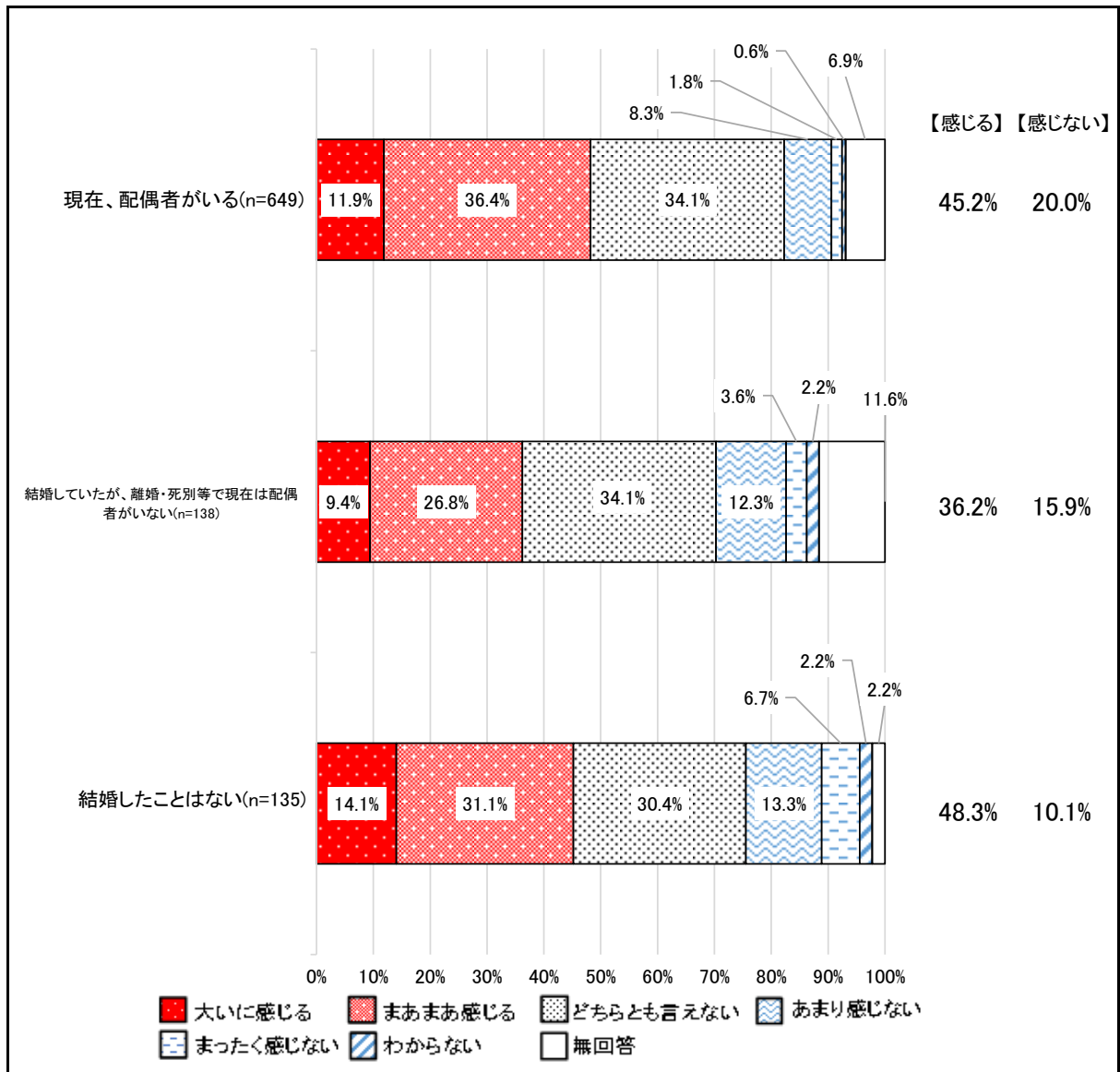
【居住形態】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「持ち家(一戸建て)」で46.4%と約4割台半ばを占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「借家(集合住宅)」で15.4%となっており、他の居住形態よりも高くなっている。

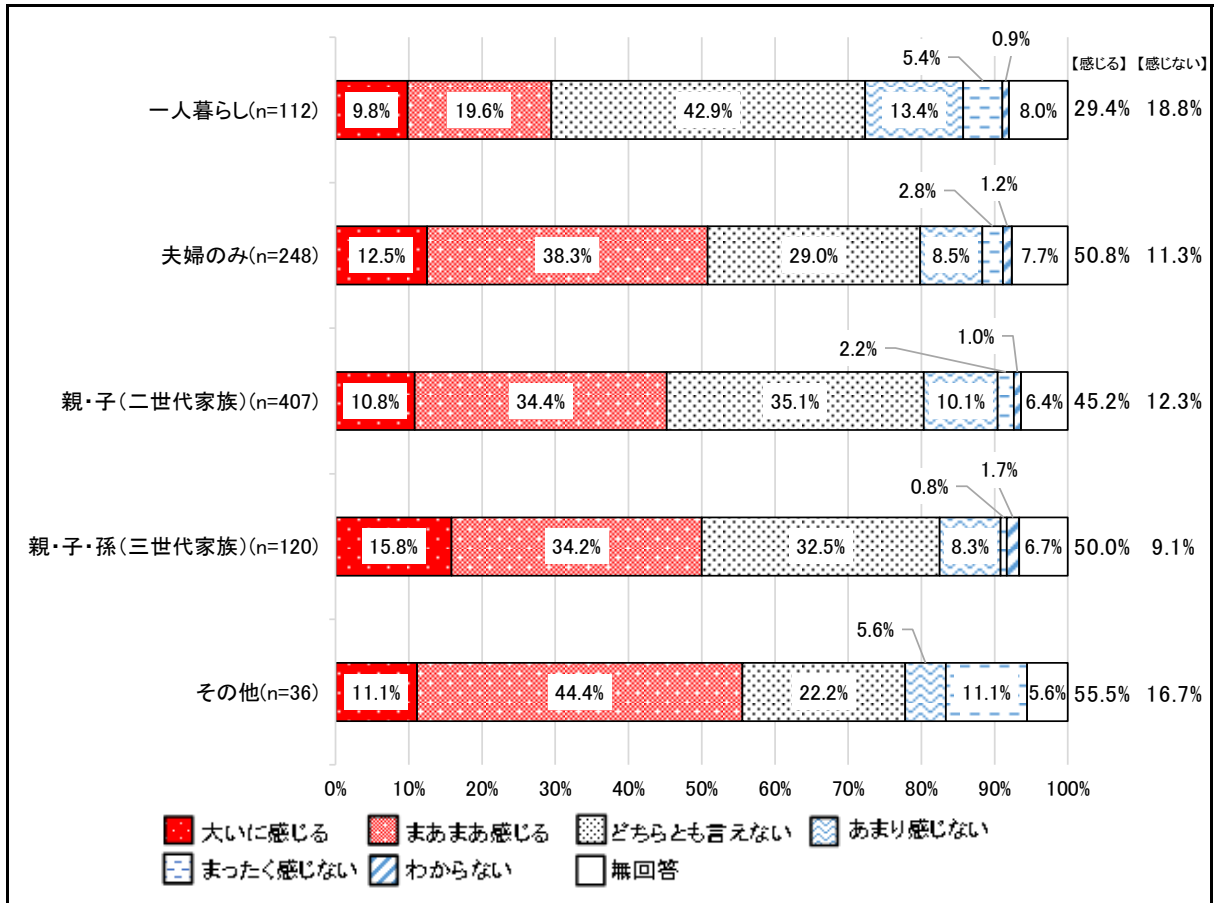
【配偶者の有無】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「現在、配偶者がいる」で48.3%と約5割を占め、最も高くなっている。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「結婚したことはない」で20.0%と最も高くなっている。

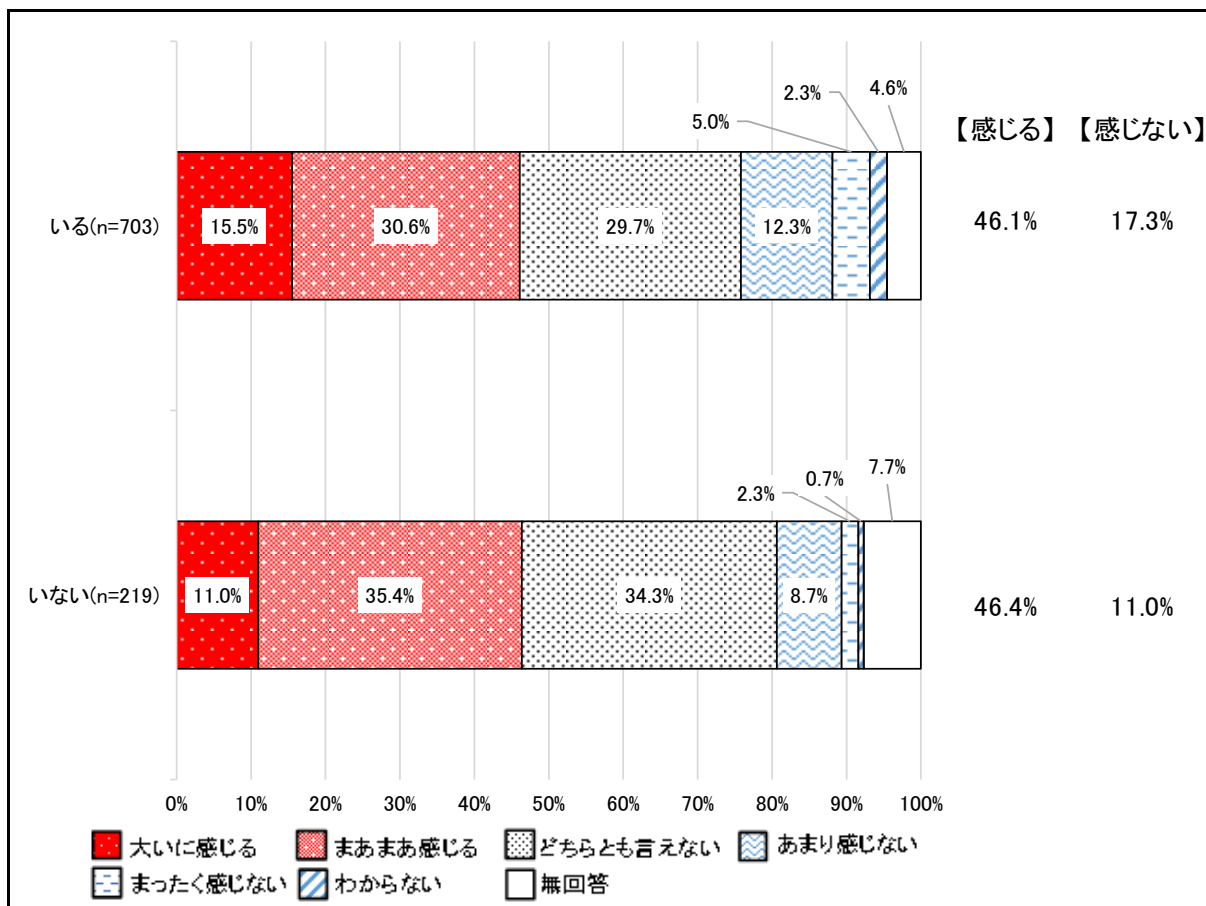
【家族構成】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「夫婦のみ」と「親・子・孫（三世世代家族）」で約5割を占め、最も高くなっている。（その他を除く）

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「一人暮らし」で18.8%と最も高くなっている。

【子どもの有無】



「まあまあ感じる」と「大いに感じる」を合わせた「感じる」は「いる」、「いない」どちらも約5割である。

「まったく感じない」と「あまり感じない」を合わせた「感じない」は「いる」の方が17.3%と高くなっている。

4. 調査票

令和5年度白河市幸福度に関する 市民アンケート調査へご協力ください

みなさまには、日ごろから市政にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、中長期的な市政運営の方針などを定めた「白河市行動計画-アジェンダ2027-」において、“星がある。城がある。君がいる。白河 ~Well-being City Shirakawa~”を将来像に位置付け、豊かな自然や歴史・文化が息づき、人と人とのつながりがある白河で、多くの人が日々の暮らしの中になる「小さくても確かな幸せ」や「真の豊かさ」を実感できるまちづくりを進めていくとしております。

このため、本アンケート調査により、市民の皆様が感じている幸福の度合いを測定、分析し、より良い市政運営にいかしていきたいと考えております。

つきましては、大変お手数をおかけいたしますが、市民サービスの向上のための貴重な資料となりますので、是非、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、本アンケート調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した3,000名を対象に実施するもので、お答えいただいた内容は、全て統計的に処理するとともに、本調査の目的以外に使用することや、外部に流出することはありませんので、ご安心ください。

令和5年7月

白河市 市長公室 企画政策課

回答は<郵送>または<インターネット>から行うことができます。
いずれかの方法で、**令和5年8月21日まで**にご回答ください。

①郵便でご回答いただける場合

同封した返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストへご投函ください。
※切手や差出人名は不要です。

②インターネットでご回答いただける場合

以下のURL 又はQRコードからアクセスいただき、ご回答ください。

※インターネットでご回答いただける場合は、郵送での調査票の返信は不要です。

URL : <https://logoform.jp/f/U4oSw>



QRコード

【お問い合わせ先】

白河市 市長公室 企画政策課 企画政策係

【受付時間/月～金 8:30～17:15】

電話:0248-22-1111(内線2334、2335)

ご協力
お願いします



回答に当たってのお願い

- ① 回答はご本人様をご記入ください。ただし、諸事情により、ご本人様による回答ご記入が難しい場合には、代筆にてご記入いただくか、ご家族の方などがご自身の立場でお答えください。
- ② 郵送による回答の場合には、ご記入の際、濃い鉛筆か、黒又は青のボールペン・万年筆をお使いください。（インターネットから回答いただける場合は、4ページ以降をご覧ください。）
- ③ 次の回答例に従ってお答えください。

5段階で評価していただく質問の回答例

例) 次の(1)から(2)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○をつけてください。（○はそれぞれ1つずつ）

	感ま じっ なた いく	→	感大 じい るに	わ か ら な い		
(1) あなたは、スポーツや散歩など気軽に体を動かしたり、運動することができていると思いますか？	1	2	3	④	5	0
(2) あなたは、健康的な食生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	①

※各設問に対し、あなたの感じ方の度合いに応じて、1から5までの数字のどれか1つに○印をつけてください。1が「まったく感じない」、5が「大いに感じる」となります。わからない場合は、0の「わからない」にのみ○印をつけてください。

重要だと思う順に項目を選択していただく質問の回答例

例) あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。（番号はそれぞれ1つずつ）

第1位	1	第2位	3	第3位	5
<p>選択項目</p> <p>1 困っている人に声を掛けたり協力したり、優しく接することができること</p> <p>2 外食やショッピングを楽しめること</p> <p>3 出かける際の移動が便利なこと</p> <p>4 まちなみがきれいなこと</p> <p>5 ごみや騒音などの問題がなく快適なこと</p> <p>6 身近に豊かな自然があること</p>					

※上記は、最も重要だと思う「1 困っている人に声を掛けたり協力したり、優しく接することができること」の番号を第1位の口に、2番目に重要だと思う「3 出かける際の移動が便利なこと」の番号を第2位の口に、3番目に重要だと思う「5 ごみや騒音などの問題がなく快適なこと」の番号を第3位の口に記入した例です。

順位をつけていただく質問の回答例

例) 次の6つの分野（Ⅰ～Ⅵ）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。（番号はそれぞれ1つずつ）

分 野	概 要	記入欄 (順位)
Ⅰ 安全・安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	5
Ⅱ 健康・福祉・子育て	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービス、家庭における子育てや地域の子育て環境などについて	1
Ⅲ 産業・雇用	収入やワークライフバランス（仕事と生活の調和）、地域経済・まちの魅力などについて	3
Ⅳ 教育・文化・生涯学習	子どもの知識・技能や社会性等の成長、余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着などについて	4
Ⅴ 都市基盤・環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、自然環境などについて	6
Ⅵ コミュニティ	地域交流や自分の役割、心地よい居場所、多様性などについて	2

※上記は、「Ⅱ 健康・福祉・子育て」が最も重要で、2番目に「Ⅵ コミュニティ」、3番目に「Ⅲ 産業・雇用」、4番目に「Ⅳ 教育・文化・生涯学習」、5番目に「Ⅰ 安全・安心」、6番目に「Ⅴ 都市基盤・環境」を重要だと思っている場合の記入例です。

回答を1つだけ選択していただく質問の回答例

例) あなたの年齢は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------------|-----------|-----------|
| 1 10歳代 | 2 20歳代 | 3 30歳代 |
| ④ 40歳代 | 5 50歳代 | 6 60歳代 |
| 7 70歳代以上 | | |

例えば、年齢が43歳の場合は、4に○印を付けてください。

ネットでの回答方法

- ① 回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から当てはまるものを選択してください。
- ② 質問に該当する方のみにご回答いただく質問もありますので、その場合は、説明文に従ってお答えください。
- ③ 入力内容は、回答したところまでの「一時保存」が可能です。



第4位：IV 教育・文化・生涯学習

第5位：V 都市基盤・環境

第6位：VI コミュニティ

問14 あなたは、幸せと感じますか？あなたの実感に最も近いもの1つにチェックを付けてください。 **必須**

1 まったく感じない 2 あまり感じない 3 どちらとも言えない 4 まあまあ感じる 5 大いに感じる 6 わからない

あなたは、幸せと感じますか？

← 1つ前の画面に戻る → 次の画面へ進む **入力内容を一時保存する**

- ④ 一時保存を再開した場合、前回入力したところから入力が可能です。



令和5年度白河市幸福度調査に関する市民アンケート調査

入力フォーム

3 入力

続きから再開

前画、途中で入力した内容が再開されますか？

途中から再開する 再開せず最初から入力し直す

令和5年度白河市

みなさまには、白河市が市民の幸福度を高めるために取り組んでいます。

本市では、令和5年度から令和9年度までを期間とする「白河市行動計画-アジェンダ2027-」に基づき、「星がある、城がある、君がいる、白河～Well-being City Shirakawa～」を将来像とし、その実現に向けて取り組んでいます。この将来像には、豊かな自然や歴史・文化が息づき、人と人とのつながりがある白河で、多くの人が日々の暮らしの中になる「小さくても豊かな幸せ」や「真の豊かさ」を実感できるまちづくりを進めていこうという思いを込めています。

この「白河市幸福度調査」は、市民の皆様がどれだけ幸せを感じているかを測る指標を作成し、それを測定、分析することで、市民の皆様の幸福実感が向上するような、より良い市政運営につなげていくために実施するものです。

本調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した3,000名の方に調査票を郵送して行っております。大変お手数をおかけしますが、調査結果は市民サービス向上のための貴重な資料となりますので、ぜひ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、調査は無記名で、お答えいただいた内容はすべて統計的に処理するとともに、皆様のご意見を本調査の目的以外に使用することや、その内容が外部に流出することはありませんので、ご安心ください。

- ⑤ 全ての回答が終わりましたら、「確認画面へ進む」ボタンを押し、ご確認が済みましたら、「送信」ボタンを押してください。受付番号が表示されましたら、回答は終了です。



4 借家（集合住宅）

問22 あなたに配偶者はいますか。
2 結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない

問23 あなたの家族構成は次のうちどれにあたりますか。
※同居の状況についてお答えください。
1 一人暮らし

問24 お子さんがいる方におたずねします。
あなたのお子さんであてはまるものをお答えください。お子さんが4人以上いる場合は、年齢の若い順に3人目までお答えください。※同居・別居に関わらずお答えください。
1 一人目:
2 二人目:
3 三人目:

← 最初に戻る ← 1つ前の画面に戻る → 送信

- ⑥ 令和5年8月21日（月）までに回答を送信してください。※21日以降は、インターネットでの回答ができなくなります。（インターネットで回答いただいた場合は、調査票の郵送による返信は不要です。）

- ⑦ インターネットへの接続料金は利用者の負担となります。

令和5年度白河市幸福度に関する市民アンケート調査

調 査 票

令和5年8月21日（金）までにご返信（インターネット回答又はポストへの投函）をお願いします。

回答は、基本的にご本人様をご記入くださるようお願いいたします。ただし、諸事情により、ご本人様による記入が難しい場合には、代筆にてご記入いただくか、ご家族の方等がご自身の立場でお答えくださいますようお願いいたします。

I 安全・安心の分野についておたずねします

問1 次の(1)から(9)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じっ なた いく	→	感大 じい るに	わ か ら ない		
(1) お住いの地域は、防犯対策（街灯、住民による見守りなど）がしっかりしていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(2) お住いの地域は、治安が良く、安心して暮らせると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(3) お住いの地域は、交通安全対策がしっかりしていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(4) 生活に必要な情報が届いていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(5) お住いの地域は、万が一の際の救急医療体制が確保されていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(6) 家庭において、災害（地震・火災・風水害など）に対する自主的な備えができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(7) 災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(8) 災害に強い地域だと感じますか？	1	2	3	4	5	0
(9) お住いの地域は、犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？	1	2	3	4	5	0

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目

- 1 防犯対策がしっかりしていること
- 2 治安が良いこと
- 3 交通安全対策がしっかりしていること
- 4 生活に必要な情報が届いていること
- 5 万が一の際の救急医療体制が確保されていること
- 6 災害に対する備えがあること
- 7 災害時に近隣の人と助け合う関係があること
- 8 地域が災害に強いこと

次の質問にお進みください⇒

Ⅱ 健康・福祉・子育ての分野についておたずねします

問3 次の(1)から(11)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じっ た い く	→	感大 じ い る に	わ か ら な い		
(1) あなたは、スポーツや散歩など気軽に体を動かしたり、運動することができていますか？	1	2	3	4	5	0
(2) あなたは、健康的な食生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(3) あなたは、体を休めることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(4) あなたは、楽しい、うれしい、面白いなど、明るい気持ちになることが多いと感じていますか？	1	2	3	4	5	0
(5) お住いの地域は、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(6) お住いの地域は、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？ ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。	1	2	3	4	5	0
(7) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか？ ※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居しているか否かは問いません。	1	2	3	4	5	0
(8) お住いの地域は、子育てに関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？	1	2	3	4	5	0
(9) お住いの地域は、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(10) お住いの地域は、自分が望む子育てができるような環境があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(11) あなたは、子どもの成長を含め、心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目

- 1 体を動かしたり、運動することができること
- 2 健康的な食生活を送れること
- 3 体を休めることができること
- 4 明るい気持ちになること
- 5 医療機関（病院や薬局など）が地域に充実していること
- 6 高齢者や障がい者への福祉が地域に充実していること
- 7 子育てに関する家族の理解・協力があること
- 8 子育てに関する事業・サービス・施設などが地域に充実していること
- 9 子育て家庭に対して理解・協力する雰囲気があること
- 10 自分が望む子育てができるような環境があること

次の質問にお進みください⇒

Ⅲ 産業・雇用の分野についておたずねします

問5 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じっ た た い く	→	感大 じ い る に	わ か ら な い		
(1) あなたは、普通の生活を送るために必要な収入を得られていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(2) あなたは、仕事と生活のバランスが取れていると感じますか？ ※専業主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0
(3) あなたは、仕事に、やりがいや充実感を感じますか？ ※専業主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0
(4) お住いの地域は、活気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(5) あなたはお住いの地域で、日常生活に必要な買い物ができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(6) お住いの地域は、市外から人が訪れたい魅力あるまちだと思いますか？	1	2	3	4	5	0
(7) あなたは、経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目	
1	普通の生活を送るために必要な収入があること
2	仕事と生活とのバランスが取れていること
3	仕事にやりがいや充実感があること
4	地域に活力があること
5	地域で日常生活に必要な買い物ができること
6	地域外から人が訪れたい魅力があること

IV 教育・文化・生涯学習の分野についておたずねします

問7 次の(1)から(10)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じっ た い く	→	感大 じ い る に	わ か ら な い		
(1) あなたは、お子さんが、健全かつ楽しそうに生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(2) あなたは、お子さんが、社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していると思いますか？	1	2	3	4	5	0
(3) あなたは、お子さんとともに、楽しく日々の生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(4) お住いの地域は、教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？	1	2	3	4	5	0
(5) あなたは興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(6) お住いの地域は、良質な文化・芸術（演劇やコンサートなど）に接したり取り組んだりする機会に恵まれていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(7) お住いの地域は、身近にスポーツができる環境があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(8) お住いの地域は、生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？ ※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指します。	1	2	3	4	5	0
(9) あなたは、地域の歴史や文化など、白河にしかない資源が豊富に残っていることを誇らしいと感じますか？	1	2	3	4	5	0
(10) あなたは、充実した余暇や文化活動を楽しみながら、いきいきとした生活を送れていると感じますか？	1	2	3	4	5	0

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目

- 1 子どもが健全かつ楽しそうに生活を送れること
- 2 子どもが社会で生活していくうえで必要な知識や技能、体力、社会性などを身に付け成長していること
- 3 子どもとともに楽しく日々の生活を送ることができること
- 4 教育に関する事業・サービス・施設などが地域に充実していること
- 5 興味・関心のあることに取り組むことができていること
- 6 良質な文化・芸術に接したり取り組んだりする機会に恵まれていること
- 7 身近にスポーツができる環境があること
- 8 生涯にわたって学習できる環境が充実していること
- 9 白河にしかない資源が豊富に残っていること

次の質問にお進みください⇒

V 都市基盤・環境の分野についておたずねします

問9 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じっ た た い く	→	感大 じい る に	わ か ら な い		
(1) あなたは、困っている人を見かけたときに、声を掛けたり協力したり、優しく接することができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(2) お住いの地域では、外食やショッピングを楽しめると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(3) お住いの地域は、出かける際の移動（公共交通機関、自動車、自転車、徒歩での移動）が便利と感じますか？	1	2	3	4	5	0
(4) お住いの地域のまちなみ（景観・緑など）はきれいだと感じますか？	1	2	3	4	5	0
(5) お住いの地域は、ごみや騒音などの問題がなく、快適だと感じますか？	1	2	3	4	5	0
(6) お住いの地域は、身近に豊かな自然があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(7) お住いの地域は、利便性や快適性などの点から、総合して暮らしやすい生活環境があると感じますか？	1	2	3	4	5	0

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目
1 困っている人に優しく接することができること
2 外食やショッピングを地域で楽しめること
3 出かける際の移動が便利なこと
4 地域のまちなみがきれいなこと
5 ごみや騒音などの問題がなく快適な地域であること
6 身近に豊かな自然があること

Ⅵ コミュニティの分野についておたずねします

問11 次の(1)から(8)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じっ なく いく	→	感大 じい るに	わ か ら ない		
(1) お住いの地域では、気兼ねなく挨拶をかわすことができる雰囲気がありますか？	1	2	3	4	5	0
(2) あなたは、地域の行事やお祭りなどに参加し、地域の人たちとともに達成感や充実感を得ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(3) あなたは、家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(4) 身近に頼れる人がいますか？	1	2	3	4	5	0
(5) 恋をしていますか？	1	2	3	4	5	0
(6) お住いの地域には、心地よい空間があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(7) お住いの地域には、文化や言語などが異なる人々に対して偏見を持たず理解しようとする雰囲気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0
(8) あなたは、総合的に地域の方との充実したふれあいのある生活が送れていると感じますか？	1	2	3	4	5	0

問12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目	
1	気兼ねなく挨拶をかわすことができる雰囲気が地域にあること
2	地域の人たちとともに達成感や充実感を得ることができること
3	自分の役割があること
4	身近に頼れる人がいること
5	恋をしていること
6	心地よい空間があること
7	文化や言語などが異なる人々に対して偏見を持たず理解しようとする雰囲気が地域にあること

I～VIすべての分野についておたずねします

問13 次の6つの分野（I～VI）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。（番号はそれぞれ1つずつ）

分野	概要	記入欄
I 安全・安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	
II 健康・福祉・子育て	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービス、家庭における子育てや地域の子育て環境などについて	
III 産業・雇用	収入やワークライフバランス（仕事と生活の調和）、地域経済・まちの魅力などについて	
IV 教育・文化・生涯学習	子どもの知識・技能や社会性等の成長、余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着などについて	
V 都市基盤・環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、自然環境などについて	
VI コミュニティ	地域交流や自分の役割、心地よい居場所、多様性などについて	

問14 あなたは、幸せだと感じますか？あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。（○は1つだけ）

感ま じっ なた いく					感大 じい るに	わ か ら な い
1	2	3	4	5	0	

あなたご自身についてお答えください

最期に、お答えいただいた「あなた」ご自身のことについておたずねします。
これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、ぜひご記入ください。

問15 あなたの性別は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|-----|
| 1 | 男 | 2 | 女 | 3 | その他 |
|---|---|---|---|---|-----|

問16 あなたの年齢は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | | | | |
|---|--------|---|------|---|------|
| 1 | 10歳代 | 2 | 20歳代 | 3 | 30歳代 |
| 4 | 40歳代 | 5 | 50歳代 | 6 | 60歳代 |
| 7 | 70歳代以上 | | | | |

問17 あなたが現在お住いの地域はどこですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|---|------|---|------|
| 1 | 白河地域 | 2 | 表郷地域 |
| 3 | 大信地域 | 4 | 東地域 |

問18 あなたが白河市（旧表郷村・大信村・東村の年数を含む。）にお住いになって通算何年になりますか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|---|------------|---|-----------|
| 1 | 5年未満 | 2 | 5年以上10年未満 |
| 3 | 10年以上20年未満 | 4 | 20年以上 |

問19 あなたのご職業は次のうちどれですか。（○は1つだけ）
※複数の職がある場合は、主となる方を選択してください。

- | | | | |
|---|---------|----|-----------------|
| 1 | 自営業主※1 | 2 | 正規の職員・従業員 |
| 3 | 会社などの役員 | 4 | 労働者派遣事務所の派遣社員※2 |
| 5 | 家族従事者※3 | 6 | パート、アルバイトなど※4 |
| 7 | 学生 | 8 | 専業主婦（夫） |
| 9 | 無職 | 10 | その他（
） |
- 雇われている人

※1 自営業主とは、個人で事業を営んでいる人（農業などを含む）や自由業の人を指す。

※2 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を指す。

※3 家族従事者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を指す。

※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含む。

問20 あなたの世帯全体の年間収入は、ボーナスを含めておよそどのくらいですか。
(○は1つだけ) ※社会保険料や所得税などを含めてお答えください。

- | | | | |
|---|----------------|---|---------------|
| 1 | 100万円未満 | 2 | 100万円～300万円未満 |
| 3 | 300万円～500万円未満 | 4 | 500万円～700万円未満 |
| 5 | 700万円～1000万円未満 | 6 | 1000万円以上 |

問21 あなたのお住いは次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---|-----------|---|-----------|
| 1 | 持ち家(一戸建て) | 2 | 持ち家(集合住宅) |
| 3 | 借家(一戸建て) | 4 | 借家(集合住宅) |
| 5 | 寮・社宅 | 6 | その他() |

問22 あなたに配偶者はいますか。(○は1つだけ)

- 1 現在、配偶者がいる(婚姻届の有無にかかわらず、お答えください)
- 2 結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない
- 3 結婚したことはない

問23 あなたの家族構成は次のうちどれにあたりますか。(○は1つだけ)
※同居の状況についてお答えください。

- | | | | |
|---|-------------|---|---------------|
| 1 | 一人暮らし | 2 | 夫婦のみ |
| 3 | 親・子(二世世代家族) | 4 | 親・子・孫(三世世代家族) |
| 5 | その他() | | |

問24 お子さんはいらっしゃいますか。(○は1つだけ)
※同居・別居に関わらずお答えください。

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | いる | 2 | いない |
|---|----|---|-----|

- 問25 22歳以下のお子さんがいる方におたずねします。あなたのお子さんではま
るものについて、人数を記入してください。
※同居・別居に関わらずお答えください。
(小学生が1人、中学生が1人の場合は、小学生の欄に「1」、中学生の欄に
「1」を記入してください。)

	記入欄 (人数)
乳児 (1歳未満)	
幼児 (1歳から小学校入学前まで)	
小学生	
中学生	
高校生	
大学生	
社会人	

以上でアンケートは終わりです。ご協力いただき誠にありがとうございました。

以下のいずれかの方法で、令和5年8月21日(月)までに、返信してください。

①郵便でご回答いただける場合

同封した返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストへご投函ください。
※切手や差出人名は不要です。

②インターネットでご回答いただける場合

以下のURL 又はQRコードからアクセスいただき、ご回答ください。
※インターネットでご回答いただける場合は、郵送での調査票の返信は不要です。

URL:<https://logoform.jp/f/U4oSw>



QRコード